SIRIUS α
取扱説明書

PREMIUM COMPACT SMART DEVICE

IS06

ごあいさつ

このたびは、IS06をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用の前に『取扱説明書』をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。『取扱説明書』を紛失されたときは、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

取扱説明書ダウンロード
『取扱説明書』（本書）のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

オンラインマニュアル
auホームページでは、『取扱説明書』（本書）を抜粋のうえ、再構成した検索エンジン形式のマニュアルもご用意しております。
http://www.au.kddi.com/manual/index.html

For Those Requiring an English Instruction Manual
英語版の『取扱説明書』が必要な方へ
You can download the English version of the Basic Manual from the au website (available from approximately one month after the product is released).
『取扱説明書・抜粋（英語版）』をauホームページからダウンロードできます（発売後約1ヶ月後から）。
Download URL: http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html

安全上のご注意

IS06をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくご使用ください。
故障とお考えになる前に、以下のauホームページのauお客さまサポートで症状をご確認ください。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

au電話をご利用いただくにあたって

- サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル・地下など）では通話できません。また、電波状態の悪い場所では通話できないこともあります。なお、通話中に電波状態の悪い場所へ移動しますと、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- au電話はデジタル方式の特徴として電波の弱い極限まで一定の高い通話品質を維持し続けます。したがって、通話中この極限を超えてしまうと、突然通話が切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- au電話は電波を使用しているため、第三者に通話を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。（ただし、CDMA方式は通話上の高い秘話機能を備えております。）
- au電話は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。
- 「携帯電話の保守」と「稼動状況の把握」のために、au ICカードを携帯電話に挿入したときにお客様が利用されている携帯電話の製造番号情報を自動的にKDDI（株）に送信いたします。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお読みください。

- この「安全上のご注意」にはIS06を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■表示の説明

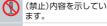
表示	説明
危険	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
警告	この表示は「人が死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される内容」を示しています。
注意	この表示は「人が傷害(※2)を負う可能性が想定される内容や物的損害(※3)の発生が想定される内容」を示しています。

※1重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

※2傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。

■図記号の説明

記号	説明	記号	説明
	行ってはいけない（禁止）内容を示しています。		水に濡らしてはいけない（禁止）内容を示しています。
	分解してはいけない（禁止）内容を示しています。		必ず実行していただく（強制）内容を示しています。
	濡れた手で扱ってはいけない（禁止）内容を示しています。		電源プラグをコンセントから抜いていただく（強制）内容を示しています。

■IS06本体、au ICカード、電池パック、パンテック microUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル、パンテック イヤホンジャック変換アダプタ03、充電用機器、周辺機器共通

危険　必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

IS06に使用する電池パック、充電用機器、microUSBケーブルや変換アダプタ、イヤホン関連機器は必ず指定の周辺機器をご用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。

高温になる場所(火のそば、ストーブのそば、炎天下など)での使用や放置はしないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

電子レンジや高圧容器などの中に入れないでください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。

火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。

接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災や故障の原因となる場合があります。

指定のACアダプタ(別売)をコンセントに差し込む場合やパンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル(試供品)を接続する場合、電源プラグや接続端子に金属製のストラップやアクセサリーなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないようにしてください。レンズの集光作用により、発火・破裂・火災の原因となります。

ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にIS06の電源をお切りください。また、充電もしないでください。ガスに引火するおそれがあります。

IS06はソフトウェアを含め分解や改造、お客様による修理などをしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などによりIS06またはソフトウェアなどに不具合が生じてもKDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)では一切の責任を負いかねます。携帯電話の改造は電波法違反になります。

⚠警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・漏液・故障の原因となります。

屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。

水などの液体をかけないでください。また、水などが直接かかる場所や風呂場など湿気の多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。(雨天・降雪中・海岸・水辺などでの使用は特にご注意ください。)万一、液体がかかってしまった場合には直ちに電源プラグ、パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル(試供品)、電池パックを抜いてください。また、身につけている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障は保証の対象外となり、修理ができません。

接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。

IS06が落下などにより破損し、電話機内部が露出した場合、露出部に手を触れないでください。感電したり、破損部でけがをすることがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらのゲームや音楽再生、動画の視聴などには使用しないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。

イヤホンなどをIS06本体に装着し、動画を視聴したりゲームや音楽再生などをする場合は、適度な音量に調節してください。音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると耳に悪い影響を与えるおそれがあります。また、音量を上げすぎると外部の音が聞こえにくくなり、踏切や横断歩道などで交通事故の原因となります。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

直射日光のあたる場所（自動車内など）や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下してけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

乳幼児の手の届く場所には置かないでください。誤って飲み込んで窒息したり、事故・傷害などの原因となる場合があります。

湿気の多い場所で使用しないでください。身に着けている場合は汗による湿気が故障の原因となる場合があります。水濡れや湿気による故障と判明した場合は保証の対象外となり、修理ができません。

使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなど異常が起きたときは使用しないでください。異常が起きた場合、充電中であれば、指定の充電用機器（別売）をコンセントまたはシガーライタソケットから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。また、落下したり、水に濡れたりなどして破損した場合などもそのまま使用せず、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

外部から電源が供給されている状態のIS06本体・電池パック・指定の充電用機器（別売）に、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

金属製のストラップやアクセサリーを使用されている場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。

腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。

電池パックカバーを外したまま使用しないでください。

IS06本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器(別売)やパンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル(試供品)を接続しないでください。発火・感電の原因となります。

接続端子にゴミが付着しないようにご注意ください。故障の原因となります。

■IS06本体について

警告 必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

自動車・原動機付自転車・自転車運転中に携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の携帯電話の使用も法律などで罰せられる場合があります。

航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。電源をお切りください。

植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで携帯電話を使用される場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、携帯電話を心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
   - 手術室、集中治療室(ICU)、冠状動脈疾患監視病室(CCU)には携帯電話を持ち込まないでください。
   - 病棟内では、携帯電話の電源をお切りください。オートパワーオン機能やアラーム機能など自動的に電源が入る機能を設定してある場合は、あらかじめ設定を解除してから電源をお切りください。
   - ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は携帯電話の電源をお切りください。
   - 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。

高精度な電子機器の近くではIS06の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例：心臓ペースメーカー・補聴器・その他医療用電子機器・火災報知器・自動ドアなど。医療用電子機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)

通話・メール・撮影・ゲーム・インターネットなどをするときや、動画を見たり、音楽を聴くときは周囲の安全をご確認ください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。

撮影ライトを目に近付けて点灯させないでください。また、撮影ライト点灯時は発光部を直視しないようにしてください。同様に撮影ライトを他の人の目に向けて点灯させないでください。視力低下などの障がいを起こす原因となります。特に乳幼児に対して至近距離で撮影しないでください。

自動車や原動機付自転車、自転車などの運転者に向けて撮影ライトを点灯させないでください。目がくらんで運転不能になり、事故を起こす原因となります。

ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ていると、一時的に筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす人がいます。こうした経験のある人は、事前に必ず医師とご相談ください。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

改造されたau電話は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。
au電話は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「技適マーク〒」がau電話本体の銘板シールに表示されております。
au電話本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質や表面処理は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース（ディスプレイパネル側）	PA＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（外側）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（電池パックカバー側）	PC＋GF強化樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
カメラレンズ部	アクリル樹脂	化学硬化処理
ウィンドウパネル部	強化ガラス	強化熱処理および耐指紋コーティング
操作キー（ホーム、検索、電源、音量）	PC樹脂	アクリル系UV硬化塗装処理
microUSB接続端子カバー	ABS樹脂＋非塩化ビニール	—

キャッシュカード・フロッピーディスク・クレジットカード・テレホンカードなどの磁気を帯びた物を近付けたり、挟んだりしないでください。記録内容が消失する場合があります。

通常はmicroUSB接続端子カバーなどをはめた状態でご使用ください。カバーをはめずに使用していると、ほこり、水などが入り、故障の原因となります。

microUSB接続端子に液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。microUSB接続端子を使用しないときは、ほこりなどが入らないようカバーをお閉めください。

ハンドストラップなどを持ってIS06本体を振り回さないでください。けがなどの事故、故障や破損の原因となることがあります。また、ヒモが傷付いているなど、傷んだストラップは取り付けないでください。

IS06本体の吸着物にご注意ください。受話口やスピーカー部などには磁石を使用しているため、画鋲やピン・カッターの刃、ホチキス針などの金属が付着し、思わぬけがをすることがあります。ご使用の際、受話口やスピーカー部などに異物がないかを必ず確かめてください。

砂浜などの上に直に置かないでください。受話口、送話口、スピーカーなどに砂などが入り音が小さくなったり、ヒンジ部などからIS06本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。

心臓の弱い方はバイブレータ（振動）や音量の大きさの設定にご注意ください。心臓に影響を与える可能性があります。

Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。IS06のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外で使用すると罰せられることがあります。

無線LAN(Wi-Fi®)機能は日本国内でご使用ください。IS06の無線LAN機能(Wi-Fi®)は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

■電池パックについて

(IS06の電池パックはリチウムイオン電池です)
電池パックはお買い上げ時には、十分充電されていません。充電してからお使いください。
なお、リチウムイオン電池の取り扱いについては、『取扱説明書』または電池パック(PTI06UAA)(別売)の取扱説明書をご参照ください。

誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

電池パックのプラス(+)とマイナス(−)をショートさせないでください。

電池パックをIS06本体に接続するときは、正しい向きで接続してください。誤った向きに接続すると、破裂、火災、発熱の原因となります。また、うまく接続できないときは無理をせず接続部を十分にご確認ください。

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたりしないでください。発火や破損の原因となります。

持ち運ぶ際や保管するときは、金属片(ネックレス・ヘアピン)などと接続端子が触れないように専用ケースに入れてください。電子回路のショートによる火災や故障の原因となる場合があります。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)

お客様による分解・改造をしたり、直接ハンダ付けをしたりしないでください。また、電池パックのラベルをはがさないでください。電池内部の液が飛び出し目に入ったりして失明などの事故や、発熱・発火・破裂の原因となります。

落としたり、踏み付けたり破損や漏液した電池パックは使用しないでください。発火・発熱・破裂の原因となります。

電池パックを水や海水、ペットの尿などで濡らさないでください。また、濡れた電池パックは充電しないでください。電池パックが濡れると、発熱・破裂・発火の原因となります。誤って水などに落としたときは、すぐに電源を切り、電池パックを外して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は傷害を負うおそれがあるのですぐに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがあるので、こすらずに水で洗った後、すぐに医師の診断を受けてください。

漏液したり、異臭がするときは、すぐに火気から遠ざけてください。漏液した液体に引火し、発火・破裂の原因となります。

電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。なお、寿命は使用状態などにより異なります。

ペットが電池パックに噛みつかないようご注意ください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

■充電用機器について

危険 誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)では日本国内家庭用AC100Vを使用してください。単相200Vでの充電あるいは海外旅行用変圧器を使用しての充電は、行わないでください。
共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)/AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)/AC Adapter AO(0204PLA)(別売)/AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)/AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)/AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)/AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)/AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)/AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)/AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)/AC Adapter KiiRoll(LO1P005A)(別売)はAC100VからAC240Vまで対応しておりますが、IS06においては、日本国内でのみご利用いただけます。
共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)はDC12VまたはDC24Vのマイナスアース車でご使用ください。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグはコンセントまたはシガーライタソケットに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。傷んだ指定の充電用機器(別売)や緩んだコンセントまたはシガーライタソケットは使用しないでください。

共通DCアダプタ01(別売)はヒューズを使用しています。万一、ヒューズが切れたときは、必ず指定のヒューズ(定格1.0A、250V)と交換してください。発熱・発火の原因となります。(ヒューズの交換は、共通DCアダプタ01(別売)の取扱説明書をよくご確認ください。)

指定の充電用機器(別売)の電源コードを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだコードは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。

雷が鳴り出したら電源プラグに触れないでください。落雷による感電の原因となります。

お手入れをするときには、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や電子回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器(別売)の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。

車載機器などは、運転操作やエアーバッグなどの安全装置の妨げにならない位置に設置・配置してください。交通事故の原因となります。車載機器の取扱説明書に従って設置してください。

水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障などの原因となります。万一、液体がかかってしまった場合にはすぐに電源プラグを抜いてください。

濡れた手での使用は絶対にしないでください。

充電用機器のご使用につきまして、皮膚に異常を感じたときはすぐに使用を止め、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質、体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

充電は安定した場所で行ってください。傾いた所やぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。IS06本体が外れたり、火災や故障の原因となります。

指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

共通DCアダプタ01(別売)は、車のエンジンを切ったまま使用しないでください。車のバッテリー消耗の原因となります。

風呂場など湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。感電や故障の原因となります。

濡れた電池パックを充電しないでください。

IS06本体から電池パックを外した状態で指定の充電用機器(別売)を差したまま放置しないでください。発火・感電の原因となります。

■パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルについて

警告　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電などのおそれがあります。必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

長時間使用しない場合は、パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルをIS06本体から抜いてください。また、指定の充電用機器(別売)をパンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルから抜いてください。感電・火災・故障の原因となります。

注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルの接続端子に液体・金属片・燃えやすいのもが触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

ケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、痛んだケーブルは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

ケーブルを抜き差しするときは必ずUSBコネクタを持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。使用している各部品の材質や表面処理は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
ケーブル部	非塩化ビニール	—
コネクタ部	SUS	—

■USB-microUSB変換ケーブルについて

⚠危険　誤った取り扱いをすると、発熱・漏液・破裂のおそれがあり危険です。必ず、下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。

ご使用のパソコンや周辺機器メーカーが指示している警告・注意表示を厳守し、各取扱説明書の記載内容に従って正しくお使いください。

⚠注意　誤った取り扱いをすると、発熱・発火・感電・故障・物的損害などのおそれがあります。必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

USB-microUSB変換ケーブル(試供品)の接続端子に液体・金属片・燃えやすいものが触れたり、内部に入ったりしないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。

ケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、痛んだケーブルは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

ケーブルを抜き差しするときは必ずUSBコネクタを持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
使用している各部品の材質や表面処理は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
ケーブル部	ABS樹脂＋ 非塩化ビニール	—
18ピン連結部	ABS樹脂	—
コネクタ部	SUS	—
ラベル部	U4 PAPER	—

■パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03について

⚠注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

ケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。また、痛んだケーブルは使用しないでください。感電・電子回路のショート・火災の原因となります。

ケーブルを抜き差しするときは必ずコネクタ部分を持ってください。ケーブル部分を引っ張るとケーブルの破損や故障の原因となります。

皮膚に異常を感じたときにはすぐに使用をやめ、皮膚科専門医にご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。
使用している各部品の材質や表面処理は以下の通りです。

使用箇所	使用材質	表面処理
外装ケース	PC樹脂	—
操作ボタン	PC樹脂	—
ケーブル部	非塩化ビニール	—
コネクタ部	SUS	—

au ICカードについて

警告　必ず、下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器にau ICカードを入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

注意　必ず、下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。

au ICカードの取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。

au ICカードを使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。
指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

au ICカードを分解、改造しないでください。
データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを火の中に入れたり、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。

au ICカードのIC（金属）部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。

au ICカードを落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。

au ICカードを濡らさないでください。故障の原因となります。

au ICカードのIC(金属)部分を傷付けないでください。故障の原因となります。

au ICカードはほこりの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。

au ICカード保管の際には、直射日光があたる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。

au ICカードは、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んで窒息するなどして、傷害などの原因となります。

取扱上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ IS06本体、au ICカード、電池パック、パンテック microUSB-18芯(充電器)変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル、パンテック イヤホンジャック変換アダプタ03、充電用機器、周辺機器共通

- 無理な力がかかるとディスプレイや内部の基板などが破損し故障の原因となりますので、ズボンやスカートのポケットに入れたまま座ったり、かばんの中で重い物の下になったりしないよう、ご注意ください。
  外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿はお避けください。(周囲温度 5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。掃除の際は強い力を加えて接続端子を変形させないでください。
- 汚れた場合は柔らかい布で乾拭きしてください。ベンジン・シンナー・アルコール・洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。
  また、ほこりなどが付着した場合には、軽く拭きはらってからご使用ください。

- 家庭用電化製品（テレビ、スピーカーなど）をお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 音声通話中、カメラ機能動作中および充電中など、ご使用状況によってはIS06本体が温かくなることがありますが異常ではありません。
- 音声通話中、カメラ機能動作中および充電中など、ご使用状況によってはIS06本体が温かくなることがありますので、手や顔などが触れる場合はご注意ください。
- 電池パックはIS06の電源を切ってから取り外してください。電源を切らずに電池パックを取り外すと、保存されたデータが変化・消失するおそれがあります。
- お子様がご使用になる場合は、危険な状態にならないように保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示通りに使用しているかをご注意ください。けがなどの原因となります。

■ IS06本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- ディスプレイやキーの表面を爪や硬い物などで強く押しつけないでください。傷の発生や破損の原因となります。
- IS06はメインディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなることもありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。
- IS06で使用しているメインディスプレイは、非常に高度な技術で作られていますが、一部に点灯しないドット（点）や常時点灯するドット（点）が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ポケットおよびかばんなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となることがありますのでご注意ください。
- ディスプレイやキーのある面にシールなどを貼らないでください。誤動作の原因となります。
- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。ガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。
- IS06本体（電池パックを取り外した側面）に貼ってある製造番号の印刷されたシールは、お客様のIS06が電波法および電気通信事業法により許可されたものであることを証明するものですので、はがさないでください。
- IS06に登録された電話帳・メール・ブックマーク・お客様が作成、保存されたデータなどの内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一、内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- IS06に保存されたメールやダウンロードしたデータ（有料・無料は問わない）などは、機種変更・故障修理などによるau電話の交換の際に引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。

- microUSB接続端子に外部機器を接続するときは、microUSB接続端子に対して外部機器のコネクタが平行になるように抜き差ししてください。
- microUSB接続端子に外部機器を接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- microUSB接続端子カバーを強く引っ張ったり、無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。
- 写真撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や、カメラ機能・マルチメディアコンテンツの再生・ブラウザを繰り返し長時間連続動作させた場合、IS06本体の一部分が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 受話音声をお聞きになるときは、受話口が耳の中央に当たるようにしてお使いください。受話口(音声穴)が耳周囲にふさがれて音声が聞きづらくなる場合があります。
- 寒い屋外から急に暖かい室内に移動した場合や、湿度の高い場所で使用された場合、IS06内部に水滴が付くことがあります(結露といいます)。このような条件下での使用は故障の原因となりますのでご注意ください。
- エアコンの吹き出し口などの近くに置かないでください。急激な温度変化により結露すると、内部が腐食し故障の原因となります。
- 撮影などした写真/動画データや音楽データは、メール添付の利用などにより個別にパソコンに控えを取っておくことをおすすめします。ただし、「著作権が有効なデータ」など上記の手段でも控えができないものもありますのであらかじめご了承ください。
- IS06は不法改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。
- 自動車などの運転中に使用しないでください。ハンズフリーキットを使用した通話以外の機能(メール、カメラなど)の使用は交通事故の原因となり、法律で禁止されています。
- 磁石やスピーカー、テレビなど磁力を有する機器に近付けると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。
- 送話口をおおって相手の方に声が伝わらないようにしても、相手の方に声が伝わりますのでご注意ください。
- ハンズフリー通話をご使用の際はスピーカーから大きな音が出る場合があります。耳から十分に離すなど、注意してご使用ください。
- microSDメモリカードの取り付け、取り外しの際は、必要以上に力を入れないでください。手や指を傷付ける可能性があります。
- データの読み込み中、書き込み中には振動や衝撃を与えたり、microSDメモリカードを引き抜いたり、電源を切ったり、電池パックを取り外したりしないでください。データの消失や故障の原因となります。

- カメラ機能などをご利用の際は、光センサーに指がかからないようにご注意ください。

■ タッチパネルについて

- ポケットやかばんなどに入れて持ち運ぶ際は、タッチパネルに金属などの伝導性物質が近付いた場合、タッチパネルが誤作動することがありますのでご注意ください。
- タッチ操作は1本の指(ピンチアウト／ピンチインの場合のみ2本の指)で行ってください。ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。正しく動作しないだけでなく、ディスプレイの損傷や破損の原因となる場合があります。
- 爪先でタッチ操作をしないでください。爪が割れたり、突き指などのけがの原因となる場合があります。
- ディスプレイにシールやシート類(市販の保護シートや覗き見防止シートなど)を貼らないでください。タッチパネルが正しく動作しない原因となる場合があります。
- ディスプレイ表面が汚れていたり、ほこりなどが付着していると、誤動作の原因となります。その場合は柔らかい布でディスプレイ表面を乾拭きしてください。

■ 電池パックについて

- 電池パックには寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合には寿命ですのでご使用をおやめになり、指定の新しい電池パックをお買い求めください。なお、寿命は使用状態などにより異なります。
- 夏期、閉めきった自動車内に放置するなど極端な高温や低温環境では、電池パックの容量が低下しご利用できる時間が短くなります。また、電池パックの寿命も短くなります。できるだけ常温でお使いください。
- 長期間使用しない場合には、IS06本体から外し専用ケースに入れて高温多湿を避けて保管してください。(専用ケースは予備電池パックに付属しています。)
- 初めてお使いのときや、長時間使用しなかったときは、ご使用前に必ず充電してください。(充電中、電池パックが温かくなることがありますが異常ではありません。)
- 通常のゴミと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった電池パックの回収にご協力ください。auショップなどで使用済み電池パックの回収を行っております。
- 電池パックは、ご使用条件により寿命が近付くにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器(別売)の電源プラグをコンセントまたはシガーライタソケットから外してください。
- 周囲の温度が高いもしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。
- 指定の充電用機器(別売)の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

■ パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルについて

- ケーブルを持ってIS06本体をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変型にご注意ください。

■ USB-microUSB変換ケーブルについて

- USB-microUSB変換ケーブル(試供品)をIS06本体に巻きつけて使用しないでください。
- ケーブルを持ってIS06本体をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- USB-microUSB変換ケーブル(試供品)のUSBコネクタをIS06やパソコンなどに接続するときは、奥まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。また、接続端子に対して平行になるように抜き差ししてください。故障や動作不具合の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変型にご注意ください。

■ パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03について

- パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03をIS06本体に巻きつけて使用しないでください。
- ケーブルを持ってIS06本体をぶら下げたり、引っ張ったり、振り回したりしないでください。断線や故障の原因となります。
- 持ち運びや保管の際は袋などに入れて、接続端子へのゴミの付着や接続端子の変型にご注意ください。

■ カメラ機能について

- カメラのレンズに直射日光があたる状態で放置しないでください。素子の退色・焼付けを起こすことがあります。
- カメラ機能をご使用の際は、一般的なモラルをお守りのうえご使用ください。
- IS06の故障・修理・その他の取り扱いによって、撮影した画像データ(以下「データ」といいます。)が変化または消失することがあり、その場合、当社は、変化または消失したデータの修復や、データの変化または消失によって生じた損害、逸失利益について一切の責任を負いません。
- 大切な撮影(結婚式など)をするときは、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されているか、聞き取りやすく音声が録音されているかをご確認ください。
- 他人の容貌などをみだりに撮影、公表することは、その人の肖像権などの侵害となるおそれがありますので、ご注意ください。
- 販売されている書籍や、撮影の許可されていない文字情報の記録には、使用しないでください。

- IS06には、お買い上げ時にディスプレイ部に傷防止のためのシートが貼り付けられています。必ずはがしてからお使いください。はがさずにお使いになると画面の確認などのご使用に支障があります。

■ 音楽／動画機能について

- 自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中は、音楽や動画を視聴しないでください。自動車、原動機付自転車などの運転中の携帯電話の使用は法律で禁止されています。また、歩行中でも周囲の交通に十分ご注意ください。周囲の音が聞こえにくく表示に気を取られ事故の原因となります。特に踏切や横断歩道ではご注意ください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 電車の中など周囲に人がいる場合には、イヤホン（別売）からの音漏れにご注意ください。

■ 著作権・肖像権について

- お客様がIS06で撮影・録音したものを複製・改変・編集などをする行為は、個人で楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となる場合がありますので、そのようなご利用もお控えください。
なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。
- 撮影したものをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。
- 著作権法で別段の定めがある場合を除き、著作権の目的となっている画像を転送することはできません。
- 本製品は、MPEG LA, LLC社とのMPEG-4およびAVC特許ライセンス契約に基づき、お客様個人による非営利目的を条件に下記使用が許可されています。
    - MPEG-4およびAVC規格に準拠して映像（以下、MPEG-4映像およびAVC映像）を録画すること
    - 個人による非営利目的で録画されたMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること
    - MPEG LA, LLC社よりライセンスを許諾されている提供者から得たMPEG-4映像およびAVC映像を再生すること

  上記以外で使用する場合には、米国法人MPEG LA, LLC社にお問い合わせください。（http://www.mpegla.com参照）

■ au ICカードについて

- au ICカードはauからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
また、解約などを行って不要になったau ICカードは、auショップもしくはPiPitまでお持ちください。
- au ICカードの取り付け、取り外しには、必要以上に力を入れないようにしてください。ご使用になるau電話への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。

- au ICカードの取り付け、取り外しでは、IC（金属）部分に触れないようにご注意ください。
- 使用中、au ICカードが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにau ICカードを挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC（金属）部分はいつもきれいな状態でご使用ください。お手入れは柔らかい乾いた布などで拭いてください。
- au ICカードにラベルなどを貼り付けないでください。

Bluetooth®／無線LAN（Wi-Fi®）機能をご使用の場合のお願い

周波数帯について

IS06のBluetooth®機能および無線LAN機能は、2.4GHz帯の2.402GHzから2.480GHzまでの周波数を使用します。

- Bluetooth®機能：2.4FH1
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約10m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

- 無線LAN機能：2.4DS4/OF4
  au電話本体は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。与干渉距離は約40m以下です。
  移動体識別装置の帯域を回避することが可能です。

Bluetooth®についてのお願い

- Bluetooth®機能は日本国内でご使用ください。au電話のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 無線LANやBluetooth®機器が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。そのため、Bluetooth®機器は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっ

ては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

- 通信機器間の距離や障害物、Bluetooth®機器により、通信速度や通信距離は異なります。

Bluetooth®ご使用上の注意

IS06のBluetooth®機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS06を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS06と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS06の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

■無線LAN（Wi-Fi®）についてのお願い

- 無線LAN機能は日本国内でご使用ください。IS06の無線LAN機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 近所に複数のアクセスポイントがあったり、電気雑音の影響を受けると、通信などが阻害されることがあります。（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります。）
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- Wi-Fi対応の航空機内であってもIS06は使用できません。電源をお切りください。

無線LANご使用上の注意

IS06の無線LAN機能の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「ほかの無線局」と略す）が運用されています。

1. IS06を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、IS06と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかにIS06の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

Wi-Fi通信時のパケット通信料について

Wi-Fi経由での通信時は、パケット通信料がかかりません。

（Wi-Fi接続時には、画面上部に が表示されます。）ただし、以下のような場合はパケット通信料がかかりますのでご注意ください。

- Wi-Fiエリア外で通信した場合（CDMA 1X WIN経由で接続します。）
- Wi-Fiエリア内でCDMA 1X WINのネットワークを利用した場合

お知らせ

- 本製品はすべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべてのBluetooth®・無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏えいにつきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®と無線LANは同じ無線周波数帯を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下や、音声の途切れや中断、ネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いのBluetooth®・無線LANのいずれかの使用を中止してください。

免責事項について

◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害（記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は一切責任を負いません。
大切な電話番号などは控えておかれることをおすすめします。

◎ 本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復により生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。

パケット通信料についてのご注意

- IS06は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、**パケット通信料割引サービスへのご加入をおすすめします。**
- IS06でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定などを行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、**パケット通信料は有料となります。**（「au

からの重要なお知らせメール」、「WEB de 請求書お知らせメール」などのEメール受信も有料となります。）
また、プランEシンプル／プランEにご加入された場合であっても、Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）の送受信は無料にはならず、パケット通信料が発生します。（「Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）」をご利用いただくにはIS NETへのご加入が必要です。）
※ Wi-Fi接続の場合はパケット通信料はかかりません。（Eメール（XXX@ezweb.ne.jp）はWi-Fi接続でのご利用はできません。）

- IS NETにご加入されていない場合は、au.NETの使用料（利用月のみ月額525円（税込））と別途通信料がかかります。

Androidマーケット／アプリケーションについて

- アプリケーションのインストールは、安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウィルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープ状態に入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- IS06に搭載されているアプリケーションやインストールしたアプリケーションはアプリケーションのバージョンアップによって操作方法や画面表示が予告なく変更される場合があります。また、本書に記載の操作と異なる場合がありますのであらかじめご了承ください。

<IS06の記録内容の控え作成のお願い>

- ご自分でIS06に登録された内容や、外部からIS06に受信・ダウンロードした内容で、重要なものは控え※をお取りください。

IS06のメモリは、静電気・故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。

※ 控え作成の手段

- 電話帳や、音楽データ、撮影した写真や動画など、重要なデータはmicroSDメモリカードに保存しておいてください。または、メールに添付して送信したりすることで、パソコンに転送しておいてください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめご了承ください。

お知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がありましたらご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

目次

4. メール機能

5. Google機能

6. インターネット機能

7. マルチメディア機能

8. 便利な機能

9. auのネットワークサービス

10. 設定

11. 付録／索引

1. ご利用になる前に

IS06の特徴

3.7インチディスプレイ

大きくて鮮明な3.7インチWVGAディスプレイでマルチメディア機能を楽しもう！

快適な処理速度

1GHzのCPUと500MBのメモリを搭載！

ロック解除パターン

簡単にはマネできない自分だけのパターンでロックを設定！（▶P.235）

5メガピクセルのAFカメラ

5メガピクセルのAFカメラを搭載！
撮影した写真の編集機能も充実！（▶P.182）

加速度センサー

本体の向きを変えると画面も動く！
加速度センサーを利用したゲームの楽しさと、アルバムなどの便利さを体験しよう！（▶P.44）

音楽／動画プレーヤー

ステレオイヤホン装着時はQsoundで高音質の音楽を楽しもう！（▶P.194、P.196）

3Dウィジェット

画面をタップして操作するPANTECHオリジナルの3Dウィジェットを楽しもう！
（▶P.48）

本書の見かた

❶

Google
トーク

❷

▶ [メニュー]
▶ [トーク]※1 ▶

❸

Googleトークとは？
Googleが提供するチャットサービスです。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

自分の情報を設定する

自分のアカウントを選択 ❹

❺
- Googleトークを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- 複数のGoogleアカウントをIS06に登録している場合、Googleトークでは、最初に登録したGoogleアカウントのみ使用ができます。
- 自分の情報の写真をタップすると、写真を変更することができます。
- オンラインステータス欄をタップして オンライン／ 取り込み中／ 非表示からステータスを変更することができます。
- オンラインステータス欄の下に文字を入力してカスタムステータスメッセージを設定することができます。

友だちを追加する

友だちを招待する

(メニュー) ▶ [友だちを追加] ▶ 招待する友だちのGmailアドレスを入力 ▶ [招待状を送信]

- Googleアカウントを持っている相手を招待できます。相手が招待を承諾すると友だちリストに表示されます。
- 招待状の返信待ちの状態の相手は、(メニュー) ▶ (その他) ▶ [招待]で確認することができます。

Google機能 ❼

❻

※1 (メニュー)をタップすると…
全連絡先表示、友だちを追加、検索、ログアウト、設定、その他(すべてのチャットを閉じる、招待、ブロック中)

141

❶ 機能名称
❷ メニューの表示方法
❸ 機能概要
❹ 機能の使用方法／設定方法
（❷でメニューを表示した後に行う操作です）
❺ 機能の使用方法／設定方法についての補足情報
❻ 操作の途中で(メニュー)をタップすると利用できるメニュー項目
（❷や❹の操作途中の※に対応しています）
❼ インデックス

- 本書に掲載されている画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 本書に記載されている社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。本文中では®マーク、TMマークを一部省略して記載しています。

メニュー一覧

壁紙をロングタッチ

通話

ブラウザ

電話帳

メニュー

メール機能

Google機能

インターネット機能

マルチメディア機能

便利な機能

設定

アイコン一覧

ディスプレイ上部のステータスバーに表示されるアイコンでIS06の状態や現在の設定を確認できます。

：発信中または通話中
：不在着信あり
：応答保留中
：Bluetooth®ヘッドセットで通話中
：通知内容あり
：エラー発生／警告表示

テキスト入力モードのとき表示

あ	カ	ｶﾅ	A	AB	1	12
ひらがな漢字	全角カタカナ	半角カタカナ	全角英字	半角英字	全角数字	半角数字

：新着Eメールあり
：新着Cメールあり
：緊急地震速報あり
：新着PCメールあり
：データ同期中
：データ同期失敗
：アラーム／目覚し時計設定中
：通話音量ミュート中
：サイレントマナーモード設定中(着信音OFF／バイブレータOFF)
※メディア再生音、アラーム音は鳴ります。

：マナーモード設定中(着信音OFF／バイブレータON)
※メディア再生音、アラーム音は鳴ります。
：Bluetooth®待機中
：Bluetooth®接続中
：Wi-Fi接続中(電波の強さを表示)
：オープンネットワーク利用可能
：GPS機能利用中
：ディスク容量不足
：microSDメモリカード準備中
：USB接続中
：USBデバッグ接続中
／：パケット通信利用可能
／：パケット通信中
：パケット通信データ受信中
：パケット通信データ送信中
～：電池レベル状態
～：電池レベル状態(充電中)
：電波の強さ(受信電界)
：圏外
：航空機モード設定中
：音楽再生中
10:00：現在の時刻を表示
：ソフトウェアのアップデートあり

同梱品一覧

●本体

●電池パック

●microSDメモリカード
2GB（試供品）

●パンテックmicroUSB-
18芯（充電器）変換
ケーブル

●USB-microUSB変換
ケーブル（試供品）

●パンテックイヤホンジャック
変換アダプタ03

●取扱説明書（本書）

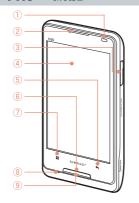
●設定ガイド

●保証書

●ご利用上の注意点

●ソフトウェアアップデート
ガイド

●001国際電話サービス
（au国際電話サービス）
ご利用ガイド

各部の名称と機能

ご注意

内蔵アンテナ部にステッカーを貼ったり、通話中／通信中に手でおおわないようにしてください。通話／通信品質が悪くなります。

① **近接センサー**
（▶P.35）

② **受話口（レシーバー）**
着信音や通話相手の声、マルチメディア再生時の音声などが聞こえます。

③ **microUSB接続端子**
（▶P.35）

④ **ディスプレイ（タッチパネル）**

⑤ **戻るキー**
前の画面に戻ります。

⑥ **ホームキー**
ホーム画面を表示するときなどに使用します。（▶P.63）
長押しすると最近使用したアプリケーションや機能の一覧を表示します。（▶P.68）

⑦ **メニューキー**
アプリケーションや機能の使用中に利用できるメニューを表示します。

⑧ **送話口（マイク）**
通話中の相手の方にこちらの声を伝えます。
また、動画などの音声を録音するときにも使用します。

⑨ **LEDランプ**
充電中に赤色で点灯します。
音声着信時、アラーム鳴動時などには、設定内容に従って点滅します。（▶P.43）

⑩ **電源キー**
本製品の電源がOFFの状態で長押しして電源ONにします。
電源のON／OFFやディスプレイの点灯／消灯、電話の終話、長押しして携帯電話オプション（マナーモード／航空機モード）を表示するときなどに使用します。

⑪ **ハンドストラップ取付口**

⑫ **撮影ライト**

⑬ **カメラ（レンズ部）**

⑭ **音量キー**

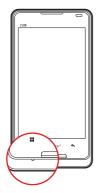
⑮ **検索キー**
アプリケーション独自の検索機能や、クイック検索で本体やウェブを検索するときに使用します。（▶P.70）

⑯ **電池パックカバー**

本書では、各キーを下記のように表記します。

メニューキー	▶	（メニュー）
ホームキー	▶	（ホーム）
戻るキー	▶	（戻る）
検索キー	▶	（検索）
電源キー	▶	（電源）
音量キー	▶	（音量）

カメラ（レンズ部）

写真／動画撮影時に利用します。
（▶P.182）

マイク

音声通話時や動画などの音声録音時に使用します。

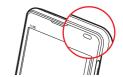
ご注意

通話中に本体を顔に近付けすぎると、送話口の部分をふさいでしまい、通話品質が低下することがあります。

microUSB接続端子

パンテックmicroUSB-18芯（充電器）変換ケーブル、USB-microUSB変換ケーブル（試供品）、パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03を接続します。（▶P.38）

ご注意

microUSB接続端子に異物が入ると、火災、感電、故障の原因となります。通常は、microUSB接続端子カバーをはめた状態でご使用ください。

近接センサー

通話中に、顔がディスプレイに近付いたことを感知して、自動的にディスプレイを消灯します。

ご注意

近接センサーは髪の毛のように黒色の物体や乱反射を起こすものでは作動しないことがあります。

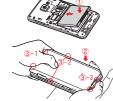
同梱品について

電池パックについて

電池パックを取り外す

① 電池パックカバー下部の切り欠きに指先(爪)などを差し込み、上に引き上げる

② 溝の部分を利用して電池パックを上に持ち上げる

電池パックを取り付ける

① 本体の接続部の位置を確かめて電池パックを確実に押し込む

② 電池パックカバーを本体の上に重ねる

③ ③-1の位置の2箇所、③-2の位置の2箇所、③-3の位置の2箇所の順に押さえる

ご利用可能時間

連続待受時間	約200時間
連続通話時間	約300分

■ 電池パックは、「安全上のご注意」(▶P.1)をよくお読みになってお取り扱いください。

■ 連続待受時間および連続通話時間は、電波を正常に受信できる移動状態と静止状態の組み合わせによるそれぞれの平均的な利用時間です。充電状態、気温などの使用環境、使用場所の電波状態、機能の設定などにより、次のような場合には、ご利用可能時間は半分以下になることもあります。

- (圏外アイコン)が表示される場所での使用が多いとき
- メール機能・ブラウザ機能・カメラ機能などを使用しているとき
- 設定やアプリケーションなどでスリープモードにならないように設定されているとき
- バックグラウンドで動作するアプリケーションを使用したとき
- 壁紙をライブ壁紙に設定したとき

■ アプリケーションや機能などのご使用状況により、電池パックの使用時間が短くなることがあります。

電池切れ警告音

- 電池残量がなくなると、ディスプレイ上部に[icon]が表示され、警告音でお知らせします。このままご使用を続けると、自動的に電源がOFFになります。
- 電池残量がなくなったときの警告音は、「効果音を設定する」(▶P.226)で変更することができます。

電池パックを充電する

充電時間は、約190分です。

① パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルに共通ACアダプタ01／02(別売)を接続する
② IS06のmicroUSB接続端子カバーを開いて、IS06にパンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルを接続する
③ 共通ACアダプタ01／02(別売)をAC100Vコンセントに差し込む
　LEDランプが赤色に点灯し、ディスプレイに[icon]〜[icon]が表示されます。
　充電が完了するとLEDランプが消灯します。
④ 充電が終わったら、IS06からパンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルをまっすぐ引き抜く
⑤ IS06のmicroUSB接続端子カバーを閉じる
⑥ 共通ACアダプタ01／02(別売)の電源プラグをコンセントから抜く

- パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルから共通ACアダプタ01／02(別売)を取り外すには、共通ACアダプタ01／02(別売)のコネクタ両側面にある取り外しボタンを押しながらまっすぐ引き抜いてください。
- IS06の充電ランプが赤色に点滅したときは、電池パックの取り付け、接続などが正しいかご確認ください。それでも点滅する場合は、充電を中止して、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- 電池が切れた状態で充電すると、充電中の画面が表示されるまで時間がかかる場合があります。
- パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルと共通DCアダプタ01(別売)を接続して、シガーライタソケットから充電をすることができます。充電時間は約250分です。

電池を長持ちさせるには

■ 画面の明るさを暗く、画面自動OFF時間を短く設定します。
設定方法は、システム設定の「ディスプレイ」(▶P.231)をご参照ください。
■ Wi-Fi、Bluetooth®などの機能を使用しないときは、OFFにしてください。
設定方法は、システム設定の「無線とネットワーク」(▶P.229)をご参照ください。
■ データの自動同期機能は、必要ない場合はOFFにしてください。
設定方法は、システム設定の「アカウントと同期」(▶P.238)をご参照ください。
■ GPS機能は、必要な場合にだけONにしてください。
設定方法は、システム設定の「現在地情報とセキュリティ」(▶P.232)をご参照ください。

パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルについて

■ パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルは、IS06と共通ACアダプタ01／02(別売)または共通DCアダプタ01(別売)を接続して充電するときに使用します。

USB-microUSB変換ケーブルについて

■ USB-microUSB変換ケーブル(試供品)は、USB2.0高速データ転送が可能なUSBケーブルです。
■ パソコンと接続するには、あらかじめパソコンにUSBドライバのインストールが必要です。USBドライバのインストールの詳細については、以下のホームページでUSBドライバインストールマニュアルをご参照ください。
PANTECH SUPPORTページ
http://jp.pantech.com/support/download.html
■ 本製品に同梱されているUSB-microUSB変換ケーブル(試供品)は、単品での販売を行っていません。紛失や故障などの際は、市販のmicro-USBケーブルをご購入ください。本製品のmicroUSB接続端子は、USB micro-B端子です。

パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03について

■ パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03を使用すると、ステレオイヤホン(別売)を使用してマルチメディアコンテンツ再生時に音楽などを聴くことができます。
■ パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03には、マイクが内蔵されており、通話に使用することもできます。
■ マルチメディアコンテンツ再生時に着信があった場合、パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03のボタンを長押しすると、電話に出ることができます。もう一度ボタンを長押しすると、通話を終了し、マルチメディアコンテンツの再生に戻ります。

ご注意

パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03や、ステレオイヤホン(別売)を接続する際は、奥までしっかりと差し込んでください。差し込みが不十分な場合、雑音の発生や誤作動の原因となります。

au ICカードについて

au ICカードには、お客様の電話番号などが記録されています。

au ICカードを取り外す/取り付ける

①ISO6の電源を切り、電池パックカバーを取り外す (▶P.36)
②au ICカードを少し上げて矢印の方向に引き出す

③取り付けるときは、au ICカードのIC(金属)部分を下にして、切り欠きの部分が図のようになるように確認して、矢印の方向に差し込む

ご注意

- au ICカードを取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
  - au ICカードのIC(金属)部分や、ISO6のICカード用端子には触れないでください。
  - 正しい挿入方向をご確認ください。
  - 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- au ICカード着脱時は、必ずパンテックUSB-microUSB変換ケーブル(試供品)や、パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブルなどのプラグをISO6から抜いてください。
- au ICカードを正しく取り付けていない場合や、au ICカードに異常がある場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 電源が入った状態でau ICカードを取り外すとエラーメッセージが表示されます。電源を切り、au ICカードを取り付けてから再度電源を入れてください。
- 取り外したau ICカードは無くさないようにご注意ください。
- au ICカードが挿入されていない、もしくはau ICカード以外のカードを挿入し電源を入れた場合は、次の操作を行うことができません。
  - 電話をかける/受ける※
  - Eメールの送受信
  - Cメールの送受信
  - 遠隔制御ロックの起動/解除
  - UIMカードロック設定
  - 3Gパケット通信

  ※110(警察)・119(消防機関)・118(海上保安本部)への緊急通報も発信できません。

microSDメモリカードについて

microSDメモリカード取扱上のご注意

- 読み込み中、書き込み中、再生中、保存中、データを移動／コピーしているときに、microSDメモリカードを外したり、電池パックを取り外したり、IS06の電源を切らないでください。IS06本体やmicroSDメモリカードに記録したデータが壊れる（消失する）ことがあります。
- IS06にmicroSDメモリカードをセットしている状態で、落下させたり振動・衝撃を与えないでください。故障・内部データの消失の原因となります。
- IS06のmicroSDメモリカードスロットには、液体・金属体・燃えやすいものなどmicroSDメモリカード以外のものは挿入しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 長時間お使いになった後、取り外したmicroSDメモリカードが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。
- 本書では「microSD™メモリカード（市販品）」および「microSDHC™メモリカード（市販品）」の名称を「microSDメモリカード」もしくは「microSD」と省略しています。
- 同梱のmicroSDメモリカード 2GB（試供品）以外で、当社規準において動作確認したmicroSDメモリカードは、次のとおりです。その他のmicroSDメモリカードの動作確認につきましては、各microSDメモリカード発売元へお問い合わせください。

<microSDメモリカード>

発売元	64MB	128MB	256MB	512MB	1GB	2GB
東芝	—	—	—	○	○	○
Panasonic	○	○	○	○	○	○
SanDisk	—	○	○	○	○	○
アドテック	—	○	○	○	○	○
バッファロー	—	○	○	○	○	○
ソニー	—	—	—	—	—	○

<microSDHCメモリカード>

発売元	4GB	8GB	16GB	32GB
東芝	○	○	○	—
Panasonic	○	○	○	—
SanDisk	○	○	○	○
アドテック	○	—	—	—
バッファロー	○	○	—	—
ソニー	○	○	—	—

○：動作確認済み　—：未確認または未発売　2011年11月現在

※IS06では、2011年11月現在販売されているmicroSDメモリカードで動作確認を行っています。動作確認の最新情報につきましては、auホームページをご参照いただくか、お客さまセンターまでお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

microSDメモリカードの取り付け／取り外し

①IS06の電源を切り、電池パックカバーと電池パックを取り外す(▶P.36)
②microSDメモリカードの金属端子部分を下にして、microSDロゴのある面が上になるように確認して、矢印の方向に差し込む

③取り外すときは、microSDメモリカードを矢印の方向に引き出す

■ microSDメモリカードに写真、動画、文書、音楽ファイルなどを保存することができます。
■ アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
■ microSDメモリカードを安全に取り外すには、microSDと端末容量設定の「microSDのマウント解除」(▶P.241)でマウント解除を行うか、IS06の電源をOFFにしてからカードを取り外してください。

電源を入れる／切る

電源を入れる

(電源)を長押し

- ロゴが表示され、しばらくするとロック画面が表示されます。ロックの解除方法については、「画面ロックの解除方法」(▶P.52)をご参照ください。
- ロックを解除した後、一定時間操作を行わなかった場合、ディスプレイが消灯して、自動的にロック状態になります。

電源を切る

携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶ [電源を切る] ▶ [OK]

マナーモード／航空機モードを設定する

マナーモードを設定する

携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶ [マナーモード]

- マナーモードを設定すると、ステータスバーにアイコンが表示され、すべての着信音、効果音などの音をOFFにできます。(メディアおよびアラーム音を除く)
- 解除するには、もう一度、携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶ [マナーモード]を選択します。

航空機モードを設定する

携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶ [航空機モード]

- [メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [航空機モード]でも航空機モードを設定／解除できます。(▶P.229)
- 航空機モードを設定すると、ステータスバーに アイコンが表示され、Wi-FiやBluetooth®、モバイルネットワークなどの通信機能がOFFになります。
- 解除するには、もう一度、携帯電話オプション画面が表示されるまで(電源)を長押し ▶ [航空機モード]を選択します。

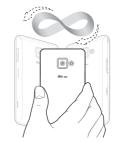
LEDランプを設定する

[メニュー] ▶ [設定]
▶ [ディスプレイ]
▶ [ランプ] ▶ 項目選択

- ▭(ホーム)の下側がLEDランプです。
- 音声着信時、アラーム鳴動時などのLEDランプの設定ができます。
- 各項目に対して、LEDランプのON／OFFが設定できます。

地磁気センサーについて

地磁気センサーが本製品の位置と方位を把握し、方位計やAR(拡張現実)機能を利用したアプリケーションで活用できます。

地磁気センサー補正(キャリブレーション)

- 地磁気センサーを利用するアプリケーションを使用するときに、方位計の動作が正常でない場合、周辺の磁場の影響がない環境でIS06本体を手に持って4～5回、8の字を描くように回転させます。(地磁気センサーを調整する設定やアプリケーションはありません。8の字を描くように回転させることで自動補正されます。)
- うまく自動補正できない場合は、IS06本体を左右、上下に軽く振ってから8の字を描くように回転させてください。
- 回転させる際、手首だけ動かすようにしてください。

加速度センサーについて

動作効果

「ギャラリー」(▶P.191)の場合

- ギャラリーのサムネイル表示でIS06本体の方向を傾けると、写真も同じ方向に傾きます。
- 加速度センサーは、ギャラリーだけでなく動画再生、インターネットなど他のアプリケーションや機能でも動作します。

回転効果

「アルバム」の場合

▶ 90度回転

▶ −90度回転

- 写真／動画アルバムおよびギャラリー、マルチメディアコンテンツ再生の際、IS06本体を回転すると、画面表示も同じ方向に回転します。
- 表示される方向によりキー操作が異なる場合がありますので、確認してから使用してください。

タッチパネルについて

タッチパネルの操作方法

■ 本製品は、タッチパネルを搭載しています。ディスプレイに表示される項目やキーなどを直接指でタップして操作できます。

注意事項

■ IS06を落としたり、強い衝撃を与えるとタッチパネルが破損することがありますので、ご注意ください。
■ タッチパネルが破損した際は、破損部に手を触れると、けがをするおそれがあります。auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
■ タッチパネルに強い衝撃を与えないでください。タッチセンサーが故障するおそれがあります。
■ ボールペンや鉛筆など先が鋭いもので操作しないでください。タッチパネルが破損するおそれがあります。
■ タッチパネルにシールやシート類（市販の保護シートや覗き見防止シートなど）を貼らないでください。正常に動作しないことがあります。
■ 濡れた指や汚れている指でタッチパネルに触れないでください。
■ 手袋を着用した状態では、タッチパネルが正常に動作しないことがあります。
■ 金属などの伝導性物質を近付けた場合、タッチパネルが誤作動することがあります。
■ 直射日光下などの明るい場所ではディスプレイが見えにくい場合があります。日陰や本を読むことができる程度の明るさの場所へ移動してください。

❶ **タップ**　メニューや項目に軽く触れて、すぐに指を離します。

❷ **ロングタッチ**　メニューや項目に指を触れた状態を保ちます。

❸ 上下フリック

画面を指ですばやく上下にはらうように操作します。

❹ 左右フリック

画面を指ですばやく左右にはらうように操作します。

❺ ドラッグ

移動したい項目に指を触れたまま希望する位置へ移動します。

❻ スライド

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

❼ ピンチアウト(拡大)

2本の指で画面に触れたまま、指を開きます。

❽ ピンチイン(縮小)

2本の指で画面に触れたまま、指を閉じます。

ホームプレビュー画面を表示する

- ホーム画面上端にある をタップすると、ホームプレビュー画面が3D表示されます。
- ホームプレビュー画面をフリックして左右方向の回転と、上下方向に傾けることができます。3D表示中のホーム画面をタップすると、そのホーム画面に移動します。

＜ホーム画面＞

＜ホームプレビュー画面＞

ウィジェット実行方法

❶3Dウィジェット実行

ホーム画面で
(メニュー)をタップして、
[ウィジェット]をタップ

[3Dウィジェット]
をタップ

左右へスライド

ウィジェットをロング
タッチして選択し、
希望の位置へドラッグ

ホーム画面のウィジェット
をタップ

3Dウィジェットが実行
されます

❷ウィジェット実行

ホーム画面で
(メニュー)をタップして、
[ウィジェット]をタップ

[ウィジェット]をタップ

上下にフリック

ウィジェットをタップ

ホーム画面のウィジェットをタップ

ウィジェットが実行されます

ご利用になる前に

項目の選択やその他

❶アイコンをタップして
アプリケーションを実行

❷＜／＞をタップして
前／次の項目へ移動

❸選択する項目の✔、◉をタップ
してチェックを表示／解除

❹＋をタップして
メニューを表示

❹ディスプレイ左下の▦(メニュー)をタップしても＋をタップしたときと同様にメニューを表示できます。

⑤ ＋ をタップしてメニューを表示

⑥ ⊕ をタップして追加できる項目を表示
表示された項目をタップすると、さらに詳細な項目が表示される場合もあります。

⑦ タップして内容を確認

⑧ ▯ をスライドして設定

⑨ ディスプレイを軽く2回タップして拡大表示

設定内容の保存方法

自動的に設定保存

■ システム設定などでは項目を選択した時点で自動的に保存されます。
(戻る)をタップして前の画面に戻ります。

をタップして設定保存

■ 設定項目によっては(保存)をタップして、データや設定値を保存します。
■ 設定を保存していない状態でホーム画面表示へ移動するには(ホーム)を押します。

画面のロック方法

画面をロックする

■ 本製品を使用中に(電源)を押すと、ディスプレイが消灯して、画面ロック状態になります。

自動ロック設定

■ 一定時間操作を行わなかった場合、ディスプレイが消灯して、自動的に画面ロック状態になります。自動ロックするまでの時間は、変更することができます。ディスプレイの設定の「バックライト消灯」(▶P.231)をご参照ください。
■ アプリケーションや機能を使用中に画面をロックしたり、自動的に画面ロックされた場合、実行中のアプリケーションや機能は終了しません。画面ロックを解除すれば使用していたアプリケーションや機能を続けて使用することができます。

画面ロックの解除方法

■ ディスプレイ消灯時／画面ロック時に(電源)または、(ホーム)を押すと、ディスプレイが点灯します。
■ マーケットなど外部からダウンロードしたホーム画面またはロック機能を使用すると、(電源)を押しても動作しないことがあります。

スライド解除

- スライド解除が設定されている場合に画面ロックを解除するには、画面が指示する方向にアイコンを触れながらスライドさせます。
- 現在地情報とセキュリティ設定の「画面ロックの設定」(▶P.235)でスライド解除後にパスワードやPINコードの入力が必要になるように設定できます。

ロック解除パターンが設定された場合

- さらにセキュリティを高めるために、ロック解除パターンを設定できます。設定方法については、現在地情報とセキュリティ設定の「画面ロックの設定」(▶P.235)をご参照ください。
- ロック解除パターンが設定された場合に画面ロックを解除するには、設定したパターンを描いてください。
- 連続して5回以上ロック解除に失敗すると約30秒間パターンを描くことができなくなります。

画面ロック中に緊急電話をかけるには

スライド解除のパスワードやPINコードの入力画面またはロック解除パターンの入力画面で 緊急通報 [緊急通報] ▶ 110／118／119をタップ

- パスワードまたはロック解除パターンが設定されている場合も、緊急通報を使用することができます。
- 110(警察)、118(海上保安本部)、119(消防機関)のいずれかをタップして選択できます。
- 「ダイレクト入力」を選択すると電話番号を入力することができますが、緊急通報番号以外へは発信できません。

文字の入力方法を覚える

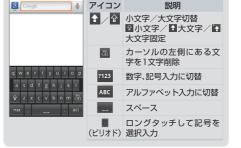
IS06では、画面に表示されたキーボード(ソフトウェアキーボード)のキーをタップして文字を入力します。
英語専用のAndroidキーボード(▶P.54)と日本語入力が可能なiWnn IMEキーボード(▶P.55)の2種類のソフトウェアキーボードがあります。

キーボードを表示する

文字入力欄をタップ

Androidキーボードで入力する

文字入力欄をロングタッチ ▶［入力方法］▶［Android キーボード］

アイコン	説明
／	小文字／大文字切替 小文字／大文字／大文字固定
DEL	カーソルの左側にある文字を1文字削除
?123	数字、記号入力に切替
ABC	アルファベット入力に切替
␣	スペース
.（ピリオド）	ロングタッチして記号を選択入力

- ABC または ?123 をロングタッチすると、Androidキーボードの設定／入力方法の選択画面を表示できます。
- a、e、i、o、u、y、c、s、nの文字をロングタッチすると欧文文字などの文字を入力できます。
- Androidキーボードで入力する際は、日本語の入力はできません。

iWnn IMEキーボードで入力する

文字入力欄をロングタッチ ▶［入力方法］▶［iWnn IME］

アイコンと機能の説明

アイコン	説明
⮌	キーに割り当てられている1つ前の文字を表示
Undo	変換確定前の状態に戻す
DEL	カーソルの左側にある文字を1文字削除 ロングタッチすると連続削除
←	カーソルを左に移動 連文節変換時に文節を1文字分短くする ワイルドカード予測（▶P.56）の文字数を1文字削除
→	カーソルを右に移動 連文節変換時に文節を1文字分長くする ワイルドカード予測（▶P.56）の文字数を1文字追加
記号	絵文字／記号／顔文字リスト表示 ※絵文字は「Eメール」（▶P.96）、「Cメール」（▶P.120）、「スマートノート」（▶P.214）でのみ使用できます。
英数カナ	英数カナ変換
変換	スペース入力 変換（連文節変換が可能です）
文字 あA1	入力モード切替（ひらがな→半角英数→半角数字） ロングタッチするとメニューを表示（各種設定、テンキー⇔フルキー、入力モード切替、入力方法）
確定	入力中の読み、変換中の文節を確定
⏎	改行入力
次へ	次の入力項目へ移動
完了	入力を完了
-	半角「-」を入力
+	半角「+」を入力
Pause	「P」（ポーズ）を入力
テンキー	キーに表示されている文字を入力（入力モードにより入力できる文字は異なります）

■ アプリケーションや機能によっては、表示されるアイコンやメニューが異なる場合があります。

入力モードを切り替える

文字入力中 ▶ [文字] をロングタッチ ▶［入力モード切替］▶ 入力モードを選択

アイコン	説明
文字 あA1	ひらがな漢字
文字 カ	全角カタカナ
文字 ｶﾅ	半角カタカナ
文字 A	全角英字

アイコン	説明
文字 あA1	半角英字
文字 1	全角数字
文字 あA1	半角数字

- ステータスバーにも入力モードのアイコンが表示されます。
- アプリケーションや機能によっては、入力モードの切り替えができない場合があります。

ワイルドカード予測を利用する

1文字以上の文字を入力 ▶ 読みの文字数分 [○] を入力 ▶ 候補から希望の単語を選択

例 :「東海道新幹線」と入力する場合
「た」を５回タップし「と」を入力 ▶ [○] を９回タップ ▶ 候補から「東海道新幹線」を選択

フリック入力を利用する

文字入力中 ▶ テンキーを上／下／左／右にフリック

- iWnn IMEのテンキー入力では、フリック入力が利用できます。
- フリック入力では、テンキーに配置された各行のあ段（あかさたなはまやらわ）の周囲の左／上／右／下方向に他の４段（い段／う段／え段／お段）が割り当てられており、あ段のキーに触れながら、目的の文字の方向にすばやく指をはらう（フリックする）ことで文字を入力できます。
  例 :「こ」を入力する場合は、「か」を下方向にフリックします。
- あ段の各キーをロングタッチすると、各方向に割り当てられた文字を確認することができます。
- 英字や数字の入力時にもフリック入力が利用できます。各キーをロングタッチして、各方向に割り当てられた文字を確認できます。

学習内容をクリアする

変換候補一覧表示中 ▶ 過去に使用したことのある変換候補をロングタッチ ▶［学習削除］

- 学習機能により、一度選択した単語は選択候補のはじめに表示されるようになります。「学習削除」をタップすると学習内容をクリアします。
- 「選択」をタップすると変換候補を選択できます。
- 「キャンセル」をタップすると変換候補一覧に戻ります。

文字を編集する

文字の入力中に、テキストを選択して、切り取り／コピー／貼り付けなどの編集作業ができます。

テキスト選択

文字入力中 ▶ 文字入力欄をロングタッチ ▶ [テキストを選択]

- 文字入力欄にカーソルが表示されます。カーソルを希望の位置に移動して、選択したい文字列の範囲をドラッグして選択します。
- 文字入力欄をロングタッチして、[テキストの選択を終了]をタップすると選択が解除されます。
- 文字入力欄をロングタッチして、[すべて選択]をタップすると、文字入力欄のすべての文字列を選択できます。

切り取り

テキストを選択中 ▶文字入力欄をロングタッチ ▶ [切り取り]

- テキストを選択していない状態では、[すべて切り取り]をタップすると、すべてのテキストを切り取ることができます。

コピー

テキストを選択中 ▶ 文字入力欄をロングタッチ ▶ [コピー]

- テキストを選択していない状態では、[すべてコピー]をタップすると、すべてのテキストをコピーすることができます。

貼り付け

文字を切り取り／コピー ▶ 文字入力欄をロングタッチ ▶ [貼り付け]

- 切り取りまたはコピーしたテキストは、クリップボードに保存されます。切り取りまたはコピーしたテキストは、他の機能やメニューでも貼り付けすることができます。

ユーザー辞書に追加

文字入力後 ▶ 文字入力欄をロングタッチ ▶ [辞書に「○○○○」を追加]

- ユーザー辞書に追加された単語は文字入力するときに、該当単語の一部分を入力するとオススメ単語とみなされ文字入力欄の下に表示されます。選択するとそのまま入力できます。
- よく使う単語を登録すると便利です。

無線とネットワークの設定

データネットワークを設定する

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [モバイルネットワーク]

- 本製品で音声電話および3Gデータサービスを利用するためには、auのネットワークに接続する必要があります。
- au ICカードを正しく挿入した状態で、本製品の電源を入れると、自動的にauのネットワークに接続します。
- Wi-Fi接続されていない状態で、auのネットワークに常時接続してパケット通信を行うと、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめします。
- Wi-Fi接続されていない状態で、auのネットワークに常時接続してパケット通信を行うと、電池の消耗が早くなります。

Wi-Fiを設定する

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [Wi-Fi]

- 家庭内で構築した無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境にWi-Fi接続して、インターネットサービスを利用できます。
- Wi-FiをONにすると、使用可能なアクセスポイントを検索して接続します。セキュリティが設定されているアクセスポイントの場合、セキュリティ情報の入力が必要です。オープンネットワークの場合、セキュリティ情報の入力は不要です。オープンネットワークが利用できるエリアに入ったことを、お知らせする機能も設定できます。
- Wi-Fiの接続方法と設定方法については、「Wi-Fiを利用する」(▶P.164)をご参照ください。

Bluetooth®を使用する

Bluetooth®とは、2.4GHz帯の周波数を利用した近距離無線ネットワーク技術で、一定距離(約10m以内)の空間で、各種装置を無線で接続する機能です。Bluetooth®機能をサポートする携帯電話、パソコンなどの通信機器の他、様々なデジタル家電製品間でデータのやりとりができます。

BluetoothSIG認証QD IDはB017325です。

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [Bluetooth]

ヘッドセット／ハンズフリー接続時の通話機能

Bluetooth®ヘッドセットの通話ボタンを押して電話をかける／受ける機能を使用することができます。

かける：Bluetooth®ヘッドセットの通話ボタンを押すと、発信履歴が最も新しい電話番号に電話をかけます。

受ける：着信時にBluetooth®ヘッドセットの通話ボタンを押すと、電話を受けることができます。

■ ハンズフリー通話中にBluetooth®ヘッドセットの通話ボタンを押すと、ヘッドセットでの通話とIS06本体での通話を切り替えます。また、本製品のディスプレイに表示される[Bluetooth]をタップしても通話を切り替えることができます。
■ 使用できる機能や操作方法は、Bluetooth®ヘッドセットにより異なる場合があります。Bluetooth®ヘッドセットの取扱説明書をご参照ください。

オーディオ機器接続時

音楽鑑賞：A2DPプロファイルに対応したステレオヘッドセットとBluetooth®接続を行うと、本製品の音楽プレーヤー(▶P.196)のステレオ音源で音楽を鑑賞することができます。

■ ヘッドセットの音量ボタンでは、ヘッドセットの音量調節ができます。本製品の音楽プレーヤーの音量調節は、本製品の操作で行ってください。

データ送信時

写真ファイル送信：「ギャラリー」(▶P.191)から写真ファイルを送信できます。

電話帳送信：「電話帳」(▶P.83)に保存された電話番号を選択送信できます。グループ(▶P.91)を選択送信した場合、グループ自体は送信されず、グループメンバーの連絡先のみ送信されます。

■ 接続相手の機器により送受信可能なデータが異なる場合があります。
■ パソコンのBluetooth®機能を使用する場合は、Bluetooth®機能が内蔵されたパソコンを利用したり、Bluetooth®アダプタなどを利用してください。詳しくはパソコンやBluetooth®アダプタの取扱説明書をご参照ください。

ご注意

■ Bluetooth®機能をご利用になる際は、「安全上のご注意」の「Bluetooth®について」の内容をご確認ください。
■ 本製品のBluetooth®通信距離は、約10mです。ただし、壁や障害物があると、通信距離が短くなる場合があります。
■ 本製品は、すべてのBluetooth®機器との接続動作確認をしたものではありません。したがって、すべてのBluetooth®機器との接続・動作の保証はできません。
■ Bluetooth®機能をONにすると、電池の消耗が早くなります。Bluetooth®機器を使用しないときは、Bluetooth®機能をOFFにしてください。
■ 他の機器を使用中、登録中の場合は、ヘッドセット／ハンズフリー機器が検索できない場合があります。
■ 本製品とBluetooth®機器の距離が離れるほど、通話や音楽再生の音質が低下します。一定以上距離が離れると、Bluetooth®機器との接続が切れ、音声の出力先が本製品の内蔵スピーカーに切り替わります。
■ 障害物、電波干渉などによって音質が低下することがあります。近くに障害物などがないかご確認ください。
■ 騒がしいところや屋外で使用する際、周辺環境の騒音で通話が困難な場合があります。

DivXビデオ

DIVX

- DIVXビデオについて: DivX®は、DivX, Inc.が開発したデジタルビデオフォーマットです。本製品は、DivXビデオの再生に対応した正規のDivX Certified®(DivX認証)デバイスです。詳細情報およびビデオファイルをDivX形式に変換するためのソフトウェアについては、divx.comをご覧ください。
- DIVXビデオオンデマンドについて: DivXビデオオンデマンド(VOD)コンテンツを再生するには、このDivX Certified®(DivX認証)デバイスを登録する必要があります。登録コードは、デバイスセットアップメニューのDivX VODセクションで確認できます。詳細情報と登録方法については、vod.divx.comをご覧ください。
- プレミアムコンテンツを含む最高640×480のDivX®ビデオ再生対応のDivX Certified®(DivX認証)取得済みです。
- DivX®、DivX Certified®、およびこれらの関連ロゴは、DivX, Inc.の登録商標であり、ライセンス許諾に基づき使用しています。
- 次の1つ以上の米国特許により保護されています:7,295,673; 7,460,668; 7,515,710; 7,519,274
- DivX®ビデオの登録・ご利用においては、お客様自身の自己責任において実施してください。万一、登録・ご利用などの際に各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

DOLBYサウンド

DOLBY DIGITAL PLUS

- この製品はドルビーラボラトリーズの許可を受けて製造されました。DOLBY、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS

- アメリカ特許5,451,942;5,956,674;5,974,380;5,978,762;6,487,535およびアメリカ以外の国ですでに発給、または申請状態の特許をベースに製造されました。
- DTS 2.0 ChannelとDTSロゴは DTSの登録商標です。
- この製品はソフトウェアを含んでいて、著作権および版権はDTS,Inc.の所有です。

QSound

- QSound®はQSound Labs, Inc.の登録商標です。

2. 基本機能

Androidを使う

▶初めて使用するとき

▶ (電源)を長押し ▶

Googleアカウントの設定方法の詳細については、別紙『設定ガイド』をご参照ください。

ロボットのイラストをタップ

使用方法を確認

セットアップ方法を確認

Googleアカウント設定

- 本製品のお買い上げ後、初めに電源を入れスライド解除で画面ロックを解除すると、Androidのロボットのイラストが表示されます。ロボットのイラストをタップして使用を開始します。
- [開始]をタップするとIS06のセットアップに関する説明を見ることができます。必要でなければ[スキップ]をタップします。
- すでにGoogleアカウントを持っている場合は、[ログイン]にタップして本製品にGoogleアカウントを登録できます。[作成]をタップしてGoogleアカウントを新規作成することもできます。Gmail、Googleトーク、Googleカレンダーなどのオンラインサービスを利用したり、Androidマーケットでアプリケーションなどをダウンロードするには、Googleアカウントを必ず登録してください。
- Googleアカウントを後で登録する場合、[スキップ]をタップします。Googleオンラインサービスを最初に利用するとき、またはシステム設定の「アカウントと同期」(▶P.238)で登録できます。(Googleアカウント登録の詳しい内容はP.134をご参照ください。)
- 画面の指示に従ってGoogleアカウント設定を行った後、Google位置情報利用設定とデータのバックアップ設定を行い、[次へ]をタップします。[セットアップを完了]をタップするとホーム画面が表示されて、本製品を使用することができるようになります。

注意事項

- 複数のアカウントを登録した場合、連絡先などは各アカウントごとに同期が可能です。
- Googleアカウント未登録時、連絡先のデータが復旧できないことがあります。必ずアカウントを登録してからご使用ください。

ホーム画面

▶ 機能使用中
▶ ═（ホーム）▶

ホーム画面とは？
本製品の電源を入れると一番最初に表示される画面で、すべてのアプリケーションや機能、メニューの使用を始める画面です。
アプリケーションや機能のアイコン、メニューアイコン、ウィジェット、壁紙をお好みで設定できます。

ホーム画面を利用する

❶ 通知アイコン、ステータスアイコンと現在時刻が表示されます。
❷ ホーム画面に登録することで利用できるアプリケーションです。お買い上げ時に登録されているウィジェットの他、ウィジェットをダウンロードして登録することもできます。（▶P.48）
❸ ホーム画面で表示する壁紙を変更することができます。（▶P.67）
❹ タップするとフォルダが開きます。
❺ アプリケーションや機能を実行します。
❻ ダイヤラーを実行します。（▶P.72）
❼ ブラウザを表示します。（▶P.167）
❽ 電話帳を利用できます。（▶P.83）
❾ アプリケーションや機能の一覧を表示します。（▶P.69）

■ 他のアプリケーションや機能を使用中に═（ホーム）を押すと、いつでもホーム画面を表示できます。
■ ホーム画面は、自由に壁紙を変更したり、各種機能のウィジェット、アプリケーションや機能、フォルダのショートカットアイコンを作成し、配置することができます。
■ ホーム画面を左右にフリックすると、ホーム画面を切り替えることができます。左右に3つずつ、合計7つのホーム画面を表示することができます。各ホーム画面にお好みのアイコンとウィジェットを配置して使用することができます。

ステータスバーを確認する

- 不在着信やメール受信などがあったとき、通知アイコンが表示されます。また、電波状況や電池残量など本製品の状態や設定を確認できるステータスアイコンが表示されます。
- 各アイコンの説明は、「アイコン一覧」(▶P.31)をご参照ください。

通知パネルを表示する/かんたん設定を利用する

ステータスバーを下へドラッグ

- 通知パネルが開き、通知アイコンの詳細内容とかんたん設定アイコンが表示されます。
- 詳細内容が多い場合、画面を上下にスクロールすることができます。
- 詳細内容をタップすると、その機能を利用、または設定することができます。
- 画面上部の[通知を消去]をタップすると、通知アイコンをすべて消去できます。
- かんたん設定アイコンをタップするだけでマナーモード、Bluetooth®、Wi-Fi、GPS、3G機能を簡単にON/OFFできます。

かんたん設定アイコン	マナーモード	Bluetooth	Wi-Fi	GPS	3G

- 通知パネルを閉じるには、画面下部の△を上にドラッグするか、(戻る)をタップします。

アプリケーション/ウィジェット/フォルダを使用する

アプリケーションやウィジェットを実行する/フォルダを開く

アプリケーション/ウィジェット/フォルダをタップ

- ホーム画面に表示されている各アプリケーションのアイコンをタップすると、アプリケーションを実行できます。
- ホーム画面に表示されているウィジェットをタップすると、ウィジェットを実行できます。
- ホーム画面に表示されているフォルダをタップすると、フォルダを開くことができます。

ウィジェット/アイコンを追加する

ホーム画面で壁紙をロングタッチ

アイコン	説明
[ショートカット]	アプリケーションをショートカットとしてホーム画面に設定できます。また、ブックマークや、ミュージックプレイリスト、連絡先、設定などの機能もショートカットに設定できます。
[3Dウィジェット]	アルバム、カレンダーなどのウィジェットをホーム画面に設定できます。
[ウィジェット]	RSSリーダー、YouTube、Google検索などのウィジェットをホーム画面に設定できます。
[フォルダ]	電話帳などのフォルダへのショートカットをホーム画面に設定できます。また、新規フォルダをホーム画面に作成し、ホーム画面のアイコンを入れて整理することができます。
[壁紙]	壁紙を変更することができます。(▶P.67)

- ホーム画面で(メニュー) ▶ [追加]をタップしても設定できます。
- [メニュー]をタップして、メニュー一覧を表示し、アイコンをロングタッチしてもホーム画面にアイコンを追加することができます。

基本機能

アプリケーション／ウィジェット／フォルダを移動する

移動するアプリケーション／ウィジェット／フォルダをロングタッチ ▶ 希望の位置にドラッグ

- ホーム画面に表示されているアプリケーションのアイコン／ウィジェット／フォルダをロングタッチすると、バイブレータが振動して移動できる状態になったことをお知らせします。そのまま指を離さずに希望の位置にドラッグしてください。指を離した位置にアイコン／ウィジェット／フォルダが移動します。
- アイコン／ウィジェット／フォルダをホーム画面の左端または右端までドラッグすると、両側のホーム画面へ移動できます。
- ホーム画面のアイコンをフォルダに移動すると、アイコンをフォルダの中に入れることができます。ウィジェットとフォルダは、フォルダの中に入れることができません。

アプリケーション／ウィジェット／フォルダを削除する

削除するアプリケーション／ウィジェット／フォルダをロングタッチ ▶ 🗑にドラッグ

- アイコン／ウィジェット／フォルダをロングタッチすると、バイブレータが振動して移動できる状態になったことをお知らせします。移動できる状態になると画面下部に🗑（ゴミ箱のアイコン）が表示されます。

▶ 機能使用中
▶ ━(ホーム) ▶

フォルダを管理する

フォルダをタップ

- フォルダアイコンをタップすると、フォルダを開いて中を表示できます。フォルダ内のアイコンをタップして、アプリケーションや機能を実行できます。
- フォルダ内のアイコンは、フォルダに入れた順番で並んで表示されます。
- フォルダ名を変更するには、フォルダを開いた状態でフォルダ上部のタイトルバーをロングタッチした後、フォルダ名を入力して[確認]をタップします。
- フォルダ内に別のフォルダやウィジェットを入れることはできません。

壁紙を設定する

- ホーム画面で壁紙をロングタッチして、[壁紙]を選択しても壁紙を設定できます。
- マーケットなどでダウンロードした壁紙アプリケーションがある場合、壁紙を選択する際、該当アプリケーションを選択して希望の壁紙を設定することができます。
- ギャラリー(▶P.191)には、IS06で撮影／キャプチャーした画像が保存されています。四角の枠をドラッグして壁紙の大きさに切り取って設定します。
- ライブ壁紙は、画面タッチに反応したり、現在時刻やIS06で再生している音楽に合わせて動いたりする壁紙です。ライブ壁紙を壁紙に設定すると電池の消耗が早くなる場合があります。

操作履歴を表示する

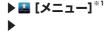
▶ ═(ホーム)を長押し ▶

最近使用したアプリケーション／機能を表示する

- ═(ホーム)を長押しすると、現在使用中のアプリケーションや機能、または最近使用したアプリケーションや機能の一覧が表示されます。
- 最近実行一覧画面のアイコンをタップすると、アプリケーションや機能を実行できます。
- アプリケーションや機能の使用中に、他のアプリケーションや機能を実行したり、═(ホーム)を押してホーム画面に戻っても、使用中のアプリケーションや機能は終了せずに維持されます。
- 音楽プレーヤーの使用中や通話中などに他のアプリケーションや機能を使用した場合は、通知パネル(▶P.64)を表示して、音楽プレーヤーや通話の内容を確認することができます。
- 使用中のアプリケーションや機能が多い場合、システムの動作が遅くなることがあります。

メニュー画面について

▶ [メニュー]※1
▶

※1 (メニュー)をタップすると…
検索、カラー別ソート、名前順ソート、移動／削除

アプリケーションや機能を使用する

メニュー画面の項目を実行する

アイコンをタップ

- メニュー画面を開くと、IS06で使用可能なすべてのアプリケーションと機能のアイコンが表示されます。
- ホーム画面のショートカット、またはウィジェットからも、アプリケーションと機能を実行することができます。
- アプリケーションや機能の使用中に、他のアプリケーションや機能を実行したり、(ホーム)を押して、ホーム画面に戻っても、使用中のアプリケーションや機能は終了せずに維持されます。音楽プレーヤーの使用中や通話中などに他のアプリケーションや機能を使用した場合は、通知パネル(▶P.64)を表示して、音楽プレーヤーや通話の内容を確認することができます。
- 最近実行一覧画面(▶P.68)のアイコンをタップしてアプリケーションや機能を実行することもできます。
- アプリケーションや機能の使用中、(メニュー)をタップして付加機能を利用したり、本体側面の(検索)を押してアプリケーションや機能独自の検索機能を利用することができます。アプリケーションや機能によっては、(メニュー)や(検索)が使用できないことがあります。

クイック検索

▶ (検索) ▶

クイック検索を利用する

テキスト検索

クイック検索入力欄にキーワードを入力

- 本体側面の(検索)を押すだけで、クイック検索画面を表示することができます。
- ホーム画面の検索ウィジェットをタップして、クイック検索を利用することもできます。
- Google検索の検索候補や検索履歴がある場合は、入力欄の下に一覧表示されます。
- 他のアプリケーション(ダイヤラー、Gmail、ブラウザなど)を使用中に(検索)を押すと、使用中のアプリケーションや機能の独自の検索機能を利用することができる場合があります。

音声検索

▶ [お話しください]表示中に送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

- ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。
- (検索)を長押ししても、Google音声検索画面が表示されます。

検索を設定する

(メニュー) ▶ [検索設定]

ウェブ	Google検索の設定	入力候補の表示／Googleと共有する／検索履歴／検索履歴の管理
電話	検索対象	本体内(microSDメモリカードを含む)を検索するときの対象項目を選択
	ショートカットを消去	最近選択した検索候補へのショートカットを消去

3. 通話機能

電話をかける
電話を受ける
通話中の機能
通話履歴
電話帳
グループ
お気に入り

電話をかける

▶ ※1 ▶

電話番号を入力してかける

市外局番から電話番号を入力※2 ▶

- 電話番号の入力を間違えたときは、をタップすると数字を1桁削除することができます。をロングタッチするとすべての数字を削除できます。
- 4桁以上の電話番号を入力すると、電話帳を自動的に検索して、検索結果が表示されます。をタップするとすべての検索結果を表示できます。検索結果から番号を選択して電話をかけることができます。
- 通話モード設定の「番号付加設定」(▶P.227)で、よくかける地域の市外局番を設定することができます。電話番号を市内局番から入力するだけで、設定した市外局番を自動的に追加して電話をかけることができます。
- をロングタッチすると、国際電話識別番号の「+」が追加されます。国番号と市外局番(「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力)、電話番号を入力して国際電話をかけることができます。国際電話ご利用の注意点などについて、詳しくは「国際電話を利用する」(▶P.74)をご参照ください。
- 「通話モード」の設定(▶P.227)で通話に関する詳しい設定ができます。
- 電話番号を入力していない状態で をタップすると通話履歴を表示できます。をロングタッチすると最後にかけた電話にリダイヤル発信できます。
- をロングタッチして、マナーモードを設定/解除することができます。
- au電話からは以下のダイヤルサービスがご利用いただけます。
  - 全国の一般電話との通話
  - 全国の携帯電話・PHS・自動車電話との通話
  - 001(au国際電話サービス:お申し込みは不要です)
  - 171(災害用伝言ダイヤル)
  - 177(天気予報:市外局番が必要です)
  - 117(時報)
  - 104(電話番号案内)
  - 115(電報の発信)
  - 110(警察への緊急通報)★
  - 119(消防機関への緊急通報)★
  - 118(海上保安本部への緊急通報)★
  - 船舶電話

  ※★は緊急通報番号です。
  ※次のNTTサービスはご利用になれません。
  コレクトコール、伝言ダイヤル、ダイヤルQ2、116(NTT営業案内)

※1 (メニュー)をタップすると…
検索、184付加、186付加、+付加

※2 (メニュー)をタップすると…
検索、Cメール、Eメール、184付加、186付加、その他(+付加、着信拒否登録)

スピードダイヤルで電話をかける

スピードダイヤルNo.を入力 ▶ [通話アイコン]

■ スピードダイヤルNo.をロングタッチするとすぐに電話をかけることができます。2桁のスピードダイヤルNo.の場合は、1桁目はタップ、2桁目をロングタッチしてください。
■ スピードダイヤルの設定については「スピードダイヤルを設定する」(▶P.88)をご参照ください。

P(ポーズ)ダイヤルで電話をかける

電話番号を入力 ▶ [P] ▶ 送信するプッシュ信号を入力 ▶ [通話アイコン] ▶ 通話中に「次の番号を送信しますか？」と表示されたら[はい]

■ 送信するプッシュ信号をあらかじめ入力しておき、通話中「次の番号を送信しますか？」と表示されたときに、[はい]をタップするとプッシュ信号を送信できます。
■ 各種の情報サービスや自動予約サービスを利用する際に便利です。
■ 複数の[P]とプッシュ信号を入力しておくことができます。複数のプッシュ信号がある場合、プッシュ信号の送信が完了すると、次のプッシュ信号の送信確認メッセージが表示されます。

国際電話を利用する

IS06から海外へかける(au国際電話サービス)

国際アクセスコード「001010」または「010」を入力 ▶ 国番号を入力 ▶ 市外局番を入力※ ▶ 相手の電話番号を入力 ▶

※ 市外局番が「0」で始まる場合は、「0」を除いて入力してください。

- IS06からは、特別な手続きなしで国際電話をかけることができます。
- をロングタッチして、国際電話識別番号の「+」を追加 ▶ 国番号を入力 ▶ 市外局番を入力 ▶ 相手の電話番号を入力しても国際電話をかけることができます。(▶P.72)
- au国際電話サービスは毎月のご利用限度額を設定させていただきます。auにて、ご利用限度額を超過したことが確認された時点から同月内の末日までの期間は、au国際電話サービスをご利用いただけません。
- ご利用限度額超過によりご利用停止となっても、翌月1日からご利用を再開できます。また、ご利用停止中も国内通話は通常通りご利用いただけます。
- 通話料は、auより毎月のご利用料金と一括してのご請求となります。
- ご利用を希望されない場合は、お申し込みによりau国際電話サービスを取り扱わないようにすることもできます。

au国際電話サービスに関するお問い合わせ：
au電話から　局番なしの157番(通話料無料)
一般電話から　0077-7-111(通話料無料)
受付時間 毎日9:00～20:00

電話帳に登録した相手を検索して電話をかける

(検索)を押す／(メニュー)をタップした後[検索] ▶ 名前の全体または一部入力 ▶ 連絡先を選択 ▶

- ダイヤラーの電話、通話履歴、グループ、お気に入り使用中にも (検索)を押して電話帳検索機能を利用することができます。

通話履歴を利用して電話をかける

[通話履歴] ▶ 電話番号の右側の

- 最新の発着信番号が500件まで表示されます。電話番号をロングタッチして[通話]を選択したり、電話番号をタップした後 [通話]をタップして発信することもできます。
- 詳しい内容は「通話履歴」(▶P.80)をご参照ください。

通話機能

グループから検索して電話をかける

[グループ] ▶ グループを選択 ▶ 連絡先を選択 ▶

- 連絡先の写真をタップした後 をタップしたり、連絡先をロングタッチして表示されるメニューで[連絡先へ発信]を選択して発信することもできます。
- 電話帳登録時にグループを指定すると、グループからも検索することができ便利です。
- 詳しい内容は「グループ」(▶P.91)をご参照ください。

お気に入りに登録した相手に電話をかける

[お気に入り] ▶ 連絡先の右側の

- よく通話する連絡先をお気に入りに登録すると、簡単に検索して利用できます。
- 一覧で希望の連絡先をタップした後、 をタップして発信することもできます。
- 連絡先の写真をタップした後 をタップしたり、連絡先をロングタッチして表示されるメニューで[連絡先へ発信]を選択して発信することもできます。
- 詳しい内容は「お気に入り」(▶P.94)をご参照ください。

電話を受ける

着信中※1に を右側にドラッグ

- 着信中に (音量)または (電源)を押すと着信音を無音にできます。
- 着信中に を左にドラッグすると着信を拒否できます。着信を拒否すると着信音が止まって電話が切れます。相手の方には音声ガイダンスが流れます。(「お留守番サービス」(▶P.219)や「着信転送サービス」(▶P.220)の設定によりお留守番サービスや着信転送サービスの転送先に転送されます。)
- 着信すると次の内容が表示されます。
  - ・相手の方から電話番号の通知があると、ディスプレイに電話番号が表示されます。
  - ・電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、名前などの情報も表示されます。画像が登録されている場合は、画像も表示されます。
  - ・相手の方から電話番号の通知がない場合は、ディスプレイに理由が表示されます。
    「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」
- 通話を終了するには、 [切断]をタップします。

かかってきた電話に出なかった場合

- ステータスバーに が表示されます。
- 通知パネル(▶P.64)を開くと、電話がかかってきた時間と電話番号を確認することができます。また、該当内容をタップすると通話履歴を確認することができます。

伝言・ボイスメールを確認する

- お留守番サービスセンターに音声メッセージ(伝言/ボイスメール)が届くと、Cメールの「伝言お知らせ」でお知らせします。音声メッセージの内容を確認するには、「1417」に電話をかけてください。「1417」はスピードダイヤル(▶P.73)のNo.1にあらかじめ登録されています。

※1 (メニュー)をタップすると…
応答保留、着信転送

受話音量を調整する

⊡(音量)を押すと受話音量を6段階で調節

Bluetooth®ヘッドセットに切り替える

[Bluetooth]

- 通話をBluetooth®ヘッドセットへ転送して、ハンズフリー通話に切り替えます。もう一度[Bluetooth]をタップするとIS06の通話へ切り替えます。
- Bluetooth®ヘッドセットが接続されている場合のみ[Bluetooth]がタップできます。

マイクをOFFにする

[マイク]

- 通話中にマイクをOFFにして自分の声が相手の方に聞こえないようにする機能です。
- マイクOFFを解除するには、もう一度[マイク]をタップします。

ダイヤル入力する

[キーパッド] ▶ ダイヤルを利用

- キーパッドを利用すると、通話中にダイヤル入力をすることができます。
- [非表示]をタップするとダイヤルパッドを終了します。

通話中の音声を録音する

(メニュー) ▶ [通話録音] ▶ 音声を録音 ▶ [停止]

- 通話中に録音した音声は、microSDメモリカードに保存されます。
- 通話中に録音した音声は、音楽プレーヤー(▶P.196)で再生できます。

三者通話を利用する

通話中に他の電話にかける

[通話追加] ▶ 電話番号を入力 ▶

- 通話中に(メニュー) ▶ [通話履歴]／[電話帳]から電話番号を選択 ▶ をタップしても他の電話にかけることができます。

- [通話追加]をタップして他の電話にかけると、通話中だった相手との通話は保留になります。
- [通話]をタップすると、三者通話を利用できます。
- [切断]をタップするとすべての通話を終了します。
- 三者通話を利用するには、あらかじめ「三者通話サービス」(▶P.218)のお申し込みが必要です。

他の機能およびメニューを利用する

- 通話中に(ホーム)、(戻る)などを押すと、通話状態を維持したまま他の機能やメニューを利用できます。
- 通話を維持したまま他の機能やメニューを利用しているときは、ステータスバーに が表示されます。通知パネル(▶P.64)を表示して通話中の番号にタップすると通話画面を表示することができます。
- [切断]をタップして通話を終了するまで、通話は維持されます。

通話履歴

▶
▶ ▤ [通話履歴]
▶

通話履歴を確認する

キー説明	全履歴	着信	発信	不在着信	Cメール

- 全履歴／着信／発信／不在着信／Cメール送受信履歴を確認することができます。
- 電話番号と名前が電話帳に登録されている場合は、電話帳に登録された名前が表示されます。
- 着信／発信履歴は500件まで表示されます。
- 電話番号をタップすると通話時刻、通話時間などの情報を確認することができます。
- (Cメール)を選択した場合、電話番号をタップするとCメールの内容を確認することができます。選択されたCメールがすでに削除されていた場合、Cメールの内容は表示されません。

通話履歴を削除する

(メニュー) ▶ [履歴を全件削除]

- 通話履歴がすべて削除されます。
- 削除する電話番号をロングタッチ ▶ [通話履歴から削除]をタップすると、1件のみ履歴を削除できます。
- [全履歴]一覧で電話番号をロングタッチ ▶ [同一番号の履歴削除]をタップすると、同じ番号に関する履歴を削除することができます。

▶
▶
▶

通話履歴から電話をかける

電話をかける履歴を選択 ▶ [通話]

- 通話一覧の電話番号にすぐに電話をかける際には、をタップします。
- 電話番号をロングタッチ ▶ [通話]をタップして通話したり、[通話の前に電話番号編集]をタップし、番号を修正して発信することができます。

連絡先を表示する／電話帳へ登録する

電話帳に登録された情報を表示する

電話番号をロングタッチ ▶ [連絡先表示]

- 電話帳に保存されている情報を確認／編集することができます。

電話帳に登録されていない番号を登録する

電話番号をロングタッチ ▶ [電話帳に追加]

- 選択した電話番号を電話帳に追加します。
- 電話帳の表示／編集／追加などの各機能は「電話帳」(▶P.83)をご参照ください。

Eメール／Cメールを送信する

電話番号をロングタッチ ▶ [Eメール送信]／[Cメール送信]

- 選択した電話番号の電話帳にメールアドレスが登録されている場合は、そのメールアドレスを宛先としたEメール／PCメール／Gmailの作成ができます。
- 選択した電話番号を宛先としたCメールの作成ができます。

▶
▶ ▤ [通話履歴]
▶

着信拒否に登録する

電話番号をロングタッチ ▶ [着信拒否登録]

- 選択した番号を指定番号拒否設定の着信拒否番号に登録します。登録した番号を着信拒否に設定する場合は、通話モード設定の「着信拒否設定」(▶P.227)をONにして、「指定番号拒否設定」を選択してください。
- 登録された着信拒否番号の一覧は通話モード設定の「指定番号拒否設定」(▶P.227)で確認／設定／解除ができます。

Cメール受信フィルターに登録する

電話番号をロングタッチ ▶ [Cメールフィルターに登録]

- 選択した番号をCメール受信フィルターに登録します。
- 登録されたCメール受信フィルターの一覧は「受信フィルターを設定」(▶P.127)の「指定番号一覧」で確認／編集／解除ができます。登録された電話番号をCメール受信フィルターで有効にするには「指定番号設定」に☑(チェック)を入れてください。

電話帳

▶ ▶

電話帳に登録する

ダイヤラーから登録する

[電話] ▶ 電話番号を入力 ▶ ▶ [新規連絡先作成]

- 電話番号以外の項目を入力して登録を完了してください。
- をタップした後、既存の連絡先をタップすると、すでに保存されている連絡先に上書き登録できます。

通話履歴から登録する

[通話履歴] ▶ 電話番号をロングタッチ ▶ [電話帳に追加] ▶ [新規連絡先作成]

- 電話番号以外の項目を入力して登録を完了してください。
- [電話帳に追加]をタップした後、既存の連絡先をタップすると、すでに保存されている連絡先に追加登録できます。

電話帳から登録する

[電話帳] ▶ (メニュー) ▶ [新規連絡先] ▶ 各項目を入力 ▶ [完了]

- (写真)をタップすると、ギャラリー(▶P.191)から写真を選択することができます。
- 各入力項目の内容は下記のとおりです。

名前	名前を入力します。
よみ	よみがなを入力します。
電話番号	電話番号を入力します。 ・自宅、携帯、勤務先などの電話番号種別を選択できます。「カスタム」を選択すると自由に種別を登録できます。

Eメール	メールアドレスを入力します。 ・ 自宅、勤務先などのメール種別を選択できます。「カスタム」を選択すると自由に種別を登録できます。
メッセンジャー	メッセンジャーIDを入力します。 ・ Googleトークなどサービス種別を選択できます。「カスタム」を選択すると自由に種別を登録できます。
グループ	グループを選択します。 ・ グループの追加などについては「グループ」（▶P.91）をご参照ください。
住所	住所を入力します。 ・ 自宅、勤務先などの住所種別を選択できます。「カスタム」を選択すると自由に種別を登録できます。
組織	勤務先などの所属を入力します。 ・ 勤務先、その他などの所属種別を選択できます。「カスタム」を選択すると自由に種別を登録できます。
メモ	メモを入力します。
Webサイト	Webサイトを入力します。
記念日	記念日などを入力します。 ・ 誕生日、記念日、その他の種別を選択できます。
音	着信音を選択できます。

■ 各項目の右側に表示されている（＋）をタップすると、項目を追加できます。（－）をタップすると項目を削除できます。

■ 「アカウントと同期」（▶P.239）を利用して、サーバーに保存されたGoogleアカウントの連絡先とIS06の電話帳を同期することができます。

▶
▶ [電話帳]※1
▶

電話帳を保存する／読み込む

電話帳をインポートする／エクスポートする

(メニュー) ▶ [インポート／エクスポート] ▶ [SDカードからインポート]／[SDカードに保存]

- 連絡先インポート／エクスポート画面で[SDカードからインポート]をタップすると、SDメモリカードに保存されている電話帳をIS06に読み込みます。
- 連絡先インポート／エクスポート画面で[SDカードに保存]をタップすると、IS06に登録されている電話帳をSDメモリカードに保存します。

Googleアカウントと同期

(メニュー) ▶ [アカウント] ▶ [アカウントを追加] ▶ [Google]

- IS06にGoogleアカウントを登録してデータの同期を行うと、サーバーに保存されたGoogleアカウントの連絡先とIS06の電話帳の連絡先を同期できます。IS06の電話帳の連絡先は、すべてのGoogleサービス(Gmail、Googleトークなど)で利用できます。詳しくは、「Googleサービスを利用する」(▶P.134)をご参照ください。
- 複数のGoogleアカウントをIS06に登録すると、登録したすべてのGoogleアカウントの連絡先をIS06の電話帳と同期することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
新規連絡先、アカウント、インポート／エクスポート、表示オプション、スピードダイヤル、その他(共有、削除)

▶
▶ [電話帳]
▶

電話帳を確認する

連絡先を確認

- 電話帳に保存された一覧は、あいうえお(ひらがな、カタカナ)→アルファベット→記号→数字→その他の順に表示されます。
- 画面を上下にスクロールして一覧を確認することができます。
- 連絡先をタップすると、連絡先の詳細を表示することができます。(▶P.90)
- 連絡先をロングタッチすると、連絡先表示、連絡先へ発信、Cメール送信、共有、お気に入りに追加、スピードダイヤルに追加、連絡先編集、連絡先削除、着信拒否登録などを利用/設定できます。

電話番号のある連絡先のみ表示する

(メニュー) ▶ [表示オプション]

- 電話番号のある連絡先のみ表示する場合はチェックを選択します。解除するときはチェックを外します。

電話帳を検索する

電話帳検索欄に文字を入力

- 連絡先の名前の一部を入力すると、該当する連絡先が表示されます。
- ダイヤラーの電話、通話履歴、グループ、お気に入りを使用中にも(検索)を押して電話帳検索機能を利用できます。

▶
▶ [電話帳]
▶

スピード連絡する

連絡先の写真を選択 ▶ アイコンを選択

アイコン例	電話をかける	Cメールを作成する
	Eメールを作成する PCメールを作成する Gmailを作成する	チャットする
	Googleマップで位置を確認する	

- 電話帳、グループ、お気に入りなどの連絡先一覧を表示中に、連絡先の写真をタップすると、簡単に連絡できるスピード連絡アイコンが表示されます。
- IS06に設定されている項目や連絡先に登録されている項目により、電話をかける、メールを送信する、チャットする、地図を確認するなどの機能が利用できます。
- スピード連絡アイコンが多くて1つの画面に表示できない場合は、左右にフリックするとすべてのアイコンを表示できます。

▶
▶ [電話帳]
▶

スピードダイヤルを設定する

(メニュー)▶ (スピードダイヤル)▶ 登録するNo.を選択 ▶[追加]▶ 登録する連絡先を選択

- スピードダイヤルは、No.2〜99までの98件登録できます。No.1には留守伝言確認用の電話番号が登録されており、変更/削除できません。
- 連絡先に複数の電話番号が登録されている場合は、スピードダイヤルに設定する電話番号の選択画面が表示されます。
- スピードダイヤルを解除する場合は、(メニュー)▶ (スピードダイヤル)▶ 解除するNo.を選択 ▶[削除]をタップしてください。
- スピードダイヤルを解除しても連絡先は削除されません。連絡先が削除されると、その連絡先が登録されていたスピードダイヤルは自動的に解除されます。
- 連絡先をロングタッチ ▶[スピードダイヤルに追加]をタップしても、スピードダイヤルの設定を行うことができます。
- スピードダイヤルの利用方法については、「スピードダイヤルで電話をかける」(▶P.73)をご参照ください。

電話帳を共有する

(メニュー)▶ [その他]▶[共有] ▶ 共有する連絡先を選択 ▶[完了] ▶ 連絡先の共有に使うアプリケーションを選択

- Bluetooth®、Eメール、Gmail、PCメールから連絡先を送信できます。

▶
▶ [電話帳]
▶

お気に入りに追加する／削除する

連絡先をロングタッチ ▶ [お気に入りに追加]

■ よく連絡する連絡先をお気に入りに登録して便利に利用できます。
■ お気に入りに登録された連絡先をロングタッチ ▶ [お気に入りから削除]を選択してお気に入りから削除できます。

連絡先を削除する

連絡先をロングタッチ ▶ [連絡先削除]

■ (メニュー) ▶ [その他] ▶ [削除]をタップして、連絡先を複数または全件選択して一度に削除することができます。
■ 電話帳を同期した後、IS06で連絡先を削除すると、サーバーに保存されたGoogleアカウントの連絡先からも削除されます。

連絡先を修正する

連絡先をロングタッチ ▶ [連絡先編集]※1

■ 「電話帳から登録する」(▶P.83)を参照して連絡先を修正してください。

※1 (メニュー)をタップすると…
完了、戻る、連絡先削除

▶
▶ [電話帳]
▶

電話帳の詳細を表示する

連絡先の名前を選択※1

アイコン例	電話をかける　Cメールを送信する Eメール／PCメール／Gmailを送信する　チャットする ／／Googleトークの状態表示（オンライン／退席中／オフライン） Googleマップで位置確認

■ ホーム画面に電話帳フォルダがある場合、フォルダ内の連絡先の名前をタップしても詳細を確認することができます。
■ 写真をタップしてスピード連絡機能を利用することができます。（▶P.87）
■ 名前の右側のをタップすると、お気に入りに追加（）、削除（）することができます。お気に入りに追加された連絡先はお気に入りをタップして確認することができます。（▶P.94）
■ 連絡先の電話番号、メールアドレス、住所などの情報を確認することができ、各情報に該当するアイコンをタップしていろいろな付加機能を利用することができます。

基本電話番号を設定する

連絡先の詳細表示中に設定する番号をロングタッチ ▶ [基本電話番号に設定]

■ 1つの連絡先に複数の電話番号が登録されている場合、基本電話番号を設定しておくと、電話をかける際に設定した基本電話番号へ発信できます。基本電話番号が設定されていない場合は、電話をかける際に電話番号の選択画面が表示されます。
■ 1つの連絡先に複数のメールアドレスが登録されている場合は、メールアドレスをロングタッチ ▶ [基本Eメールに設定]をタップして、基本Eメールに設定することができます。

オプションを設定する

連絡先の詳細画面表示中 ▶ （メニュー）▶ [オプション]

■「音」の設定で、該当の連絡先の着信音を変更することができます。
■「受信」の設定で「着信電話をすぐに留守伝言に切替」にチェックをすると、該当の連絡先から電話がかかってきた場合に、お留守番サービスに転送します。

※1 （メニュー）をタップすると…
連絡先編集、共有、オプション、連絡先削除

グループ

▶
▶ [グループ][※1]
▶

※1 (メニュー)をタップすると…
新規グループ、表示方法、共有、アカウント表示

※2 (メニュー)をタップすると…
共有、フォングループを表示

グループを確認する

フォングループを確認する

グループを選択する

- グループ表示方式を変更するには、(メニュー) ▶ [表示方法]でリスト表示/サムネイル表示を選択します。
- (メニュー) ▶ [共有] ▶ グループを選択 ▶ [完了]をタップして、該当グループの電話帳をBluetooth®、Eメール、Gmail、PCメールなどから送信できます。
- グループをロングタッチ ▶ グループ表示 ▶ 編集 ▶ 写真をタップするとグループの写真を変更できます。

アカウントグループを確認する

(メニュー) ▶ [アカウント表示][※2] ▶ アカウントを選択

- アカウントのグループ一覧が表示され、各グループ別に連絡先を確認できます。
- アカウントグループの表示からフォングループの表示に変更するには、(メニュー) ▶ [フォングループを表示]をタップします。
- 1つの連絡先を複数のグループに登録することができるため、アカウント一覧画面の連絡先の数と、グループ内の連絡先の数が異なる場合があります。
- アカウントグループの連絡先は、表示、共有、削除のみ可能です。
- IS06では、アカウントのグループ情報を修正することができません。サーバーに保存されているGoogleアカウントのグループ情報を修正した場合は、同期を行うとIS06にも修正が反映されます。
- Googleアカウントが登録された状態で連絡先を追加すると、アカウントの「My電話帳」に連絡先が保存されます。Googleアカウントを登録する前にIS06に保存した連絡先は、Googleアカウントを登録して同期した際に、「My電話帳」に登録されます。

▶
▶ [グループ]
▶

グループを追加する

(メニュー) ▶ [新規グループ] ▶ グループ名を入力、フォトを選択、グループ音を選択 ▶ [完了]

グループを編集する

グループをロングタッチ ▶ [グループ表示] ▶ [編集] ▶ グループ名、フォト、グループ音を選択 ▶ [完了]

■「グループなし」はグループの編集ができません。

グループ名を削除する

グループをロングタッチ ▶ [グループ名削除] ▶ [はい]

■ グループ名を削除すると、該当グループメンバーの連絡先は削除されずに「グループなし」に移動します。
■「グループなし」はグループ名の削除ができません。

グループを削除する

グループをロングタッチ ▶ [グループ削除] ▶ [はい]

■ グループを削除すると、該当グループメンバーの連絡先も削除されますのでご注意ください。
■「グループなし」はグループの削除ができません。

▶
▶ [グループ]
▶

グループの電話帳を確認する

グループを選択※1

■ 該当グループメンバーの連絡先一覧を確認して、希望の連絡先を選択したり、ロングタッチして電話帳と同じ方法で利用／管理ができます。（▶P.89）

グループを移動する

グループを選択 ▶ (メニュー) ▶ [グループ移動] ▶ 連絡先を選択 ▶ [移動] ▶ 移動先のグループを選択

連絡先を削除する

グループを選択 ▶ (メニュー) ▶ [削除] ▶ 連絡先を選択 ▶ [完了] ▶ [はい]

※1 (メニュー)をタップすると…
グループ移動、共有、削除、グループ削除

お気に入り

▶
▶ [お気に入り]※1
▶

お気に入りを確認する

お気に入りの連絡先を選択

- 「お気に入り」には電話帳でお気に入りに追加した連絡先と、よく通話する連絡先の一覧が表示されます。
- をタップして電話をかけたり、写真をタップしてスピード連絡機能を使うなど、電話帳と同じ方法で利用／管理ができます。
- お気に入りの連絡先を表示中に名前右側の をタップして、お気に入りから解除（ ）、追加（ ）することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
新規連絡先、アカウント、インポート／エクスポート、スピードダイヤル、共有、削除

4. メール機能

Eメール
Cメール
PCメール

Eメール

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]※1
▶

※1 (メニュー)をタップすると…
設定、ゴミ箱を空にする、検索、Eメールアドレス帳閲覧、インポート、その他(ヘルプ、バージョン情報)

Eメールの初期設定を行う

お買い上げ後、初めてEメールを起動すると、初期設定画面が表示されます。初期設定を行うと、自動的にEメールアドレスが決まります。初期設定時に決まったEメールアドレスは、変更することができます。(▶P.110「その他の設定」)

[OK]

- Eメール(XXX@ezweb.ne.jp)のご利用には、IS NETのお申し込みが必要です。ご購入時にお申し込みにならなかった方は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
- au電話からの機種変更で、以前ご使用の機種でEメールを利用していた場合は、初期設定は不要です。
- Eメールは、Eメールに対応した携帯電話やパソコンとメールのやりとりができるサービスです。文章の他、写真や動画などのデータを送ることができます。
- Eメールの送受信には、データ量に応じて変わるパケット通信料がかかります。
- 添付データが含まれている場合やご使用エリアの電波状態によって、Eメールの送受信に時間がかかる場合があります。

Eメールアドレス帳について

2011年11月に提供開始されたIS06の本体ソフトウェア(V08.1X.XX)以降では、Eメールアドレス帳に替わってIS06本体の電話帳に登録されている連絡先を利用します。本書では、IS06の本体ソフトウェア(V08.1X.XX)へのバージョンアップ後の内容について記載しています。バージョンアップをしていない場合、本書に記載の操作方法や設定項目と異なりますのでご注意ください。
Eメールアドレス帳に登録されていた登録内容をIS06本体の電話帳の連絡先への登録する場合は、個別に登録を行う必要があります。登録方法については、「Eメールアドレス帳の登録内容を本体の電話帳へ登録する」(▶P.98)をご参照ください。
なお、バージョンアップ前にEメールアドレス帳で利用していたEメール受信音の「個別設定」と「指定全受信」の設定は、バージョンアップ後も引き継ぐことができます。引き継ぎの方法については、「Eメールアドレス帳のEメール受信音の個別設定と指定全受信の設定を引き継ぐ」(▶P.97)をご参照ください。

■ 本体ソフトウェアのバージョンは、「端末情報」の「ボードとソフトウェア」(▶P.246)の「V」以降で確認できます。
■ 本体ソフトウェア(V08.1X.XX)以降では、バージョンアップ前に登録されていたEメールアドレス帳の登録内容は編集できず、閲覧と削除のみ可能となります。閲覧、削除の方法については、「Eメールアドレス帳を閲覧する」(▶P.99)または「Eメールアドレス帳を削除する」(▶P.99)をご参照ください。

Eメールアドレス帳のEメール受信音の個別設定と指定全受信の設定を引き継ぐ

本体ソフトウェア(V08.1X.XX)へのバージョンアップ後、Eメールを起動すると、「バージョンアップのお知らせ」画面が表示されます。バージョンアップ前にEメールアドレス帳で利用していたEメール受信音の「個別設定」と「指定全受信」の設定をバージョンアップ後の「通知設定」(▶P.114)と「Eメール指定リスト」(▶P.108)に引き継ぐことができます。

[はい] ▶ [はい] ▶ [OK]

■ microSDメモリカード内のバックアップデータからも引き継ぎができます。
■ IS06本体とmicroSDメモリカードのバックアップデータの両方がある場合は、読み出し元の選択画面が表示されます。
■ 複数の電話帳が登録されていた場合は、電話帳の選択画面が表示されます。
■ Eメールアドレス帳を削除したり、もともと利用していなかったなどの理由で、IS06本体やmicroSDメモリカードにEメールアドレス帳のデータがない場合、「バージョンアップのお知らせ」画面は表示されません。
■ 「バージョンアップのお知らせ」画面で「今後、表示しない。」に✓(チェック)を入れて[はい]/[いいえ]をタップすると、それ以降はEメール起動時に「バージョンアップのお知らせ」画面は表示されなくなります。
■ (メニュー) ▶ [Eメールアドレス帳閲覧] ▶ (メニュー) ▶ [Eメール着信音・指定全受信設定の引き継ぎ]とタップしても引き継ぎ操作ができます。

Eメールアドレス帳の登録内容を本体の電話帳へ登録する

(メニュー)▶ [Eメールアドレス帳閲覧]▶ グループを選択 ▶ 個人を選択 ▶ (メニュー)▶ [本体連絡先に新規登録] ▶ [新規連絡先作成] ▶ [完了]

- [本体連絡先に新規登録]をタップした後、既存の連絡先をタップすると、すでに保存されている連絡先に追加登録できます。
- (メニュー)▶ [Eメールアドレス帳閲覧] ▶ グループを選択 ▶ 個人を選択 ▶ (メニュー)▶ [個人データvCard出力]とタップすると、Eメールアドレス帳の個人をvCardデータとしてmicroSDメモリカードに保存できます。保存したvCardデータは、IS06本体の電話帳に読み込むことができます。(▶P.85「電話帳を保存する/読み込む」)
- (メニュー)▶ [Eメールアドレス帳閲覧] ▶ (メニュー)▶ [全件vCard出力] ▶ [はい]とタップしてEメールアドレス帳を全件vCardとしてmicroSDメモリカードに保存できます。保存したvCardデータは、IS06本体の電話帳に読み込むことができます。(▶P.85「電話帳を保存する/読み込む」)
- IS06本体とmicroSDメモリカードのバックアップデータの両方がある場合は、読み出し元の選択画面が表示されます。
- 複数の電話帳が登録されていた場合は、電話帳の選択画面が表示されます。
- IS06本体に複数のGoogleアカウントを登録している場合は、登録するアカウントの選択画面が表示されます。

Eメールアドレス帳を閲覧する

(メニュー) ▶ [Eメールアドレス帳閲覧] ▶ グループを選択 ▶ 個人を選択

- IS06本体とmicroSDメモリカードのバックアップデータの両方がある場合は、読み出し元の選択画面が表示されます。
- 複数の電話帳が登録されていた場合は、電話帳の選択画面が表示されます。

Eメールアドレス帳を削除する

(メニュー) ▶ [Eメールアドレス帳閲覧] ▶ (メニュー) ▶ [Eメールアドレス帳削除] ▶ [はい]

- IS06本体とmicroSDメモリカードのバックアップデータの両方がある場合は、読み出し元の選択画面が表示されます。
- 複数の電話帳が登録されていた場合は、電話帳の選択画面が表示されます。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

Eメールを送信する

＜Eメール作成画面＞

[新規作成] ▶ [宛先] ▶ [直接入力] ▶ 宛先を入力 ▶ [完了] ▶ [件名] ▶ 件名を入力 ▶ [本文の編集に戻る] ▶ 本文を入力 ▶ [送信] ▶ [OK]

- 宛先は、IS06本体電話帳の連絡先の個人／グループやEメールの送受信履歴などから選択することもできます。
- auの絵文字を他社の携帯電話に送信すると、他社の絵文字に変換されて届きます。
  ※ 絵文字によっては変換されない場合があります。
- 異なる機種の携帯電話やパソコンなどに送信した絵文字は、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
- [保存]をタップすると編集中のEメールを「下書き」フォルダに保存できます。
- [編集]をタップすると本文のテキストを編集できます。本文入力欄をロングタッチしても本文のテキストを編集できます。
- [破棄]をタップすると編集中のEメールを破棄します。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

データを添付する

Eメール作成画面で[添付] ▶ [添付ファイルを追加]

■ SDカードから選択／ギャラリーから選択／写真を撮影してデータを添付できます。
■ 最大5件（合計2MB以下）のデータを添付できます。
■ 添付済みのファイルをタップすると、添付ファイルの削除／再指定ができます。
■ Eメール作成画面で[添付] ▶ [添付ファイルを追加] ▶ [写真を撮影]で撮影した写真は、ギャラリー(▶P.191)では表示できません。

本文を装飾する

Eメール作成画面で [装飾]

■ 本文の文字の色や背景色を変更したり、デコレーション絵文字を挿入して、デコレーションメールを作成することができます。
■ 異なる機種の携帯電話やパソコンなどの間で送受信したデコレーションメールは、受信側で一部正しく表示されないことがあります。
■ デコレーションメール非対応機種やパソコンなどに送信すると、通常のEメールとして受信・表示される場合があります。
■ デコレーションアニメ、デコレーションメールテンプレートには対応していません。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

受信したEメールを確認する

[受信ボックス][※1] ▶ Eメールを選択

- auから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなどは、[インフォボックス]に保存されます。[受信ボックス]の代わりに[インフォボックス]を選択してください。
- 受信メールを別のフォルダに振り分けている場合は、[受信ボックス]の代わりに振り分け条件を設定したフォルダを選択してください。

添付ファイルを再生／保存する

[受信ボックス] ▶ ファイルが添付されているEメールの ／ ▶ [開く]／[保存]

- Eメールにファイルが添付されている場合、アイコンが またはのように表示されます。
- microSDメモリカードに添付ファイルを保存する場合は、[保存]を選択してください。

新着メールを問い合わせて受信する

[新着確認]

- 「メール自動受信」(▶P.108)を無効に設定した場合や、Eメールの受信に失敗した場合は、新着メールを問い合わせて受信することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
設定、絞込み、詳細情報、表示メニュー、転送、その他(全件削除、ヘルプ)

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

各フォルダのEメールを確認する

フォルダを選択 ▶ Eメールを選択

■「受信ボックス」では、受信したEメールが確認できます。
■「送信済ボックス」では、送信済みのEメールが確認できます。
■「未送信ボックス」では、未送信のEメールが確認できます。
■「下書き」では、Eメール作成画面で送信せずに保存したり、編集を中断したEメールが確認できます。
■「インフォボックス」ではauから送信されるコンテンツに関する広告が記載された「EZホットインフォ」やauからの重要なお知らせをお伝えするメールなどが確認できます。
■「ゴミ箱」では、他のフォルダで削除したメールが確認できます。ただし、「インフォボックス」のメールを削除した場合は、ゴミ箱に移動されずに完全に消去されます。
■「未読」では、未読のEメールが確認できます。ただし、「インフォボックス」の未読Eメールは表示されません。
■「全てのメール」では、「受信ボックス」、「未送信ボックス」、[新規フォルダ]（▶P.106）で作成したフォルダのメールが確認できます。

Eメールの表示順を変更する

フォルダを選択 ▶ (メニュー) ▶ [表示メニュー] ▶ 表示順を選択

■ 新しい順／古い順、差出人アドレス（昇順）／差出人アドレス（降順）、宛先アドレス（昇順）／宛先アドレス（降順）のいずれかから表示順を選択できます。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

本文中の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

フォルダを選択 ▶ Eメールを選択 ▶ 本文中の電話番号／メールアドレス／URLをタップ

- 電話番号をタップすると連絡先に登録／電話を発信できます。
- メールアドレスをタップすると連絡先に登録、またはEメール／PCメール／Gmailを作成できます。
- URLをタップするとブラウザでURLに接続できます。
- 「表示設定」(▶P.113)で本文中の電話番号／メールアドレス／URLを利用する機能の有効／無効を設定できます。初期値は、すべて「有効」になっています。

Eメールの本文をコピーする

フォルダを選択 ▶ Eメールを選択 ▶ (メニュー) ▶ [本文を選択コピー] ▶ コピーする文字列を選択

- コピーした文字列を貼り付ける場合は、文字入力欄をロングタッチ ▶ [貼り付け]をタップしてください。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

Eメールを転送する

フォルダを選択 ▶ Eメールを選択 ▶ (メニュー) ▶ [転送] ▶ [転送]/[本文転送]

- [転送]を選択した場合は、サーバに保存されているEメールを本文の最後に引用して転送します。サーバに保存されている添付ファイルも転送します。送信メール作成画面が表示されますが、転送するEメールの本文および添付ファイルは表示されません。
- [本文転送]を選択した場合は、転送するEメールの本文のみを送信メール作成画面に取り込んで転送します。添付ファイルは転送されません。
- 「送信済ボックス」、「未送信ボックス」、「下書き」、「インフォボックス」、「ゴミ箱」のEメールは転送できません。

Eメールを検索する/絞り込む

Eメールを検索する

(メニュー) ▶ [検索]

- 差出人(From)、宛先(To/Cc/Bcc)、件名、本文に含まれる文字列や、日付、状態、閲覧履歴などの条件からEメールを検索できます。

Eメールを絞り込む

フォルダを選択 ▶ (メニュー) ▶ [絞込み]

- 各フォルダ内で差出人(From)、宛先(To/Cc/Bcc)、件名、本文に含まれる文字列や、日付、状態、閲覧履歴などの条件からEメールを絞り込むことできます。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

フォルダ一覧画面の機能を利用する

<フォルダ一覧画面>

フォルダ一覧画面でアイコンをタップ

アイコン	説明	
[新規作成]	Eメールを新規作成(▶P.100)	
[新着確認]	新着メールを問い合わせて受信(▶P.102)	
[新規フォルダ]	フォルダを新規作成	
[振り分け]	フォルダに振り分け条件を設定 ・振り分け条件は、[新規フォルダ]で作成したフォルダと「ゴミ箱」にのみ設定できます。	
[選択]	[詳細情報]	フォルダのプロパティを変更
	[削除]	フォルダを削除 ・[新規フォルダ]で作成したフォルダのみ削除できます。

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

各フォルダのメール一覧画面の機能を利用する

フォルダを選択 ▶ Eメールを選択 ▶ アイコンをタップ

アイコン	説明		
(画面右上)	フォルダ一覧画面に戻る		
[新規作成]	Eメールを新規作成(▶P.100)		
[新着確認]	新着メールを問い合わせて受信(▶P.102)		
[返信]	返信Eメールを作成		
[送信]	Eメールを送信		
[再送信]	Eメールを再送信		
[再編集]	Eメールを再編集		
[全画面]/[一覧表示]	全画面表示に切替/一覧画面表示に切替		
[他メニュー]	[詳細情報]	詳細情報を表示	
	[電話]	Eメールアドレス帳に登録されている電話番号に発信	
	[登録]	Eメールアドレス帳に登録	
	[指定拒否]	迷惑メールフィルター(▶P.116)の「指定拒否リスト設定」に登録	

メール機能

アイコン		説明				
他メニュー	[他メニュー]	選択	[選択]※1	移動	[移動]	選択したEメールを他のフォルダに移動
				外部保存	[外部保存]	選択したEメールをmicroSDメモリカードへ保存
				削除	[削除]	選択したEメールを削除

■ 選択しているフォルダによって表示される項目は異なります。

Eメール設定を行う

受信・表示設定

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [受信・表示設定]

メール自動受信	サーバに届いたEメールを自動的に受信するかどうか設定	
メール受信方法	全受信	すべてのEメールの差出人・件名・本文を受信
	本体連絡先指定全受信	IS06本体の連絡先に登録されているメールアドレスからのメールを全受信 ・ IS06本体の連絡先に登録されていないメールアドレスからのメールは差出人と件名のみを受信します。
	Eメール指定全受信	Eメール指定リストに登録されているメールアドレスからのメールを全受信 ・ Eメール指定リストに登録されていないメールアドレスからのメールは差出人と件名のみを受信します。
	差出人・件名受信	すべてのEメールの差出人と件名のみを受信
Eメール指定リスト編集	Eメール指定リスト(全受信するメールアドレスのリスト)を編集 ・ 本体連絡先を参照したり、直接入力でメールアドレスを登録できます。	
添付自動受信	添付ファイルを自動的に受信するかどうか設定	

※1 (メニュー)をタップすると…
全て選択、全て選択解除、全件削除、ヘルプ

■ 全受信していないEメールの本文は、後から手動で受信できます。本文が未受信のEメールのまたはのアイコン ▶ [はい]をタップしてください。
■ 添付自動受信していないEメールの添付ファイルは、後から手動で受信できます。添付ファイルが未受信のEメールのまたはのアイコン ▶ [はい]をタップしてください。

送信・作成設定

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [送信・作成設定]

返信先アドレス	Eメールを受信した相手の方が返信する場合に宛先に設定されるアドレスを設定
差出人名称	送信先で表示される名前を設定
冒頭文	Eメールの冒頭文を設定
署名	Eメールの署名を設定
返信メール引用	返信時、受信メールの内容を本文に引用するかどうか設定
常に差出人のみに返信	複数の宛先が指定されているメールに返信するときに差出人のみに返信するかどうか設定
送信前に確認する	Eメールを送信するときに確認メッセージを表示するかどうか設定

その他の設定

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [その他の設定] ▶ [OK] ▶ 項目を選択 ▶ □(入力欄)を選択 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [送信]

項目	説明
Eメールアドレスの変更	Eメールアドレスは「Eメール設定」の「設定更新」を行うと自動的に決まりますが、初期設定時に決まったEメールアドレスは変更できます。 1. [承諾する] 2. □(入力欄)を選択 2. Eメールアドレスの「@」の左側の部分(変更可能部分)を入力 3. [送信] 4. [OK] ・Eメールアドレスの変更可能部分は、半角英数小文字、「.」「-」「_」を含め、半角30文字まで入力できます。ただし、「.」を連続して使用したり、最初と最後に使用することはできません。また、最初に数字の「0」を使用することもできません。 ・変更直後は、しばらくの間Eメールを受信できないことがありますので、あらかじめご了承ください。 ・入力したEメールアドレスがすでに使用されている場合は、他のEメールアドレスの入力を求めるメッセージが表示されますので、再入力してください。 ・Eメールアドレスの変更は1日3回まで可能です。
迷惑メールフィルター	「迷惑メールフィルターを設定する」(▶P.116)

項目	説明
自動転送先	IS06で受信したEメールを自動的に転送するEメールアドレスを登録します。 1. □(入力欄)を選択 2. Eメールアドレスを入力 3. [送信] 4. [終了] ・自動転送先のEメールアドレスは、2件まで登録できます。 ・自動転送先の変更・登録は、1日3回まで可能です。 ※設定をクリアする操作は、回数には含まれません。 ・「エラー！ Eメールアドレスを確認してください。」と表示された場合は、自動転送先のEメールアドレスとして使用できない文字を入力しているか、指定のEメールアドレスが規制されている可能性があります。 ・Eメールアドレスを間違って設定すると、転送先の方に迷惑をかける場合がありますのでご注意ください。 ・自動転送メールが送信エラーとなった場合、自動転送先のEメールアドレスを含むエラーメッセージが送信元に返る場合がありますのでご注意ください。

■ 暗証番号は、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。
■ 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

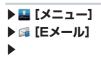
設定更新

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [設定更新] ▶ [OK]

■ お客様のEメールアドレスを確認できます。
■ Eメールの初期設定を行っていなかった場合は、Eメールの初期設定を行います。Eメールの初期設定が完了するとお客様のEメールアドレスが表示されます。

Eメール設定確認

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [Eメール設定確認]

■ Eメール設定の設定内容を確認できます。

表示設定を行う

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [表示設定]

標準文字サイズ	Eメール本文の文字サイズを設定
一覧にプレビューを表示	各フォルダのメール一覧画面でプレビュー表示をするかどうか設定
画像の拡大表示	本文中のインライン画像を拡大表示するかどうか設定
画像を画面幅に合わせる	「画像の拡大表示」を有効にしているときに、画面幅より大きい画像を画面幅に合わせて表示するかどうか設定
電話帳登録名の表示	Eメールの差出人が電話帳に登録されているときに登録名で表示するかどうか設定
電話番号をリンク	本文中の電話番号に発信する機能を使用するかどうか設定
メールアドレスをリンク	本文中のメールアドレスにメール作成する機能を使用するかどうか設定
ウェブアドレスをリンク	本文中のURLにブラウザで接続する機能を使用するかどうか設定
外部コンテンツ読込	Eメールの本文が参照している外部コンテンツを読み込むかどうか設定

通知設定を行う

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [通知設定]

着信音を鳴らす	Eメール受信時に受信音を鳴らすかどうか設定
標準の着信音	Eメール受信音を選択
着信音の鳴り分け	着信音個別設定リストの設定に従って受信音を鳴らすかどうか設定
着信音個別設定リスト編集	着信音個別設定リストを編集 ・ 本体連絡先を参照したり、直接入力でメールアドレスを登録し、個別のEメール受信音を選択します。
着信音鳴動時間(秒)	Eメール受信音の鳴動時間を設定
バイブレーション	Eメール受信時のバイブレーションを設定
ステータスバー通知	Eメール受信時にステータスバーにアイコンを表示するかどうか設定
メール着信時に起動	Eメール受信時にEメールを起動させるかどうか設定

▶ [メニュー]
▶ [Eメール]
▶

セキュリティ設定を行う

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [セキュリティ設定]

メールBOXのパスワード	フォルダ内のメールの閲覧・検索、フォルダの削除、フォルダのプロパティの変更を行うときにパスワードの入力が必要になるように設定
パスワード	ロック用のパスワードを入力
パスワード(再入力)	ロック用のパスワードの確認入力

- 本設定を有効にした後、フォルダごとにパスワードロックの設定が必要です。フォルダ一覧画面で[選択] ▶ フォルダを選択 ▶ [詳細情報] ▶「フォルダをパスワードロックする」に(チェック)で各フォルダのパスワードロックを設定してください。
- パスワードを忘れた場合は、「データの初期化」(▶P.240)を行い、IS06をお買い上げ時の状態に戻す必要がありますのでご注意ください。

バックアップを行う

microSDメモリカードへ保存する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [バックアップ] ▶ [SDカードへ保存する] ▶ [今すぐ実行する] ▶ [OK]

- Eメールのアカウント情報、すべてのメールデータをmicroSDメモリカードへ保存してバックアップを行います。

microSDメモリカードから復元する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [バックアップ] ▶ [SDカードから復元する] ▶ [今すぐ実行する] ▶ [OK]

- microSDメモリカードにバックアップしたデータをIS06に復元します。復元を行うと、Eメールのアカウント情報、すべてのメールデータは上書きされますのでご注意ください。

迷惑メールフィルターを設定する

迷惑メールフィルターには、特定のEメールを受信／拒否する機能と、携帯電話・PHSなどになりすましてくるEメールを拒否する機能があります。

おすすめの設定にする場合

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [その他の設定] ▶ [OK] ▶ [オススメの設定はこちら] ▶ [登録]

- なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件で迷惑メールフィルターが設定されます。

詳細を設定する場合

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [その他の設定] ▶ [OK] ▶ [迷惑メールフィルター] ▶ □(入力欄)を選択 ▶ 暗証番号を入力 ▶ [送信]

カンタン設定	1.「携帯」「PHS」「PC」メールを受信	なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHS・パソコンからのメールを受信する条件に設定します。
	2.「携帯」「PHS」メールのみを受信	パソコンからのメール・なりすましメール・自動転送メールを拒否して、携帯電話・PHSからのメールを受信する条件に設定します。
詳細設定	一括指定受信	インターネット、携帯電話からのメールを一括で受信／拒否します。
	なりすまし規制	送信元のアドレスを偽って送信してくるメールの受信を拒否します。(高)(中)(低)の3つの設定があります。
	指定拒否リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールの受信を拒否します。
	指定受信リスト設定	個別に指定したEメールアドレスやドメイン、「@」より前の部分を含むメールを優先受信します。 • 指定受信リストに登録したアドレス以外のEメールをブロックする場合は、「一括指定受信」ですべてのチェックをOFF(受信拒否)にしてください。
	指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)	「なりすまし規制」を回避して、自動転送メールを受信します。

詳細設定	HTMLメール規制	HTML形式のEメールを拒否します。
	URLリンク規制	URLが含まれるEメールを拒否します。
	拒否通知メール返信設定	迷惑メールフィルターで拒否されたEメールに対して、受信エラー(宛先不明)メールを返信するかどうかを設定します。
設定確認/設定解除		迷惑メールフィルター設定状態の確認と、設定の解除ができます。
PC設定用ワンタイムパスワード発行		パソコンから迷惑メールフィルターを設定するためのワンタイムパスワードを発行します。 ・ 迷惑メールフィルターは、お持ちのパソコンからも設定できます。auのホームページ内の「迷惑メールでお困りの方へ」の画面内にある「PCから迷惑メールフィルター設定」にアクセスし、ワンタイムパスワードを入力して設定を行ってください。 ・ ワンタイムパスワードが発行されてから15分以内にパソコンから「迷惑メールフィルター設定」に接続を行ってください。15分を過ぎるとワンタイムパスワードは無効となります。
設定にあたって		迷惑メールフィルターの設定を行う際の説明を表示します。

- 暗証番号は、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。
- 暗証番号を同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
- メールフィルターの設定により、受信しなかったEメールをもう一度受信することはできませんので、設定には十分ご注意ください。
- メールフィルターは、以下の優先順位にて判定されます。
  指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可) > なりすまし規制 > 指定拒否リスト設定 > 指定受信リスト設定 > HTMLメール規制 > URLリンク規制 > 一括指定受信
- 指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)は、自動転送されてきたEメールが「なりすまし規制」の設定時に受信できなくなるのを回避する機能です。自動転送設定元のメールアドレスを指定受信リスト(なりすまし・転送メール許可)に登録することにより、そのメールアドレスがTo(宛先)もしくはCc(同報)に含まれているEメールについて、規制を受けることなく受信できます。
  ※ Bcc(隠し同報)のみに含まれていた場合(一部メルマガ含む)は、本機能の対象外となりますのでご注意ください。

- 「拒否通知メール返信設定」は、迷惑メールフィルター初回設定時に自動的に「返信する」に設定されます。なお、「返信する」に設定している場合でも、なりすましメールには返信されません。
- 「URLリンク規制」を設定すると、メールマガジンや情報提供メールなどの本文中にURLが記載されたEメールの受信や、一部のケータイサイトへの会員登録などができなくなる場合があります。
- 「HTMLメール規制」を設定すると、メールマガジンやパソコンから送られてくるEメールの中にHTML形式で記述されているEメールが含まれる場合、それらのEメールが受信できない場合があります。また、携帯電話・PHSからのデコレーションメールは「HTML規制」を設定している場合でも受信できます。
- 「なりすまし規制」は、送られてきたEメールが間違いなくそのドメインから送られてきたかを判定し、詐称されている可能性がある場合は規制するものです。
  この判定は、送られてきたEメールのヘッダ部分に書かれてあるドメインを管理しているプロバイダ、メール配信会社などが、ドメイン認証(SPFレコード記述)を設定している場合に限られます。ドメイン認証の設定状況につきましては、それぞれのプロバイダ、メール配信会社などにお問い合わせください。
  ※パソコンなどで受け取ったEメールを転送させている場合、転送メールが正しいドメインから送られてきていないと判断され受信がブロックされてしまうことがあります。そのような場合は自動転送元のアドレスを「指定受信リスト設定(なりすまし・転送メール許可)」に登録してください。

Cメール

▶ [メニュー]
▶ [Cメール][※1]
▶

Cメールを送信する

＜Cメール作成画面＞

[新規作成] ▶ 宛先入力欄をタップ[※2]
▶ 宛先の電話番号を入力
▶ 本文入力欄をタップ[※3]
▶ 本文を入力[※4] ▶ [送信]

※1 (メニュー)をタップすると…
作成、スレッド全件削除、検索、設定

※2 (メニュー)をタップすると…
電話帳参照、発信履歴参照、着信履歴参照、Cメール履歴参照、破棄、スレッド一覧表示

※3 (メニュー)をタップすると…
表情文字を挿入、破棄、スレッド一覧表示

※4 (メニュー)をタップすると…
送信、表情文字を挿入、破棄、スレッド一覧表示

- Cメールは、電話番号を宛先としてメールのやりとりができるサービスです。他社携帯電話との間でもCメールの送信および受信をご利用いただけます。
- 本文は、全角70／半角140文字まで入力できます。
- 全角51／半角101文字以上のCメールは、送信先によっては分割されて2通のCメールとして受信されます。
- 宛先と本文を入力して送信しなかったCメールは、下書きとして保存されます。
- 送信するCメールの文字数や相手の方が電波の届かない場所にいるとき、電源が入っていないなどの理由でCメールを送信できなかった場合は、Cメールセンターへ蓄積するかどうか確認するメッセージが表示されます。
  はい：Cメールセンターに Cメールを蓄積します。相手の方が受信可能になった時点で送信されます。
  いいえ：Cメール送信を中止します。送信されなかったCメールは、⚠が表示されます。スレッド詳細画面でメッセージの本文をロングタッチ ▶ [編集]をタップすると、本文を編集して再送信することができます。

■ Cメールセンターは、次の通りCメールをお預かりします。

お預かり(蓄積)可能時間	72時間まで ※ 蓄積されてから72時間経過したCメールは、自動的に消去されます。
お預かり可能件数	制限なし ※ 受信されるお客様のご利用状況、また、送信されるお客様の電話機の種類により、Cメールセンターでお預かりできない場合があります。

■ 蓄積されたCメールが配信されるタイミングは、次の通りです。

Cメール蓄積後すぐに配信	新しいCメールがCメールセンターに蓄積されるたびに、Cメールセンターでお預かりしていたCメールがすべて配信されます。
リトライ機能による配信	相手の方が電波の届かない場所にいるときや、電源が入っていないなどの理由で、蓄積後すぐに配信できなかった場合は、最大72時間、相手先へCメールを繰り返し送信するリトライ機能によりCメールを配信します。
通話を終了したときに配信	蓄積後すぐに配信できなかった場合は、お客様がIS06で通話を終了したときに、Cメールセンターにお預かりしていたCメールをすべて配信します。

■ 発信者番号通知をせずにCメールを送信することはできません。
■ 契約期間の条件により送信数に制限があります。

ご加入から3ヶ月までのお客様	3,000通／月
ご加入から4ヶ月以降のお客様	6,000通／月

※「スマイルハート割引」ご加入のお客様は、加入期間にかかわらず6,000通／月です。

■ 異なる機種の携帯電話に絵文字を送信した場合、一部の絵文字が正しく表示されない場合があります。
■ Cメールの送信が成功しても、電波の弱い場所などではまれに送信失敗のメッセージが表示される場合があります。
■ 電波の届かない場所や航空機モード(▶P.42)を設定しているときは、Cメールを送信できません。

▶ [メニュー]
▶ [Cメール]
▶

受信したCメールを確認する

<スレッド一覧画面>

<スレッド詳細画面>

スレッド一覧画面で送信者を選択※1 ▶ スレッド詳細画面で内容を確認

- スレッド詳細画面では、相手からのCメールと自分の送信したCメールが対話形式で表示されます。
- スレッド詳細画面で画面下部の本文入力欄に本文を入力して[送信]をタップすると、返信のCメールを送信できます。
- スレッド一覧画面で送信者をロングタッチすると、スレッド表示、連絡先を表示、電話帳に追加、スレッドを削除、受信フィルターに登録などの機能が利用できます。
- スレッド詳細画面でメッセージの本文をロングタッチすると、メッセージをロック、メッセージのロックを解除、発信、編集、転送、メッセージテキストをコピー、メッセージの詳細を表示、メッセージを削除、受信フィルターに登録などの機能が利用できます。メッセージの本文に電話番号やメールアドレスが含まれる場合、発信、Cメール送信、Eメール送信、連絡先に追加などの機能も利用できます。
- スレッド詳細画面でメッセージの本文中に電話番号／URL／メールアドレスが含まれる場合、電話番号／URL／メールアドレスをタップすると、発信／ブラウザでURLに接続／Eメールの作成ができます。
- スレッド一覧画面／スレッド詳細画面で電話帳に登録されていない送信者の写真をタップすると、電話帳に追加できます。
- スレッド一覧画面／スレッド詳細画面で電話帳に登録されている送信者の写真をタップすると、スピード連絡機能(▶P.87)が利用できます。

※1 (メニュー)をタップすると…
発信、表情文字を挿入、スレッドを削除、スレッド一覧表示、電話帳に追加、連絡先を表示、受信フィルターに登録

- Cメールの受信は、無料です。
- 全角51／半角101文字以上のCメールは、分割され2通のCメールとして受信します。
- 受信したメールの内容によっては正しく表示されない場合があります。
- 電波の届かない場所や航空機モード(▶P.42)を設定しているときは、Cメールを受信できません。

緊急地震速報を利用する

緊急地震速報とは、気象庁が配信する緊急地震速報を、震源地周辺のエリアのau電話に一斉にお知らせするサービスです。初期値では、緊急地震速報の「受信設定」は「受信する」に設定されています。
緊急地震速報を受信した場合は、周囲の状況に応じて身の安全を確保し、状況に応じた、落ち着きのある行動をお願いいたします。

- 緊急地震速報とは、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ(震度4以上)が予測される地域をお知らせするものです。
- 地震の発生直後に、震源近くで地震(P波、初期微動)をキャッチし、位置、規模、想定される揺れの強さを自動計算し、地震による強い揺れ(S波、主要動)が始まる数秒～数十秒前に、可能な限り素早くお知らせします。
- 震源に近い地域では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。
- 日本国内のみのサービスです(海外ではご利用になれません)。
- 緊急地震速報は、情報料・通信料とも無料です。
- 当社は、本サービスに関して、通信障害やシステム障害による情報の不達・遅延、および情報の内容、その他当社の責に帰すべからざる事由に起因して発生したお客様の損害について責任を負いません。
- 気象庁が配信する緊急地震速報の詳細については、気象庁ホームページをご参照ください。
http://www.jma.go.jp/(パソコン用)

受信した緊急地震速報を確認する

ステータスバーを下へドラッグ ▶ 緊急地震速報の情報をタップ

■ 緊急地震速報を受信すると、専用の警報音とバイブレータの振動でお知らせし、ステータスバーに が表示されます。
■ 通話中は、緊急地震速報を受信できません。また、Cメール／Eメールの送受信中やブラウザなどの利用中は、緊急地震速報を受信できない場合があります。
■ 電源を切っていたり、サービスエリア内でも電波の届かない場所（トンネル、地下など）や電波状態の悪い場所では、緊急地震速報を受信できない場合があります。その場合、通知を再度受信することはできません。
■ テレビやラジオ、その他伝達手段により提供される緊急地震速報とは配信するシステムが異なるため、緊急地震速報の到達時刻に差異が生じる場合があります。
■ お客様の現在地と異なる地域に関する情報を受信する場合があります。
■ 緊急地震速報の警報音を変更したり、音量の調節をすることはできません。

▶ [メニュー]
▶ [Cメール]
▶

緊急地震速報の設定をする

(メニュー) ▶ 設定

受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定
受信音／バイブ確認	緊急地震速報を受信したときの受信音（警報音）とバイブレータの振動を確認
マナー時の鳴動設定	マナーモード時の警報音を設定 ・「通知する」に設定されていてマナーモード／サイレントマナーモードが設定されている場合は、警報音とバイブレータの振動で通知します。 ・「通知しない」に設定されていてマナーモード／サイレントマナーモードが設定されている場合は、警報音は鳴らずにバイブレータの振動のみで通知します。 ・着信音／バイブ設定（▶P.224）のバイブの設定にかかわらずバイブレータは振動します。

Cメール安心ブロック機能を設定する

Cメール安心ブロック機能は、本文中にURLや電話番号を含むCメールを受信拒否する機能です。

■ Cメール安心ブロック機能は、ご利用開始時から設定が有効となっています。
■ 機種変更した場合は、以前ご使用の機種で設定された内容がそのまま継続されます。
■ ブロック対象のCメールは、通常のCメール(ぷりペイド送信含む)です。お留守番サービス(伝言お知らせ、着信お知らせ)は、対象外です。

Cメール安心ブロック機能の設定方法

Cメール安心ブロック機能の設定は、特定の電話番号にCメールを送信することで行います。

設定を解除する	本文に「解除」と入力して、09044440010にCメールを送信する。
設定を有効にする	本文に「有効」と入力して、09044440011にCメールを送信する。
設定を確認する	本文に「確認」と入力して、09044440012にCメールを送信する。

※ 設定時のCメール送信は無料です。
※ 設定完了の案内Cメールは、「09044440012」の番号通知で届きます。

Cメール安心ブロック機能で受信拒否された場合

送信したCメールがCメール安心ブロック機能により受信拒否された場合は、「ご指定の相手へは送信できません。」とエラーメッセージが表示され、送信はされません。

■ 送信したCメールが受信拒否された場合でも、通信料がかかります。

▶ [メニュー]
▶ [Cメール]
▶

Cメールの設定をする

(メニュー) ▶ [設定]

ストレージの設定	古いメッセージを削除	制限件数に達したらCメールを削除
	テキストメッセージの制限件数	スレッドに表示するCメールの件数
署名の設定	署名を編集	送信時の署名を編集
	署名を自動で貼付	送信時に署名を自動で貼り付けるかどうか設定
その他の設定	蓄積機能	相手が受信できないCメールをCメールセンターに自動的に蓄積するかどうかを設定
	受信フィルターを設定	受信フィルターを設定
緊急地震速報設定	受信設定	緊急地震速報を受信するかどうかを設定
	受信音／バイブ確認	緊急地震速報を受信したときの受信音(警報音)とバイブレータの振動を確認
	マナー時の鳴動設定	マナーモード時の警報音を設定
通知の設定	通知	新着メール受信時にステータスバーのアイコンと着信音、バイブレーションでお知らせするかどうか設定
	着信音を選択	メール受信音を設定
	バイブレーション	メール受信時のバイブレーションの設定

Cメール受信フィルターを設定する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [受信フィルターを設定]

指定番号設定	受信拒否する電話番号を指定して受信フィルターを設定
指定番号一覧	(メニュー)をタップして、「電話帳参照」「発信履歴参照」「着信履歴参照」「Cメール履歴参照」「直接入力」から選択し、受信拒否する電話番号を登録 • 電話番号は、最大20件まで登録できます。 • 登録済みの電話番号をロングタッチすると編集／削除できます。
電話帳登録外	電話帳に登録されていない電話番号からのCメールを受信拒否するように受信フィルターを設定

■ 画面ロックが設定されている場合は、[受信フィルターを設定]をタップすると、ロック解除画面が表示されます。パターン／PINコード／パスワードを入力してロックを解除してください。

PCメール

▶ [メニュー]
▶ [PCメール]
▶

PCメールの設定方法の詳細については、別紙『設定ガイド』をご参照ください。

PCメールを設定する

IS06では、POP3／IMAP／Exchangeに対応したPCメールを受信／送信できます。
設定には、ユーザー名、パスワード、受信サーバー、送信サーバーの設定値が必要です。各設定値については、PCメールアカウントの提供元にお問い合わせください。
なお、一部のメールアドレスでは、「アカウントのタイプ」「受信サーバーの設定」「送信サーバーの設定」が自動的に設定されます。

PCメールアカウントを登録する（初回登録時）

メールアドレスとパスワードを入力 ▶ [次へ] ▶ アカウントのタイプを選択 ▶ 受信サーバーの設定 ▶ [次へ] ▶ 送信サーバーの設定 ▶ [次へ] ▶ アカウントのオプションを設定 ▶ [次へ] ▶ アカウントの名前と送信メールに表示される名前を入力 ▶ [完了]

PCメールアカウントを追加する

（メニュー） ▶ [アカウント] ▶ （メニュー） ▶ [アカウントを追加] ▶ メールアドレスとパスワードを入力 ▶ [次へ] ▶ アカウントのタイプを選択 ▶ 受信サーバーの設定 ▶ [次へ] ▶ 送信サーバーの設定 ▶ [次へ] ▶ アカウントのオプションを設定 ▶ [次へ] ▶ アカウントの名前と送信メールに表示される名前を入力 ▶ [完了]

■ 複数のPCメールアカウントを登録して、アカウントごとに受信／送信メールの管理をすることができます。

▶ [メニュー]
▶ [PCメール]
▶

受信したPCメールを管理する

受信したPCメールを確認する

アカウントを選択※1 ▶ 受信トレイでメールを選択※2

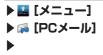
- ‹ ／ › をタップして前／次のメールを確認できます。
- メールの内容を表示中に、画面下の[返信]、[全員に返信]、[削除]をタップすると、各機能を利用できます。
- 重要なメールは、スター付きメールにして、見つけやすくすることができます。メールの内容を表示中に、件名の右側の ☆ をタップするとスター付きメールにすることができます。受信トレイでメールの右側の ☆ をタップしてもスター付きメールにすることができます。
- 受信トレイでメールをロングタッチすると、開く、削除、転送、全員に返信、返信、未読にするなどの機能が利用できます。
- ユーザーメモリ(約500MB)がすべて使用されている場合は新たにメールを受信できません。メールを受信できない場合は不要なメールを削除してください。

すべてのアカウントの受信PCメールを確認する

[統合受信トレイ]

- 複数のPCメールアカウントを登録すると [総合受信トレイ]が表示されます。
- 1つのメールアカウントのみ登録している場合も (メニュー) ▶ [アカウント]をタップすると [統合受信トレイ]が表示されます。
- 左側のラインの色でどのアカウントのメールなのか確認することができます。
- メールに ✅ [チェック]を付けて、既読にする／未読にする／スターを付ける／スターをはずす／削除ができます。
- ☆ スターを付けたメールはスター付き受信トレイで確認することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
更新、作成、フォルダ、アカウント、アカウントの設定

※2 (メニュー)をタップすると…
削除、転送、返信、全員に返信、未読にする

スター付きメールを確認する

[スター付き]

■ 大切なメール、もう一度確認したいメールなどをスター付きにすると、スター付き受信トレイから確認できます。

受信トレイ／下書き／送信トレイ／送信済み／ゴミ箱を表示する

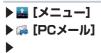
アカウントを選択 ▶ (メニュー) ▶ [フォルダ] ▶ 受信トレイ／下書き／送信トレイ／送信済み／ゴミ箱を選択

■ 受信トレイ／下書き／送信トレイ／送信済み／ゴミ箱のそれぞれの内容を確認できます。

PCメールを送信する

アカウントを選択 ▶ (メニュー) ▶ [作成]※1 ▶ 送信先アドレス、件名、メッセージ内容を入力 ▶ [送信]

■ 宛先を入力するときに、をタップして、電話帳でメールアドレスを検索したり、自分宛てにメールを送ることができます。
■「,」(半角コンマ)または「;」(半角セミコロン)で区切って、複数の相手にメールを送信することができます。
■ 作成したメールをすぐに送信せずに、下書きとして保存するとができます。
■ 写真や動画、文書などを添付して送信することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
Cc/Bccを追加、送信、下書き保存、破棄、添付ファイルを追加

アカウントを設定する

アカウントを選択 ▶ (メニュー) ▶ [アカウントの設定]

全般設定	アカウント名	アカウント名を編集
	名前	名前を編集
	署名	署名の作成／編集
	新着メール確認の頻度	新着メール確認の頻度を設定
	優先アカウントにする	優先アカウントに設定／解除(優先アカウントに設定した場合、メール作成時はそのアカウントからメールを送信します)
通知設定	メール着信通知	新着メール受信時にステータスバーのアイコンと受信音、バイブレーションでお知らせするかどうか設定
	着信音を選択	メール受信音を設定
	バイブレーション	メール受信時のバイブレーションの設定
サーバー設定	受信設定	受信サーバーのプロパティを編集
	送信設定	送信サーバーのプロパティを編集

IS06で受信したメールをサーバーに残すかどうか設定する

アカウントを選択 ▶ (メニュー) ▶ [アカウントの設定] ▶ [受信設定] ▶ [サーバーからメールを削除]

- 「削除しない」を選択すると、IS06でメールを受信、または受信トレイからメールを削除してもサーバーのメールは削除されません。
- 「受信トレイから削除したとき」を選択すると、IS06の受信トレイからメールを削除したときにサーバーのメールも削除されます。
- IMAP設定時は、「サーバーからメールを削除」は設定できません。

5. Google機能

Google サービスを利用する

▶初めて使うとき ▶ (電源)を長押し ▶

Googleアカウントの設定方法の詳細については、別紙『設定ガイド』をご参照ください。

Googleアカウントを登録する

IS06を初めて使うときにアカウントを登録する

ロボットのイラストをタップ ▶ [開始] ▶ [次へ] ▶ [ログイン] ▶ ユーザー名とパスワードを入力 ▶ [ログイン] ▶ 画面の指示に従ってアカウントを登録

- Googleアカウントの登録画面の前に、IS06に関する説明が表示されますのでご確認ください。必要ない場合は、[スキップ]をタップしてください。
- Googleアカウントの登録画面の後に、Google位置情報の利用設定画面とデータのバックアップの設定画面が表示されます。Googleマップなどのアプリケーションで現在地の確認などを行うためには、Google位置情報の設定を行ってください。IS06の一部の設定やアプリケーションデータをGoogleサーバーにバックアップする場合は、バックアップの設定を行ってください。
- パソコンなどで利用中のGoogleアカウントをIS06に登録したり、IS06から新しいGoogleアカウントを作成することができます。
- IS06にGoogleアカウントを登録すると、Gmail、Googleカレンダー、Googleトークなどの各種Googleサービスを利用したり、Androidマーケットでアプリケーションなどをダウンロードすることができます。
- IS06にGoogleアカウントを登録してデータの同期を行うと、サーバーに保存されたGoogleアカウントの連絡先とIS06の電話帳の連絡先が同期され、Gmailなどの情報もリアルタイムに確認することができます。
- Googleトークなど、一部の機能およびメニューでは、最初に登録したGoogleアカウントのみ使用可能なものがあります。登録の際はご注意ください。
- 最初に登録したGoogleアカウントを削除するには、「データの初期化」(▶P.240)を行い、IS06をお買い上げ時の状態に戻す必要がありますのでご注意ください。
- Androidマーケットのアプリケーションによっては、IS06に対応していない場合があります。
- Googleアプリケーション、およびサービス内容は、予告なく変更される場合があります。

▶初めてGoogleサービスを利用するとき▶

Google関連サービスを初めて使うときにアカウントを登録する

[次へ]▶[ログイン]▶ユーザー名とパスワードを入力▶[ログイン]▶画面の指示に従ってアカウントを登録

- IS06を初めて使うときにGoogleアカウントの設定を行わなかった場合は、Googleアカウントが必要なGoogle関連サービスを初めて利用するときに、Googleアカウントの登録画面が表示されます。
- Googleアカウントの登録前に、IS06に保存した電話帳の連絡先は、Googleアカウントを登録すると、Googleアカウントの連絡先と統合されます。
- Googleトークなど、一部の機能およびメニューでは、最初に登録したGoogleアカウントのみ使用可能なものがあります。登録の際はご注意ください。
- 最初に登録したGoogleアカウントを削除するには、「データの初期化」(▶P.240)を行い、IS06をお買い上げ時の状態に戻す必要がありますのでご注意ください。

▶Googleアカウント登録時▶

Googleアカウントを作成する

[作成]▶名・姓とユーザー名を入力▶[次へ]▶画面の指示に従ってアカウントを作成

- Googleアカウントを持っていない場合や、新たに別のGoogleアカウントを作成する場合は、IS06からGoogleアカウントの新規作成ができます。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶ [アカウントと同期] ▶

アカウントを追加する

Googleアカウントを登録／追加する

[アカウントを追加] ▶ [Google] ▶ [次へ] ▶ [作成]または[ログイン]

- [作成]または[ログイン]を選択後、画面の指示に従って、Googleアカウントの登録／追加を行ってください。
- IS06には、複数のGoogleアカウントを登録することができます。
- 複数のGoogleアカウントの連絡先を同期した場合、IS06には同期したすべてのGoogleアカウントの連絡先がまとめて表示されます。
- 複数のGoogleアカウントのGmailを同期した場合、IS06のGmailではアカウントを切り替えて使用できます。
- Googleトークなど、一部の機能およびメニューでは、最初に登録したGoogleアカウントのみ使用可能なものがあります。登録の際はご注意ください。
- 最初に登録したGoogleアカウントを削除するには、「データの初期化」（▶P.240）を行い、IS06をお買い上げ時の状態に戻す必要がありますのでご注意ください。

Microsoft Exchangeアカウントを登録／追加する

[アカウントを追加] ▶ [コーポレート]

- 画面の指示に従って、Exchangeアカウントの登録を行ってください。各設定値については、サーバー管理者またはサービス提供事業者などにご確認ください。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶ [アカウントと同期] ▶

アカウントを同期する

同期するアカウントを選択 ▶ 同期する項目を選択(電話帳/Gmail/カレンダー)

■ 選択した項目のデータが同期されます。
■「バックグラウンドデータ」および「自動同期」(▶P.238)を有効にすると、リアルタイムでデータを同期できます。
■ IS06で電話帳に登録した連絡先のグループを変更しても、サーバーに保存されたGoogleアカウントの連絡先には反映されません。

アカウントを削除する

削除するアカウントを選択 ▶ [アカウントを削除] ▶ [アカウントを削除]

■ アカウントを削除すると、削除したアカウントからダウンロードまたは同期された連絡先、メール、設定などのすべての情報が削除されます。
■ 最初に登録したGoogleアカウントは、上記手順では削除できません。削除するには、「データの初期化」(▶P.240)を行い、IS06をお買い上げ時の状態に戻す必要がありますので、登録時はご注意ください。

Gmail

▶ [メニュー]

▶ [Gmail]※1

▶

Gmailとは?
Googleが提供するメールサービスです。
IS06からGmailの確認/送信などができます。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
更新、新規作成、アカウント、ラベルを表示、検索、その他(設定、ヘルプ、概要)

受信トレイを確認する

メールを確認する

- 複数のGoogleアカウントを登録している場合、最後に確認したアカウントの受信トレイが表示されます。
- メールは、受信順に表示されます。画面上部には、受信トレイの未読メールの件数と、現在確認中のメールアカウントが表示されます。
- メールに(チェック)を付けて、アーカイブ、削除、ラベルなどの機能を利用することができます。
- アーカイブされたメールは、受信トレイに表示されなくなります。アーカイブされたメールを表示するには、受信トレイで (メニュー) ▶ [ラベルを表示] ▶ [すべてのメール]の順にタップしてください。
- メールの右側の をタップすると、スター付きメールに設定できます。スター付きメールの一覧は、受信トレイで (メニュー) ▶ [ラベルを表示] ▶ [スター付き]の順にタップして表示することができます。
- メールをロングタッチすると、開く、アーカイブ、ミュート、未読にする、既読にする、削除、スターを付ける、スターをはずす、ラベルを変更、迷惑メールを報告、ヘルプなどの機能が利用できます。

メールアカウントを切り替える

(メニュー) ▶ [アカウント] ▶ アカウントを選択

- アカウントを切り替えたり、新しいアカウントを追加することができます。
- アカウントの右側の数字は、未読メールの件数を表しています。

▶ [メニュー]
▶ [Gmail] ▶

受信したメールの内容を確認する

メールを選択※1

■ 画面上部には、そのメールに設定したラベル名が表示されます。
■ メールの送信者名の右側の丸いアイコンでGoogleトークのオンラインステータス(▶P.142)が確認できます。
■ メールの送信者名の右の をタップすると、スター付きメールに設定できます。
■ メールの送信者名の右側の [返信]をタップすると返信メールが作成できます。 をタップすると [全員に返信]、 [転送]も利用することができます。
■ 確認済みのメールは、受信トレイでは背景が灰色になり、未読のメールと区別することができます。
■ メール本文の下側の[アーカイブ]をタップすると、メールをアーカイブとして保存することができます。アーカイブ済みのメールを表示するには、受信トレイで (メニュー) ▶ [ラベルを表示] ▶ [すべてのメール]の順にタップしてください。
■ メール本文の下側の[削除]をタップすると、メールを削除できます。
■ メール本文下側の ／ をタップして前／次のメールを確認できます。

※1 (メニュー)をタップすると…
ラベルを変更、未読にする、受信トレイへ、ミュート、スターを付ける、スターをはずす、その他(迷惑メールを報告、テキストを選択、設定、ヘルプ)

メールを送信する

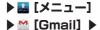
(メニュー) ▶ [新規作成]※2 ▶ 宛先、件名、メッセージの内容を入力 ▶

■ 作成したメールをすぐに送信せずに、下書きとして保存することができます。
■ 写真を添付して送信することができます。

※2 (メニュー)をタップすると…
送信、下書き保存、Cc/Bccを追加、添付、破棄、ヘルプ

ラベルを表示する

(メニュー) ▶ [ラベルを表示]

■ ラベルを選択すると、各ラベルを設定したメールを確認できます。
■ に設定したメールはスター付きトレイで一括して確認／管理できます。

検索する

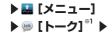
(メニュー) ▶ [検索] ▶ 検索する文字列を入力 ▶ [実行]

■ メールアドレスや件名、メッセージの内容などの一部を入力しメールを検索できます。IS06と同期されているメールだけでなく、サーバーにあるGmailアカウント内のメールも検索できます。

設定する

(メニュー) ▶ [その他] ▶ [設定]

全般設定	署名	署名の作成／編集
	操作の確認	アーカイブ、削除、送信の際の確認メッセージの有無を設定
	全員に返信	メールに返信する際、毎回全員に返信するように設定
	自動表示	スレッドの削除またはアーカイブ後に表示する画面を設定
	メッセージの文字サイズ	メッセージの文字サイズを設定
	バッチ操作	ラベル操作でスレッドを複数選択できるように設定
	検索履歴を消去	検索履歴の消去
	ラベル	同期するラベルを選択
通知設定	メール着信通知	新着メール受信時にステータスバーのアイコンと受信音、バイブレーションでお知らせするかどうか設定
	着信音を選択	メール受信音を設定
	バイブレーション	メール受信時のバイブレーションの設定
	一度に通知する	複数の新着メール受信を一括で通知表示するかどうか設定

Google トーク

▶ [メニュー] ▶ [トーク]※1 ▶

Googleトークとは？
Googleが提供するチャットサービスです。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
全連絡先表示／よく使う連絡先、友だちを追加、検索、ログアウト、設定、その他(すべてのチャットを閉じる、招待、ブロック中)

自分の情報を設定する

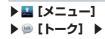
自分のアカウントを選択

- Googleトークを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- 複数のGoogleアカウントをIS06に登録している場合、Googleトークでは、最初に登録したGoogleアカウントのみ使用ができます。
- 自分の情報の写真をタップすると、写真を変更することができます。
- オンラインステータス欄をタップして オンライン／ 取り込み中／ 非表示からステータスを変更することができます。
- オンラインステータス欄の下に文字を入力してカスタムステータスメッセージを設定することができます。

友だちを追加する

友だちを招待する

(メニュー) ▶ [友だちを追加] ▶ 招待する友だちのGmailアドレスを入力 ▶ [招待状を送信]

- Googleアカウントを持っている相手を招待できます。相手が招待を承諾すると友だちリストに表示されます。
- 招待状の返信待ちの状態の相手は、(メニュー) ▶ (その他) ▶ [招待]で確認することができます。

招待状を表示／承諾する

[チャットへの招待]を選択 ▶ [承諾]

■ [キャンセル]をタップすると招待を断わることができます。[ブロック]をタップすると相手を拒否できます。
■ 招待状が届くと、ステータスバーのアイコンでお知らせします。

友だちを管理する

友だちのオンラインステータスを確認する

アイコン	オンライン	退席中	取り込み中	オフライン

■ Gmail、Googleマップなどのアプリケーションでも友だちのオンラインステータスを確認できます。

友だちリストの表示を変更する

(メニュー) ▶ [よく使う連絡先]または [全連絡先表示]

■ よく連絡する友だちだけ表示したり、すべての友だちリストを確認することができます。
■ よく連絡する友だちに設定するには、友だちの名前をロングタッチ ▶ [友だちを常に表示]をタップしてください。よく連絡する友だちの設定を解除するには、友だちの名前をロングタッチ ▶ [友だちを自動表示]をタップしてください。

▶ [メニュー]
▶ [トーク] ▶

友だちを管理する

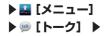
友だちの名前をロングタッチ

■ チャットを開始、チャット終了、チャットに移動、ユーザー情報、ユーザーをブロック、ユーザーを消去、連絡先を表示、友だちを自動表示／友だちを常に表示、リストに表示しない／ユーザーを表示などの機能が利用できます。
■ 友だちをブロックすると、その友だちとのチャットを拒否できます。ブロックを解除するには、(メニュー) ▶ (その他) ▶ [ブロック中]をタップして、ブロック中の友だちリストを表示し、ブロックを解除する友だちをタップ ▶ [OK]をタップしてください。

チャットする

チャットする友だちを選択※1

■ 相手の写真と名前、最新の会話の内容が表示されます。
■ メッセージ入力欄にメッセージを入力して[送信]をタップすると、相手にメッセージが送信されます。
■ チャットの内容は、自動的に保存されます。会話を保存したくないときは、(メニュー) ▶ [オフレコにする]をタップしてください。オフレコを解除する場合は、(メニュー) ▶ [オフレコをやめる]をタップしてください。
■ Googleトークを使用していないときにメッセージが届くとステータスバーのアイコンでお知らせします。

※1 (メニュー)をタップすると…
オフレコにする／オフレコをやめる、チャット相手の切替、友だちリスト、グループチャット、チャット終了、その他(チャットの履歴を消去、絵文字を挿入、連絡先を表示)

同時に複数の相手とチャットする

チャット中に(メニュー) ▶ [グループチャット] ▶ チャットに追加する友だちを選択

■ 同時に複数の相手とチャットするグループチャットができます。
■ グループチャットを行わずに、別々に複数の相手とチャットを行うこともできます。
チャット中に(メニュー) ▶ [友だちリスト] ▶ 友だちを選択、またはチャット中に(メニュー) ▶ [チャット相手の切替]で友だちを選択するとチャットする相手を切り替えることができます。

チャットを終了する

チャット中に(メニュー) ▶ [チャット終了]

▶ [メニュー]
▶ [トーク] ▶

設定する

(メニュー) ▶ [設定]

全般設定	自動ログイン	IS06の電源を入れたときに自動的にGoogleトークにログインするかどうか設定
	モバイルインジケーター	モバイルからのメッセージ送信であることを表示するかどうか設定
	不在への自動切り替え	ディスプレイ消灯時にステータスを不在に切り替えるかどうか設定
	検索履歴を消去	検索履歴の消去
通知設定	チャットの通知	チャット受信時にステータスバーのアイコンと受信音、バイブレーションでお知らせするかどうか設定
	着信音を選択	メッセージ受信音を設定
	バイブレーション	メッセージ受信時のバイブレーションの設定
概要	利用規約とプライバシー	Googleトークの利用規約などを確認

Googleマップ

▶ [メニュー]
▶ [マップ][※1] ▶

Googleマップとは？
Googleが提供するオンライン地図サービスです。地図を表示して現在地を確認したり、目的地までの経路を検索したりできます。また、航空写真や渋滞状況(データ提供エリアのみ)などを地図に重ねて表示することができます。利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
検索、経路、スター付きの場所、地図をクリア、Latitude に参加／Latitude、その他(Labs、アカウントの切り替え、キャッシュ設定、ヘルプ、法的事項、Googleマップについて)

地図を表示する

現在地を確認する

(現在地)

- Googleマップを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- 現在位置の確認をするには、「現在地情報とセキュリティ」(▶P.232)で「GPS機能を使用」を有効にしてください。
- 現在位置の確認、目的地検索、目的地までの経路検索などの機能が利用できます。
- 地図はフリックしてスクロールできます。
- 画面を軽く2回タップして地図を拡大、ピンチイン／ピンチアウトでの縮小／拡大、／をタップして縮小／拡大などで地図の表示サイズを変更できます。

施設や場所の情報を確認する

地図上の施設や場所をロングタッチ

- 施設や場所の名前、住所などの情報がバルーンで表示されます。バルーンをタップすると、その場所をスター付きに設定したり、周辺の施設検索などを利用したりできます。
- 施設や場所によっては、電話をかけたりストリートビュー機能が利用できる場合があります。

▶ [メニュー]
▶ [マップ] ▶

場所を検索する

(メニュー) ▶ [検索]

- 住所や名称の一部を入力すると、現在表示している地図から近い場所の検索結果が表示されます。
- 画面上部の検索欄をタップしても、場所を検索できます。
- をタップすると、Googleプレイス(▶P.149)で、近くのお店などを検索することができます。

レイヤを利用する

(レイヤ) ▶ レイヤを選択

- 渋滞状況、航空写真などのレイヤを地図に重ねて表示できます。
- レイヤを解除する場合は、(レイヤ) ▶ [地図をクリア]をタップしてください。

目的地までの経路を検索する

(メニュー) ▶ [経路] ▶ 出発地を入力 ▶ 到着地を入力 ▶ 目的地までの交通手段(自動車/交通機関/徒歩)を選択 ▶ [実行]

- をタップすると、現在地、連絡先、地図上の場所、スター付きの場所の中から希望の場所を選択できます。
- 出発地には、現在地が初期表示されます。

Google マップ ナビ

▶ [メニュー]
▶ [ナビ] ▶

Googleマップ ナビとは？
Googleが提供するナビゲーションサービスです。設定した目的地までのナビゲーション情報が利用できます。利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

目的地を検索し経路を案内する

目的地の選択(目的地を音声入力／目的地を入力／連絡先／スター付きの場所／最近の目的地) ▶ 案内を開始※1

- Googleマップ ナビを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- Googleマップ ナビを利用するには、現在地情報が必要です。「現在地情報とセキュリティ」(▶P.232)で「GPS機能を使用」を有効にしてください。

地図を表示する

[地図表示]

- 現在地の周辺地図を表示できます。

設定する

(設定)

経路オプション	高速道路を使わない	高速道路を使用しない場合にチェック
	有料道路を使わない	有料道路を使用しない場合にチェック

※1 (メニュー)をタップすると…
検索、経路情報、レイヤ、ミュート／ミュート解除、ナビの終了、その他(経路一覧、目的地設定、ヘルプ、法的事項)

ご注意

- お客様が自動車、原動機付自転車、自転車などを運転中は、大変危険を伴いますので、携帯電話の操作(注視を含む。以下同じ)をしないでください。携帯電話の操作を行う場合は、安全な場所に自動車などを停止させてください。
- 自動車または原動機付自転車の運転中に携帯電話の操作をしたり画面を注視することは法律で禁止されています。
- お客様がau電話操作中に事故を起こした場合であっても、当社は一切の責任を負いません。

Google プレイス

▶ [メニュー]
▶ [プレイス][※1]
▶

Googleプレイスとは？
Googleが提供するオンライン情報サービスです。お店やサービス、場所に関する情報を検索することができます。利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
スター付きの場所、マイマップ

※2 (メニュー)をタップすると…
地図を表示

周辺のお店やサービス、場所を検索する

アイコンを選択[※2] ▶ お店／サービス／場所を選択

アイコン	説明
[レストラン]	周辺の飲食店の情報を検索
[カフェ]	周辺のカフェ、喫茶店などの情報を検索
[居酒屋]	周辺のバー、居酒屋などの情報を検索
[ホテル]	周辺のホテル、旅館などの宿泊施設の情報を検索
[観光スポット]	周辺のレジャー、アトラクション施設の情報を検索
[ATM]	周辺のATMの情報を検索
[ガソリン]	周辺のガソリンスタンドの情報を検索
[追加]	検索条件を追加 追加した検索条件のアイコンが表示されます。

- Googleプレイスを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- Googleプレイスを利用するには、現在地情報が必要です。「現在地情報とセキュリティ」(▶P.232)で「GPS機能を使用」を有効にしてください。
- ジャンルのアイコンをタップすると、現在地周辺から選択したジャンルのお店、サービス、場所などの一覧が表示されます。
- 一覧の中から目的のお店、サービス、場所などをタップすると、詳細情報が表示されます。詳細情報画面では、地図表示、経路検索などの機能が利用できます。
- 追加した検索条件を削除する場合は、追加した検索条件のアイコンをロングタッチ ▶ [OK]をタップしてください。

Google Latitude

▶ [メニュー]
▶ [Latitude][※1]
▶

Google Latitudeとは？
Googleが提供する位置情報共有サービスです。友人がいる場所を地図上で確認したり、メールなどで連絡を取り合ったりすることができます。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
友人を更新、地図を表示、友人を追加、現在地が古い友人も表示／最新の現在地のみ表示、プライバシー(友人リスト画面のメニュー)

Latitudeに参加する

初めて利用するときにGoogleのプライバシーポリシーの内容を確認 ▶ [許可および共有]

- Google Latitudeを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- Google Latitudeを利用するには、現在地情報が必要です。「現在地情報とセキュリティ」(▶P.232)で「GPS機能を使用」を有効にしてください。
- Googleマップで (メニュー) ▶ [Latitudeに参加] をタップしてもLatitudeに参加できます。
- 初めてGoogle Latitudeを利用する際は、Google Latitudeに参加したGoogleマップ画面が表示されます。友人と位置情報を共有している場合は、友人リスト画面が表示されます。

友人を招待する

Latitudeに参加したGoogleマップ画面で(メニュー)
▶ [Latitude] ▶ (メニュー) ▶ [友人を追加]
▶ 連絡先から選択／メールアドレスから追加
▶ 連絡先から友人を選択／メールアドレスを入力して[送信]
▶ [はい]

- 友人が招待に応じると、Latitudeで位置情報を共有できるようになります。
- 自分の招待に応じた友人や自分が招待に応じた友人とだけ位置情報を共有できます。

招待に応じる

友人からLatitudeで現在地を共有する招待を受けたときは、友人リスト画面に共有リクエストが表示され、次の中から回答を選ぶことができます。

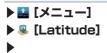
受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を地図上に表示して確認できます。
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分は友人の位置情報を見ることができますが、友人からは自分の位置情報を見ることができません。
承認しない	招待を辞退し、お互いの位置情報を共有しません。

友人の現在地を確認する

友人の現在地を地図またはリストで確認することができます。
地図上での友人の位置情報は、おおよその位置に友人の名前と写真アイコンで表示されます。
Latitudeを開くと、Latitudeの友人リストが、最後に取得された位置情報、ステータスなどの概要とともに表示されます。

友人の詳細情報／共有オプションを表示する

Latitudeに参加したGoogleマップ画面で友人の名前を選択

- 友人のプロフィール画面が表示されます。
- 友人の位置を地図上で確認したり、友人の現在地までのルートを検索したりできます。
- ［共有オプション］をタップすると「最新の現在地を教える」「都市レベルの現在地のみ共有」「この友人に現在地を教えない」から選択して共有オプションを設定できます。
- ［この友人を削除］をタップすると、友人をリストから削除し、位置情報の共有を停止します。
- Latitudeを開いたときに表示される友人リストで友人の名前をタップしても友人の詳細情報／共有オプションを表示できます。

共有情報を管理する

Latitudeに参加したGoogleマップ画面で（メニュー）▶ [Latitude] ▶ 自分の名前を選択

写真を変更		自分の写真を変更
現在地を他のユーザーに送信する		自分の現在地をBluetooth®／Cメール／Gmail／Eメール／PCメールで送信
プライバシー設定を編集	現在地を検出	現在地を自動的に更新するかどうか設定
	現在地を設定	住所を入力したり、地図上の場所から選択したりしてLatitudeで共有する自分の現在地情報を設定
	現在地を非表示	Latitudeで自分の現在地情報を公開しないように設定
	ロケーション履歴を有効にする	過去の位置情報を保存し、Latitudeで利用するかどうか設定
	Latitudeからログアウト	Latitudeからログアウト

■ Latitudeを開いたときに表示される友人リストで自分の名前をタップしても共有情報の管理画面を表示できます。

Google
ニュースと天気

▶ [メニュー]
▶ [ニュースと天気]※1
▶

Googleニュースと天気とは？
Googleが提供するニュースと天気予報のサービスです。利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
更新、設定(天気予報の設定、ニュースの設定、更新の設定、アプリケーションのバージョン)

ニュースや天気予報を見る

ニュースを見る

見たいニュースのカテゴリを選択
▶ 見たいニューストピックを選択

■ ニューストピックを選択すると、ブラウザが起動しニュースの詳細ページが表示されます。

ニュースを設定する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [ニュースの設定]

ニューストピックの選択	ニューストピックのカテゴリを選択
記事のプリフェッチ	リンク先のニュース記事を事前に読み込むかどうか設定
画像のプリフェッチ	リンク先のニュースの画像を事前に読み込むかどうか設定
ニュース利用規約	ニュースの利用規約を確認
Mobile privacy policy	Googleのプライバシーポリシーを確認

天気予報を見る

天気予報のカテゴリを選択

▶ [メニュー]
▶ [ニュースと天気]
▶

天気予報を設定する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [天気予報の設定]

現在地情報を使用	現在地の天気予報を表示するように設定
位置情報の設定	都市名または郵便番号で指定した地域の天気予報を表示するように設定
メートル法を使用	メートル法／ヤードポンド法の切替

ニュースと天気予報の自動更新と更新間隔を設定する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [更新の設定]

自動更新	ニュースと天気予報を自動更新するかどうか設定
更新間隔	ニュースと天気予報の更新間隔を設定
ステータスの更新	前回の更新日時を表示

Google カレンダー

▶ [メニュー]
▶ [カレンダー]※1
▶

Googleカレンダーとは？
Google が提供するオンラインカレンダーサービスです。サーバーに保存されたGoogleアカウントのカレンダーとIS06を同期してスケジュール管理をすることができます。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
日、週、月、予定リスト、今日、その他(予定を作成、カレンダー、設定)

カレンダーを表示する

- Googleカレンダーを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- Googleカレンダーを起動すると、1ヶ月カレンダーが表示されます。
- 画面を上下にスライドすると前月／翌月のカレンダーを表示できます。
- 日付をタップすると、その日のスケジュールを確認することができます。
- 日付をタップした後、予定をロングタッチすると予定を表示、予定を編集、予定を削除、予定を作成などの機能が利用できます。
- 予定を入れたい時間帯をタップして選択した後、もう一度タップすると予定の作成ができます。
- 日付をロングタッチすると、日付を表示、予定リストを表示、予定を作成の機能が利用できます。
- 予定が登録されている日には、青色のバーが表示されます。青色のバーの位置や長さは該当の予定の時間帯を表しています。
- PANTECHプランナーのカレンダー(▶P.206)の日程もGoogleカレンダーに同期されます。

1日カレンダー／1週間カレンダーに切り替える

(メニュー) ▶ [日]／[週]

- 画面を左右にスライドすると、前日／翌日、前週／翌週を表示できます。
- 日付をタップすると、その日の予定を確認することができます。
- 1ヶ月カレンダーと同じ手順で、予定の表示、編集、削除、作成ができます。

予定リストを表示する

(メニュー) ▶ [予定リスト]

- 日付順で予定が表示されます。予定をタップした後、(メニュー)をタップすると、通知を追加、予定を編集、予定を削除の機能が利用できます。

▶ [メニュー]
▶ [カレンダー]
▶

予定を登録する

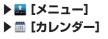
(メニュー) ▶ [その他] ▶ [予定を作成]

- タイトル、開始日時、終了日時、場所、通知などを入力設定し[完了]をタップして登録します。
- カレンダーを表示中に日付をロングタッチ ▶ [予定を作成]をタップしても予定を作成できます。
- PANTECHプランナーのカレンダー(▶P.206)で登録した日程もGoogleカレンダーに登録されます。

予定を修正する

予定を選択 ▶ (メニュー) ▶ [予定を編集]

予定を削除する

予定を選択 ▶ (メニュー) ▶ [予定を削除]

設定する

(メニュー) ▶ [その他] ▶ [設定]

カレンダーの表示設定	辞退した予定を非表示	辞退した予定をカレンダーに表示しないように設定
通知設定	通知方法	予定の通知方法を設定
	着信音を選択	予定を知らせる音を設定
	バイブレーション	予定を知らせるときのバイブレーションの有無を設定
	デフォルトの通知時間	デフォルトで表示する通知時間を設定

Android マーケット

▶ [メニュー]
▶ [マーケット]※1
▶

Androidマーケットとは？
Googleが運営するアプリケーションの配信サービスです。IS06で動作するアプリケーションを有料または無料でダウンロードできます。
利用方法などの詳細については、Googleのホームページをご参照ください。

※1 (メニュー)をタップすると…
マイアプリ、設定、アカウント、ヘルプ

マーケットを利用する

アプリケーションをダウンロードする

ダウンロードするアプリケーションを選択
▶ アプリケーションの情報を確認
▶ [ダウンロード]／購入金額をタップ
▶ [同意してダウンロード]／[同意して購入]

- Androidマーケットを利用するには、IS06にGoogleアカウントを登録する必要があります。
- 初めて利用する際は、Androidマーケット利用規約が表示されます。内容を確認した後、[同意する]をタップするとAndroidマーケットが利用できるようになります。
- アプリケーションのダウンロード、インストール完了をステータスバーでお知らせします。インストールが完了すると、メニュー画面(▶P.69)にインストールしたアプリケーションのアイコンが表示されます。
- 有料のアプリケーションをダウンロードするには、Googleチェックアウトサービスを利用する必要があります。画面の指示に従って、手続きを行ってください。

アプリケーションを検索する

(検索)

- 検索画面に文字列を入力して希望のアプリケーションを検索します。

ダウンロードしたアプリケーションを削除する

(メニュー) ▶ [マイアプリ] ▶ アプリケーションを選択 ▶ [アンインストール] ▶ [OK]

ご注意

- アプリケーションのインストールは、安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウィルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
- 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。
- アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
- アプリケーションの中には動作中スリープ状態に入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
- アプリケーションが不要になった場合は、アンインストールすることができます。
- お客様がインストールしたアプリケーションなどにより、IS06に動作不良が生じた場合は、該当アプリケーションのアンインストールを行ってください。ただし、アプリケーションのアンインストールを行っても動作不良が改善しない場合もあります。

Google音声検索

▶ [メニュー]
▶ [Voice Search] ▶

音声検索を利用する

[お話しください]表示中に送話口(マイク)に向かってキーワードを話す

■ ブラウザが起動してGoogle検索の検索結果が表示されます。
■ クイック検索(▶P.70)で入力欄の右の をタップ、または (検索)を長押ししても、Google音声検索を利用できます。

6. インターネット機能

インターネットに接続する

Wi-Fiの設定方法の詳細については、別紙『設定ガイド』をご参照ください。

■ IS06では、次のいずれかの方法でインターネットに接続できます。
・ パケット通信(IS NET、au.NET)(▶P.166「データ通信サービスを利用する」)
・ Wi-Fi(▶下記)

Wi-Fiを利用する

■ 家庭内の無線LAN環境や、外出先の公衆無線LAN環境を利用して、インターネットに接続します。
■ ご自宅などでご利用になる場合は、インターネット回線と無線LAN対応のアクセスポイント(無線LAN親機)が必要です。また、アクセスポイント(無線LAN親機)側で設定したネットワークSSID(ネットワーク名、SSID、ESS-ID)とパスワード(WEPキー、WPAキー、事前共有キー、暗号化キー)が必要です。
■ 外出先で公衆無線LANをご利用になる場合は、あらかじめ外出先のアクセスポイント設置状況を、公衆無線LANサービス提供者のホームページなどでご確認ください。また、サービス提供者との契約、認証用のIDとパスワードなどが必要となる場合があります。

Wi-Fi機能を有効にする

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ 「Wi-Fi」に(チェック)

■ 通常、「航空機モード」の(チェック)は外してください。航空機モードをONにすると、「Wi-Fi」が自動的にOFFになります。

アクセスポイントを登録し、接続する

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [Wi-Fi設定] ▶ ネットワークSSIDを選択 ▶ パスワードを入力 ▶ [接続]

- パスワード欄には、アクセスポイント(無線LAN親機)で設定されているWEPキーまたは事前共有キーを入力します。セキュリティなしの場合は、パスワードの入力画面は表示されません。
- 「パスワードを表示」に✓(チェック)を入れると、入力した文字を表示しながら入力できます。
- オープンネットワークに接続するときは、「ネットワークの通知」に✓(チェック)を入れます。
- アクセスポイント(無線LAN親機)側の設定で、「無線ネットワーク名の隠ぺい」(ANY 接続拒否、SSIDの隠ぺい、SSIDステルス)が有効になっていると、IS06の画面にアクセスポイント名が表示されません。親機の設定を変更するか、IS06側でSSIDを手動で入力してください。手動入力は、「Wi-Fi設定」で、[Wi-Fiネットワークを追加] ▶ ネットワークSSIDを入力 ▶ セキュリティの方式を選択 ▶ パスワード(WEPキーまたは事前共有キー)を入力 ▶ [保存]と操作します。

データ通信サービスを利用する

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [無線とネットワーク] ▶ [モバイルネットワーク] ▶「データ通信を有効にする」に(チェック)

- パケット通信方式を採用したCDMA EVDOマルチキャリアのデータサービスで、最大通信速度は受信9.3Mbps/送信5.4Mbpsでインターネット接続ができます。(ご使用の通信環境により、最大通信速度は受信3.1Mbpsまたは2.4Mbps、送信1.8Mbpsまたは144kbpsとなる場合があります。)
- 「IS NET(アイエスネット)」や「au.NET(エーユードットネット)」などのご利用により、インターネットに接続し、パケット通信を行うことができます。
- IS NETはスマートフォン用のインターネット接続サービスで、ISシリーズご利用以前に「EZ WIN」にご加入のお客様は、IS NETのお申し込みは不要です。IS NETの月額使用料は315円(税込)、通信料は有料です。
- IS NETにご加入されていない場合、au.NETをご利用ください。月額使用料は525円(税込。利用月のみ)、通信料は有料です。
- ダブル定額ライトなどのパケット通信料割引サービスご加入で、インターネット接続時の通信料を定額でご利用いただけます。詳しくは、最新のau総合カタログ/auのホームページをご参照ください。
- 画像を含むウェブページの閲覧、動画データなどのダウンロード、通信を行うウィジェットやGoogleサービスなどのアプリケーションを使用すると、パケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめします。
- ご利用になったパケット通信料は、次のURLでご照会いただけます。
  https://cs.kddi.com/　(初回のご利用の際に、お申し込みが必要です。)
- ネットワークへの過大な負荷を防止するため、一度に大量のデータ送受信を継続した場合やネットワークの混雑状況などにより、通信速度が自動的に制限される場合があります。
- 「航空機モード」の(チェック)は外してください。航空機モードをONにすると、3Gデータ通信が利用できません。

ブラウザ

▶ [メニュー]
▶ [ブラウザ]※1
▶

ウェブページを表示する

- ブラウザを起動すると、au oneのホームページが表示されます(お買い上げ時の設定)。
- ウェブページ接続時、一部のウェブページではIS06の画面サイズに合ったスマートフォン用のウェブページが提供されますが、パソコン向けのウェブページが提供されることもあります。画面の拡大やスライド操作については、「ウェブページを表示中にできること」(▶P.168)を参照してください。
- 画像を多く含むページの閲覧など、データ量の多い通信を行うとパケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめします。
- IS06がサポートするFlash®バージョンは10.1、ActionScriptは3.0です。

検索ボックス(URL入力欄)を利用する

検索ボックスにキーワードやURLを入力 ▶ (移動)

- 検索ボックスにURLを入力すると、該当のウェブページが表示されます。
- 検索ボックスにキーワードを入力すると、検索結果が一覧表示されます。一覧の中から、該当の項目をタップします。
- をタップすると、ブックマーク(▶P.168)の一覧を表示します。
- ホーム画面で検索ボックスを利用する場合は、本体左側面の(検索)を押します。

他の機能を使用中にウェブページを表示する

リンクをタップ

- メールなどの内容にウェブページへのリンクがある場合は、その部分をタップすると、ブラウザが起動し、該当のウェブページを開くことができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
新しいウィンドウ、終了、ブックマーク、ウィンドウ、再読み込み、その他(進む、ブックマークを追加、ページ内検索、テキストを選択してコピー、ページ情報、ページを共有、ダウンロード履歴、設定)

インターネット機能

▶ [メニュー]
▶ [ブラウザ] ▶

ウェブページを表示中にできること

■ ピンチアウト(▶P.47)すると画面が拡大し、ピンチインすると縮小します。また、軽く2回タップして画面の拡大/縮小を行うこともできます。
■ 画面をドラッグすると表示される / をタップして、画面の拡大/縮小を行うこともできます。
■ ウェブページがIS06の画面よりも大きい場合は、スライド(▶P.46)すると、隠れた部分を表示させることができます。

新しいウィンドウを表示

(メニュー) ▶ [新しいウィンドウ]

■ 新しいウィンドウとして、ホームページ(初期設定はhttp://auone.jp/)が開きますので、検索ボックス(URL入力欄)に開きたいURLまたはキーワードを入力します。

ウィンドウを切り替える(複数のウィンドウを開いているとき)

(メニュー) ▶ [ウィンドウ]

■ 開いているウェブページの一覧が表示されます。表示したいウェブページをタップすると該当のページが開きます。
■ ×をタップすると、そのウィンドウを閉じます。

表示中のページをブックマークに登録する

(メニュー) ▶ [ブックマーク] ▶ [★追加]
▶ 名前、場所を確認/入力 ▶ [OK]

■ ブックマークに登録したウェブページは、(メニュー) ▶ [ブックマーク]で一覧表示でき、一覧の中からタップしてすばやく接続することができます。
■ (メニュー) ▶ [その他] ▶ [ブックマークを追加] ▶ 名前、場所を確認/入力 ▶ [OK]と操作しても登録できます。

▶ [メニュー] ▶ [ブラウザ] ▶

ファイルをダウンロードする

指定の項目(文字/アイコンなど)をロングタッチ ▶ [リンクを保存]/[画像を保存]

■ ダウンロードしたファイルは、microSDメモリカードに保存されます。(メニュー) ▶ [その他] ▶ [ダウンロード履歴]で、保存したファイルの確認ができます。

設定する

(メニュー) ▶ [その他] ▶ [設定]

ページコンテンツ設定	テキストサイズと基本の画面倍率を設定します。
	新たにウェブページを開くとき、ページ全体が表示されるようにするかどうかを設定します。
	テキストエンコードの設定をはじめ、ポップアップブロック、画像の読み込み、ページの自動調整、横表示専用、JavaScript、プラグイン、バックグラウンドで開くなどのON/OFFを設定します。
	ホームページ(ウェブブラウザを開いたときに表示されるウェブページ)を設定します。
プライバシー設定	Cookieの受け入れ、ウェブサイトの入力フォームデータの保存、位置情報の有効/無効などのプライバシーに関する設定をします。保存されているキャッシュ/履歴/Cookie/フォームデータ/位置情報アクセスの消去ができます。
セキュリティ設定	ウェブサイトのID/パスワード保存の設定とその消去、セキュリティに問題があるサイトに接続しようとする際、警告を表示するかしないかを設定します。
詳細設定	個別ウェブサイトの詳細設定を管理します。
	「初期設定にリセット」で、ウェブブラウザに関する設定や保存データをお買い上げ時の状態に戻します。

au one Market

▶ [メニュー] ▶ [au one Market][※1] ▶

- au one Marketは、KDDI(au)が運営するauのAndroid搭載スマートフォン用のアプリケーション配信サイトです。
- IS06で動作するアプリケーションやウィジェットを有料または無料でダウンロードできます。
- 初めて利用する際は、利用規約が表示されます。内容を確認した後、[同意]をタップするとau one Marketが利用できるようになります。
- 「マイアプリ」、「auかんたん決済」など、au one Marketの一部の機能を利用するためには、au one-IDが必要になります。au one-IDの登録については、システム設定の「au one-ID設定」(▶P.244)を参照してください。

アプリケーションをダウンロードする

ダウンロードするアプリケーションを選択 ▶ [無料]/購入金額をタップ

- ダウンロード方法は、配信元によって異なります。画面の指示に従ってください。
- アプリケーションによってはAndroidマーケットからのダウンロードとなる場合があります。
- 目的のアプリケーションは、[カテゴリ]、[ランキング]を利用しても探すことができます。また、アプリケーションの一覧では、[有料アプリ]/[無料アプリ]をスライドして切り替えたり、アプリケーションのソート順を変更できます。
- auかんたん決済を利用して有料のアプリケーションを購入する場合は、セキュリティパスワードを入力します。セキュリティパスワードの初期値は、「暗証番号」です。「暗証番号」は、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。
- au one Marketからダウンロード、インストールしたアプリケーションやウィジェットは、[マイアプリ]で確認できます。また、ダウンロード、インストール完了をステータスバー(▶P.64)でお知らせします。アプリケーションのインストールが完了すると、メニュー画面(▶P.69)にインストールしたアプリケーションのアイコンが表示されます。ウィジェットのインストールが完了すると、ホーム画面に設定・実行(▶P.49)できます。

※1 (メニュー)をタップすると…
更新、ヘルプ、設定

▶ [メニュー]
▶ [au one Market] ▶

ダウンロードしたアプリケーションを削除する

[マイアプリ] ▶ アプリケーションを選択 ▶ [アンインストール] ▶ [はい]

■ au one Marketの [マイアプリ] で削除できるアプリケーションは、au one Marketから直接ダウンロードできるアプリケーションのみとなります。au one Marketを経由してAndroidマーケットからダウンロードしたアプリケーションの場合は、Androidマーケットの画面から削除してください。(▶P.160)

ご注意

■ アプリケーションのインストールは、安全であることをご確認のうえ、自己責任において実施してください。アプリケーションによっては、ウィルスへの感染や各種データの破壊、お客様の位置情報や利用履歴、携帯電話内に保存されている個人情報などがインターネットを通じて外部に送信される可能性があります。
■ 万一、お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより各種動作不良が生じた場合、当社では責任を負いかねます。この場合、保証期間内であっても有償修理となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。
■ お客様がインストールを行ったアプリケーションなどにより、お客様本人または第三者への不利益が生じた場合、当社では責任を負いかねます。au one Marketを利用する際は、利用規約に従ってご使用ください。アプリケーションのダウンロード方法、有料アプリケーションの決済方法はau one Marketの配信元によって異なります。アプリケーションによっては、microSDメモリカードをセットしていないと利用できない場合があります。
■ アプリケーションの中には動作中スリープ状態に入らなくなったり、バックグラウンドで動作して電池の消耗が激しくなるものがあります。
■ お客様がインストールしたアプリケーションなどにより、IS06に動作不良が生じた場合は、該当アプリケーションのアンインストールを行ってください。ただし、アプリケーションのアンインストールを行っても動作不良が改善しない場合もあります。

RSSリーダー

▶ [メニュー]
▶ [RSS
リーダー][※1]
▶

チャンネルを追加する

お勧めチャンネルを追加する

[こちらをタップしてチャンネルを追加して下さい]
▶ [お勧めチャンネル] ▶ チャンネルを選択

URLを入力する

[こちらをタップしてチャンネルを追加して下さい]
▶ [URLダイレクト入力] ▶ RSS URLを入力
▶ チャンネル名を入力 ▶ チャンネルカテゴリを選択
▶ (保存)

- 登録されたチャンネルがある場合は、(メニュー) ▶ [チャンネル追加]と操作すると、URLダイレクト入力／お勧めチャンネルの選択画面が表示されます。
- ／をタップして、チャンネルカテゴリ別にチャンネル一覧を確認できます。
- (メニュー) ▶ [更新]で、各チャンネルの新規情報を収集(アップデート)します。
- チャンネル一覧画面で各チャンネルのアイコンをタップすると、チャンネル情報(チャンネル名、分類、未読の新しい記事数(▶P.174)、未読の古い記事数、既読記事数、最終更新日)の確認ができ、画面下のメニューでそれらの更新／編集、チャンネルの削除が可能です。
- RSS設定によってはパケット通信料が高額となることがあります。定額サービスへのご加入をおすすめします。

※1 登録されたチャンネルがある状態で(メニュー)をタップすると…
更新、チャンネル追加、全件選択

▶ [メニュー]
▶ [RSSリーダー]
▶

チャンネルを削除する

(メニュー) ▶ [全件選択]または削除するチャンネルに (チェック) ▶ [削除] ▶ [はい]

■ チャンネルを削除すると、チャンネル内の情報も一緒に削除されます。

記事を確認する

チャンネルを選択※1 ▶ 記事を選択

■ 記事一覧は、時間順、未読・既読順、タイトルの文字コード(Unicode)順に並べ替えができます。

記事の中身を閲覧する

チャンネルを選択 ▶ 記事を選択 ▶ [詳細表示]

■ ウェブブラウザが起動し、選択した記事を閲覧できます。

記事を削除する

チャンネルを選択 ▶ (メニュー) ▶ [全件選択]または削除する記事に (チェック) ▶ [削除] ▶ [はい]

※1 (メニュー)をタップすると…
全件選択

記事を保存する

チャンネルを選択 ▶ (メニュー) ▶ [全件選択]または保存する記事に (チェック) ▶ [保存]

■ 保存した記事は、保存ボックスに移動します。

保存ボックスを確認する

[保存ボックス]※1 ▶ 記事を選択

■ 保存ボックス一覧は、時間順、未読・既読順、タイトルの文字コード(Unicode)順に並べ替えができます。
■ [詳細表示]をタップすると、ウェブブラウザが起動し、該当の記事が閲覧できます。

RSSリーダーの設定をする

[設定] ▶ 各項目を選択

■ 設定値をタップした時点で、設定されます。
■ 「新規コンテンツ範囲」は、未読記事のうち、「未読の新しい記事」に分類される範囲を設定します。設定値以前の未読記事は、「未読の古い記事」に分類されます。
■ 「アップデート周期」で、RSS情報の収集間隔を設定します。

※1 (メニュー)をタップすると…
全件選択

YouTube

▶ [メニュー]
▶ [YouTube]
▶

YouTubeを起動する

YouTubeのホーム画面

■ 動画のアップロードなど、YouTubeの一部サービスにはYouTubeアカウント（またはGoogleアカウント）が必要です。

YouTubeのメニューを利用する

(メニュー)

	[ホーム]	ホーム画面に戻ります。
	[ブラウズ]	動画をカテゴリ別に検索・一覧表示します。
	[検索]	フリーワードまたは音声で、YouTube内の動画を検索します。
	[マイチャンネル]	YouTubeにログインしたり、アカウントを追加できます。 ログインすると、アップロードしたり、アップロード済みの動画／お気に入り／再生リスト／登録チャンネルの一覧を表示できます。
	[アップロード]	動画をアップロードします。
	[設定]	高画質で動画を再生するかどうか、キャプションのフォントサイズ、検索履歴の消去、セーフサーチフィルタなどを設定します。また、YouTubeのヘルプ、利用規約、アプリケーションのバージョンなどを表示します。

YouTubeの動画を再生する

動画一覧から選択

■ IS06本体の向きを変えると、動画の向き（縦／横モード）も自動的に変わります。画面に表示される情報は、縦／横モードで異なります。動画を全画面で再生したいときは横モード、評価をしたりお気に入りに登録したいときなどは縦モードにしてください。

Twitter

▶ [メニュー]
▶ [Twitter]
▶

Twitterを利用する

Twitterにログインする

ユーザ名を入力 ▶ パスワードを入力 ▶ （保存）

- Twitterのアカウントがない場合は、ブラウザを起動して、あらかじめアカウントを取得してください。
- ユーザ名とパスワードは、はじめて [Twitter]を起動したときのみ入力します。次回からは入力なしでログインします。

Twitterホーム画面について

アイコン	説明
	返信した内容を表示
	自分のプロフィール画面を表示
	つぶやく（新しいツイート）
	最新の情報に更新
［ホーム］	Twitterのホーム画面へ移動

アイコン	説明
［友達］	フォローしている人／フォローされている人の一覧を表示
［メッセージ］	送受信したメッセージの一覧を表示
［お気に入り］	お気に入りツイートの一覧を表示
［設定］	アカウント設定、アップデート周期、最初のツイート数、ツイート表示数追加を設定

- 複数のTwitterアカウントをお持ちの場合、（プロフィール）▶ ［アカウント選択］でアカウントを変更できます。
- （メニュー）▶ ［アカウント選択］、または ▶ ［アカウント選択］でもアカウントが変更できます。
- ホーム画面やお気に入り画面でツイートをタップ ▶ ［Cメール］または［Eメール］と操作すると、そのツイート内容を本文とするCメールまたはEメール／Gmail／PCメールの作成・送信が可能です。

インターネット機能

jibe

▶ [メニュー]
▶ [jibe][※1]
▶

■ 複数のSNS、ブログ、ニュース、グルメ情報などのサービスをまとめて一つの画面で表示・管理できるアプリケーションです。
■ jibeソーシャル電話帳にアカウント登録したSNSの友人やレストラン、有名人情報などをまとめて管理でき、友人などが複数のSNSサービスに書き込んだコメントを、時系列、カテゴリーごとに閲覧できます。
■ アカウント登録した複数のSNSやブログに、まとめて投稿することができます。
■ jibeを利用するには、メールアドレスまたはau one-IDが必要です。
■ jibeのサービス内容や操作方法に関しては、予告なく変更される場合があります。最新の情報および詳細に関してはjibeのホームページをご参照ください。
■ 初めて利用する際は、利用規約の同意画面などが表示されます。内容を確認した後、[同意する] ▶ [同意する]をタップするとjibeが利用できるようになります。

メールアドレスを利用してjibe登録をする

[新規登録はこちら] ▶ ニックネーム、メールアドレス、パスワード(2回)を入力 ▶ [新規登録]

■ 続いて、jibeソーシャル電話帳にIS06の電話帳を表示するかどうかの設定や、プロフィールの入力、SNSアカウントの登録を行うことができます。

※1 ログイン後に (メニュー)をタップすると…
ログアウト、アカウントを追加、投稿、設定、連絡先を編集、その他（フレンドリストを更新、ヘルプ）

ケータイPC連動設定済みの au one-IDを利用してログインする

- ケータイPC連動設定済みのau one-IDを利用すると、jibe用のユーザーネームやパスワードの登録なしにログインでき、ID・パスワードの管理が容易になります。
- システム設定の「au one-ID設定」(▶P.244)で、ケータイPC連動設定されたau one-IDが取得できます。

[au one-IDでログイン] ▶ au one-IDとパスワードを入力 ▶ [ログイン] ▶ [今は保存しない]/[保存]/[保存しない]

- 続いて、jibeソーシャル電話帳にIS06の電話帳を表示するかどうかの設定や、プロフィールの入力、SNSアカウントの登録を行うことができます。
- 初めて利用する際は、「au one-IDご利用上の注意」が表示されます。内容を確認した後、[同意する]をタップしてください。

Skype™ | au

▶

▶ [Skype][※1]

▶

■ Skype™ | auによる通話やインスタントメッセージなどが利用できます。
■ Skype™ | auのサービス内容や操作方法は、変更される場合があります。最新の情報および詳細に関してはauのホームページをご参照ください。

アカウントを作成する

[同意する] ▶ [続行] ▶ [アカウントの作成] ▶ [承諾] ▶ Skype表示名とメールアドレスを入力 ▶ [続行] ▶ Skype名、パスワード(2回)を入力 ▶ [アカウントの作成] ▶ [はい]

■ 「Skype表示名」はアプリ上で表示されるニックネームです。「Skye名」がログインに必要なID名で、すでに他の人によって取得されているSkype名は設定できません。

※1 ログイン後に ⊞(メニュー)をタップすると…
ヘルプ、Skypeについて、サインアウト、設定

7. マルチメディア機能

カメラ
ギャラリー
PANTECH動画
音楽
ビデオエディター
ゲーム

カメラ

ご利用の前に

- ■ IS06で撮影した写真や動画は、microSDメモリカードに保存されるため、IS06にmicroSDメモリカードがセットされていないとカメラを使用できません。カメラを使用する前にmicroSDメモリカードがセットされていることを確認してください。
- ■ 写真撮影でモニター画面を長時間連続して表示し続けた場合や動画撮影を繰り返し長時間連続動作させた場合、IS06本体が温かくなり、長時間触れていると低温やけどの原因となる場合がありますのでご注意ください。また、IS06本体の温度が上昇し、動画撮影ができなくなることがあります。
- ■ できるだけ明るい室内や明るい屋外で撮影してください。また、蛍光灯や電球の直接的な照明は避けて撮影してください。
- ■ 手ブレが起きないように、本体をしっかり固定して持ち、撮影してください。被写体が動いた場合も、ブレた画像になりやすいのでご注意ください。
- ■ カメラセンサーが露出を自動調整するためには、ある程度の時間が必要です。被写体にレンズを固定して、ディスプレイで確認してからシャッターを押してください。
- ■ カメラは衝撃に弱いため、本製品を落とさないように注意してください。また、時々、柔らかい布でカメラレンズを拭いてください。強くこするとレンズを傷つけるおそれがありますのでご注意ください。
- ■ カメラを使用すると、電池の消耗が早まります。予備の電池をご用意ください。
- ■ 電池残量が少ない場合、冬場の屋外での使用など極端に温度が低い場合は、カメラが使用できないことがあります。
- ■ マナーモードで写真／動画の撮影をする場合も、撮影音が鳴ります。
- ■ 位置情報(GPS情報)を画像に付加することができます。

撮影時のご注意

- ・ 相手の承諾なしに、肖像権やプライバシーなどの侵害のおそれがある写真や動画を撮影しないでください。
- ・ 撮影が禁止されている場所では、撮影しないでください。
- ・ お客様がIS06のカメラ機能を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行った場合、法律や条例／迷惑防止条例などに従って罰せられることがあります。

撮影する前に

アイコン	説明
(ズームアイコン)	ズーム調節(9段階)
(明るさアイコン)	明るさ調整(9段階)
Fn	機能(▶P.185)
(撮影モードアイコン)	撮影モード設定(▶P.184)

アイコン	説明
(ギャラリーアイコン)	[ギャラリー] ギャラリーを表示
(シャッターアイコン)	写真撮影 (シャッター)
(設定アイコン)	[設定](▶P.187)
(写真撮影モードアイコン)	写真撮影モード
(動画撮影モードアイコン)	動画撮影モード (●が現在のモード)

■ 画面をタップすると、アイコンが表示されます。

撮影する

(写真撮影)

■ 撮影対象の周辺が明るい時には (明るさ調整)を暗く、周辺が暗い時には明るく調整すれば適正な明るさで撮影できます。
■ 撮影した写真はmicroSDメモリカード内の「カメラ」に自動保存されます。

写真撮影モード設定

画面をタップ ▶ （撮影モード）

アイコン	説明
［一般撮影］	一般的な撮影モードです。
［連続撮影］	解像度640×480時のみ設定できます。連続して4枚撮影します。
［分割撮影］	解像度640×480、W800×480時に分割撮影します。手動分割2枚／4枚／6枚はディスプレイを見ながら選択ができ、自動分割4枚／9枚は撮影後、自動分割されて保存されます。
［ポラロイド］	解像度640×480時のみ設定できます。撮影後、ポラロイド写真のように写真がゆっくり浮き出てきて、周辺に白い枠が付きます。ポラロイドモードで撮影した写真に、で文字や絵を書き込んだり、それを で消したりできます。完了をタップして保存します。

機能設定

画面をタップ ▶ Fn（機能）

AU（ホワイトバランス）	撮影環境を、自動／屋外／曇りの日／蛍光灯／白熱灯 から選択
（タイマー）	セルフタイマーの使用を、OFF／3秒／5秒／10秒 から選択
（フラッシュ）	撮影ライトの使用を、自動／ON／OFF から選択
AF（フォーカス）	フォーカスを、AF（オートフォーカス）／MF（マニュアルフォーカス）／SF（スポーツフォーカス） から選択。MFでは、スライドバーをドラッグして手動調整します。SFでは、画面上でタップした場所にフォーカスされます。

- 各アイコンをタップすると、各設定値のアイコンが順に表示され、設定が変更されます。
- 暗い場所で撮影するときに、フラッシュを「自動」にしてもフラッシュが点灯しない場合は、フラッシュを「ON」にしてください。

写真撮影後

「保存後すぐ表示」がON(お買い上げ時の設定)の場合

アイコン	説明
⊕1	拡大表示(10段階)
	ギャラリーを表示
	送信(Bluetooth®、Eメール、Gmail、PCメール、Picasa、フォトエディター)
	自動保存した写真をmicroSDメモリカードから削除

■ 一定の時間が経過すると、アイコンは自動的に消えます。再びアイコンを表示させたいときやアイコンを非表示にしたいときは、画面をタップします。
■ 次の写真を撮影するときは、(戻る)をタップして撮影モードに戻します。
■ 「詳細設定」(▶P.187)の「保存後すぐ表示」をOFFに設定すると、撮影・自動保存後、すぐに撮影モードに戻ります。

▶ [メニュー]
▶ [カメラ] ▶

設定

画面をタップ ▶ [設定]

画像解像度	[W2560×1536]、[W2000×1200]、[W1600×960]、[W800×480]、[2560×1920]、[2048×1536]、[1600×1200]、[1280×960]、[640×480]
シーンモード	一般、自動、人物、風景、室内、スポーツ、夜景、浜辺、雪景、夕日、テキスト、花火のモードを設定して撮影できます。
詳細設定	保存後すぐ表示、手ぶれ防止、測光、GPS受信(位置情報の付加)、周波数補正を設定します。

▶ [メニュー]
▶ [カメラ]
▶ (動画撮影) ▶

動画を撮影する前に

アイコン	説明
	ズーム調節(9段階)
	明るさ調整(9段階)
	機能(▶P.188)
	[ギャラリー] ギャラリーを表示

アイコン	説明
/	動画撮影/停止
	[設定](▶P.188)
	写真撮影モード
	動画撮影モード (●が現在のモード)

■ 画面をタップすると、アイコンが表示されます。

動画を撮影する

(撮影) ▶ (停止)

■ 動画撮影前および撮影後に、画面をタップして表示されるアイコンについてはP.187、P.189を参照してください。
■ 撮影した動画はmicroSDメモリカード内の「カメラ」に自動保存されます。
■ 動画撮影時に電話がかかってくると、自動保存された後、着信画面に変わり、通話終了後、動画プレビュー画面(保存後の画面)に戻ります。
■ 動画撮影の動作は [設定] ▶ [詳細設定]で設定できます。

機能設定

画面をタップ ▶ (機能)

AU (ホワイトバランス)	撮影環境を、自動/屋外/曇りの日/白熱灯/蛍光灯 から選択
(タイマー)	セルフタイマーの使用を、OFF/3秒/5秒/10秒 から選択
(フラッシュ)	撮影ライトの使用を、 ON/OFF から選択

■ 各アイコンをタップすると、各設定値のアイコンが順に表示され、設定が変更されます。

設定

画面をタップ ▶ [設定]

動画解像度	[W1280×720]、[W800×480]、[W480×272]、[640×480]、[320×240]
詳細設定	保存後すぐ表示、音声録音のON/OFFができ、録画時間を[一般](最大60分)または[Eメール](最大950KB)に設定できます。

▶ [メニュー]
▶ [カメラ]
▶ (動画撮影)
▶ (撮影)
▶ (停止) ▶

動画撮影後

「保存後すぐ表示」がON(お買い上げ時の設定)の場合

アイコン	説明
	ギャラリーを表示
	送信(Bluetooth®、Eメール、Gmail、PCメール、YouTube)
	削除
	再生

- 一定の時間が経過すると、アイコンは自動的に消えます。再びアイコンを表示させたいときやアイコンを非表示にしたいときは、画面をタップします。
- 次の動画を撮影するときは、(戻る)をタップして撮影モードに戻します。
- 「詳細設定」(▶P.188)の「保存後すぐ表示」をOFFに設定すると、撮影・自動保存後、すぐに撮影モードに戻ります。

▶ [メニュー]
▶ [カメラ] ▶

写真/動画を確認する

ギャラリーで確認

画面をタップ ▶ [ギャラリー] ▶ [カメラ] ▶ 写真/動画を選択 ▶ 動画の場合は [PANTECH動画]/ [動画]

- 写真を選択後、画面を右から左にフリックすると次の写真に移動し、左から右にフリックすると前の写真に移動します。
- 本体の向きを変えると、写真/動画の向きも変更できます。
- 各操作の詳細は「ギャラリー」(▶P.191)、「PANTECH動画」(▶P.194)を参照してください。

カメラ機能Q&A

▶ **撮った写真に、白い点が表示されます。**

カメラレンズに異物が付いています。柔らかい布で拭き取ってください。それでも解決しない場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

▶ **暗い場所で撮影するとき、どのようにすればより明るい写真が撮影できますか？**

暗い場所でカメラを起動してすぐに写真を撮ろうとすると、被写体が鮮明に見えません。カメラのセンサーが露出を自動調整するために多少の時間が必要です。カメラを起動したあと約3〜5秒ほど待って、(明るさ調整)を最大にして撮影すると、暗い場所でも比較的にきれいな写真撮影が可能です。

▶ **撮影した写真／動画はどこに保存されますか？**

撮影した写真や動画は、microSDメモリカードの「カメラ」フォルダに保存されます。IS06にmicroSDメモリカードがセットされていないとカメラを使用できませんので、事前にmicroSDメモリカードがセットされていることを確認してください。

▶ **撮影した写真／動画を他の携帯電話やPCに移すには、どうすればよいですか？**

撮影した写真や動画は、microSDメモリカードに保存されますので、microSDメモリカードをPCに接続して、ファイルのコピー／移動を行ってください。他のau電話にコピー／移動するときは、AU_INOUTフォルダ(PCフォルダ)を利用します。また、Bluetooth®機能があるau電話には、Bluetooth®機能を利用して送信できます。

▶ **撮影した写真を焼き付けできますか？**

本製品で撮影・保存した写真は、DCF(Design rule for Camera File system)規格に準拠していません。PCから、フォトプリンタなどを使って印刷してください。

ギャラリー

▶
▶
▶

写真を表示する

フォルダを選択 ▶ 写真を選択

■ フォルダ選択後に右上端にある をスライドすると、サブフォルダ別／全ファイル一覧の切り替えができます。

スライドショーで表示する

フォルダを選択 ▶ 写真を選択 ▶ [スライドショー]

■ 選択した写真以降のデータを順次表示します。
■ スライドショー進行中に動画ファイルが表示された場合、をタップすると動画が再生されます。

動画を表示する

フォルダを選択 ▶ 動画を選択 ▶ [動画]

アイコン	説明	アイコン	説明
	巻き戻し		早送り
/	再生／停止		再生時間のスライドバー

■ 動画再生終了後、ファイル一覧に戻ります。
■ [動画]は mp4、3gpのファイル拡張子を持つ動画の再生のみサポートします。[動画]を選択時に再生できなかったり、問題が発生した場合にはPANTECH動画をご利用ください。[PANTECH動画]の詳しい内容は「PANTECH動画」(▶P.194)をご参照ください。

▶ [メニュー]
▶ [ギャラリー]
▶

写真を表示中にできること

フォルダを選択 ▶ 写真を選択 ▶ (メニュー) ▶ [その他] ▶ 項目を選択

[詳細情報]	選択した写真のタイトル、ファイルの種類、撮影日時、アルバム(サブフォルダ名)、場所(GPS撮影時の位置情報)を表示
[地図に表示]	GPS情報が付加されている写真の場合、その位置情報を地図上に表示
[登録]	壁紙や連絡先アイコンとして設定
[トリミング]	写真の一部を切り出す
[左に回転]	選択した写真を左に回転
[右に回転]	選択した写真を右に回転

写真／動画一覧表示画面で写真／動画を削除する

フォルダを選択 ▶ ファイルをロングタッチ ▶ [削除] ▶ [削除の確認]

- 選択したファイルにはが付きます。もう一度、タップすると選択が解除されます。
- 削除したくないときは[キャンセル]をタップします。
- フォルダをロングタッチすると、フォルダごと削除することができます。

写真／動画一覧表示画面で写真／動画を共有する

フォルダを選択 ▶ ファイルをロングタッチ ▶ [共有] ▶ 項目を選択

- 写真を選択すると、フォトエディター、Bluetooth®、Picasa、PCメール、Eメール、Gmailのいずれかを選択できます。
- 動画を選択すると、Bluetooth®、YouTube、PCメール、Eメール、Gmailのいずれかを選択できます。
- フォルダをロングタッチしてフォルダ内の全ファイルを共有することもできます。

▶ [メニュー]
▶ [ギャラリー]
▶

写真を編集する

フォルダを選択 ▶ 写真を選択 ▶ (メニュー) ▶ [共有] ▶ [フォトエディター]

[回転、反転]	左／右の回転と左右／上下の鏡像(反転)
[トリミング]	サイズを選択して切り取り
[チューニング]	明るさ／コントラスト／ハイライト／影／カラーチャンネル／彩度／シャープネスなどの画像編集
[効果]	領域を選択して特殊効果適用
[フレーム]	フレーム(額縁)を付加
[テキスト]	ふきだしを付加
[クリップアート]	クリップアートを付加
[ペイント]	図形やフリーラインを付加
[スタンプ]	スタンプを付加
[リサイズ]	サイズ(データ容量)の縮小

■ フォトエディターのアイコンをロングタッチすると、アイコン名が表示されます。
■ をタップすると編集前に戻り、をタップすると編集後に戻ります。 をタップすると別ファイルとして保存されます。

PANTECH動画

▶ [メニュー]
▶ [PANTECH動画] ▶

PANTECH動画で再生する

1行表示 ──▶ 動画を選択
2行表示 ─┘

アイコン	説明	
⏪/⏩	ロングタッチ	巻き戻し／早送り
	タップ	前の動画／次の動画
▶/❚❚	再生／一時停止	
→1	1回再生	
↻1	リピート再生	
→N	順次再生	

アイコン	説明
↻N	順次リピート再生
→R	ランダム再生
↻R	ランダムリピート再生
A⇄B	区間リピート設定
🔈6	音量調整

- PANTECH動画で再生可能なファイル形式は、3gp、mp4、avi、mkv、ogm、wmv、asf、3g2、m4v、divxです。
  ※ データによっては再生できない場合があります。
- 動画再生時、IS06本体の向きを変えると、動画の向き（縦／横モード）も自動的に変わります。
- 横モードの場合は、フルスクリーンで再生します。
- 音量調整バーは、🔈6（音量調整）をもう一度タップすると消えます。タップしない場合にも、約2秒後に自動的に消えます。
- 前回、動画再生を中断した場合、「続きから再生」するか「最初から再生」するか、設定できます。（▶P.195）
- 再生回数に制限のあるDivXビデオオンデマンド（VOD）コンテンツ再生中に、⏪（前の動画）または⏩（次の動画）を実行すると、再生可能な回数が1回分減りますのでご注意ください。

▶ [メニュー]
▶ [PANTECH動画] ▶

設定する

[設定] ▶ 項目を選択

再生モード	前回、再生を中断した場合、続きから再生するか、最初から再生するか、その都度選択するかを設定
ビデオアスペクト比設定	画面の縦横比がIS06と異なる場合、縦横比を維持して再生するか、フルスクリーンで表示するかを設定
DivX® VOD	DivXビデオオンデマンド(VOD)コンテンツを再生するための製品登録コードと、登録解除コードを表示

■ DIVXビデオについて：DivX®は、DivX, Inc.が開発したデジタルビデオフォーマットです。本製品は、DivXビデオの再生に対応した正規のDivX Certified®(DivX認証)デバイスです。詳細情報およびビデオファイルをDivX形式に変換するためのソフトウェアについては、divx.comをご覧ください。

■ DIVXビデオオンデマンドについて：DivXビデオオンデマンド(VOD)コンテンツを再生するには、このDivX Certified®(DivX認証)デバイスを登録する必要があります。詳細情報と登録方法については、vod.divx.comをご覧ください。

音楽

▶ [メニュー]
▶ [音楽][※1] ▶

音楽を再生する

[アーティスト]/[アルバム]/[曲]/[フォルダ]/[プレイリスト](楽曲の検索方法を選択)
▶ アーティスト/アルバム/プレイリストを選択
▶ 楽曲を選択

[アーティスト]	音楽ファイルをアーティスト別に表示します。
[アルバム]	音楽ファイルをアルバム別に表示します。
[曲]	音楽ファイルを特殊文字、アルファベット、五十音順に表示します。
[フォルダ]	microSDメモリカード内のフォルダを表示します。音楽ファイルがあるフォルダは白色の文字、音楽ファイルのないフォルダは灰色の文字で表示されます。♫ ..をタップすると、1つ上の階層に戻ります。
[プレイリスト]	音楽ファイルをプレイリスト別に表示します。

- 再生可能なファイル形式は、aac、mp3、mp4、3gp、3g2、3pga、m4a、qcp、mid、imy、amr、mmf、xmf、wavです。
  ※ データによっては再生できない場合があります。
- microSDメモリカードに保存された楽曲を再生します。楽曲を保存するフォルダ名や楽曲数には制限がなく、microSDメモリカードの容量に依存します。
- 楽曲をタップすると、再生画面が表示され、再生を開始します。
- パソコンなどでフォルダを作って楽曲を保存しておくと、プレイリストを作成せずに、そのフォルダを選択するだけで聴きたい楽曲を再生することができます。

※1 (メニュー)をタップすると…
パーティシャッフル、すべてシャッフル

▶ [メニュー]
▶ [音楽] ▶

アーティスト／アルバム／楽曲／フォルダ一覧を表示中にできること

アーティスト／アルバム／楽曲／フォルダをロングタッチ

再生	選択したアーティスト／アルバム／フォルダ内の全楽曲または選択した楽曲を再生します。
プレイリストに追加	選択したアーティスト／アルバム／フォルダ内の全楽曲または選択した楽曲を、現在のプレイリストや既存のプレイリストに追加したり、新しいプレイリストを作成します。（▶P.199）
着信音に設定	選択した楽曲を、IS06の着信音に設定します。
削除	選択したアーティスト／アルバムの全楽曲または選択した楽曲を、microSDメモリカードから削除します。
検索	選択したアーティスト／アルバム／楽曲を、YouTube、インターネット、IS06のmicroSDメモリカード内から検索します。

(メニュー)

すべて再生	現在表示されているすべての楽曲を再生します。（アーティスト一覧やアルバム一覧などでは、表示されている楽曲がないため、この項目は表示されません。）
すべてシャッフル	microSDメモリカード内のすべての楽曲をランダムに再生します。リピート設定がない場合は、同じ楽曲を繰り返し再生することはありません。
パーティシャッフル	microSDメモリカード内からランダムに数曲を選択してプレイリストを作成し、再生します。再生する楽曲がなくなると、ランダムに数曲を追加することを繰り返します。一度再生（選択）したかどうかを記録していないため、同じ楽曲が選ばれることがあります。

楽曲の再生画面について

■ 音楽再生中にホーム画面に移動しても音楽はバックグラウンドモードで再生を続けます。
再生を中断するためには、⏸（一時停止）をタップして音楽を止めてください。

No.	アイコン	説明
❶		アルバムジャケット
❷		現在のプレイリストの楽曲を表示
❸	/ /	シャッフルの設定／解除 はパーティシャッフル設定時
❹		リピート設定 ：すべての曲をくり返す ：現在の曲のみくり返す ：リピート設定を解除
❺	/ /	アーティスト名、アルバム名、曲名を表示
❻		タップ：前の曲を再生 ロングタッチ：巻き戻し
	/	曲再生／一時停止
		タップ：次の曲を再生 ロングタッチ：早送り
❼		再生時間のスライドバー

楽曲の再生中にできること

楽曲の再生画面で(メニュー)

ライブラリ	楽曲の検索方法を指定する画面に戻ります。
パーティシャッフル	microSDメモリカード内の楽曲をランダムに再生します。
プレイリストに追加	再生中の楽曲をプレイリストに追加します。(▶下記)
着信音に設定	再生中の楽曲をIS06の着信音に設定します。
削除	再生中の楽曲をmicroSDメモリカードから削除します。

プレイリストに追加する

楽曲の検索方法を選択 ▶ アーティスト/アルバム/楽曲/フォルダ一覧表示中に項目をロングタッチ ▶ [プレイリストに追加]

現在のプレイリスト	現在再生中のプレイリストに、選択したアーティスト/アルバム/フォルダ内の全楽曲または選択した楽曲が追加されます。
新規	新しいプレイリスト名を入力後、[保存]をタップすると、選択したアーティスト/アルバム/フォルダ内の全楽曲または選択した楽曲のプレイリストが作成されます。
(既存のプレイリスト)	選択したアーティスト/アルバム/フォルダ内の全楽曲または選択した楽曲が、選択した既存のプレイリストに追加されます。

▶ [メニュー]
▶ [音楽] ▶

プレイリストから楽曲を削除する

[プレイリスト] ▶ プレイリストを選択 ▶ 楽曲をロングタッチ ▶ [プレイリストから削除]/[削除]

- プレイリストを1つも作成していない場合にも、「最近追加したアイテム」が表示されます。
- 楽曲をプレイリスト(「最近追加したアイテム」を除く)から削除しても、microSDメモリカードからは削除されません。

プレイリストを削除する

[プレイリスト] ▶ プレイリストをロングタッチ ▶ [削除]

- 「最近追加したアイテム」は削除できません。
- プレイリストを削除しても、プレイリストを構成していた楽曲はmicroSDメモリカードから削除されません。

ビデオエディター

▶ [メニュー] ▶ [ビデオエディター] ▶

- ビデオエディターの「ストーリーボード」や「音楽映画」で作成した動画、「オートカット」で編集した動画は、microSDメモリカードの「videos」フォルダに保存されます。ギャラリー(▶P.191)で再生できます。
- ビデオエディターで編集可能な音のファイル形式はamr、aac、mp3、wma、動画のファイル形式は3gp、3g2、mp4、wmv、avi、画像のファイル形式はjpg、jpegです。

ストーリーボードを使う

ストーリーボードを作成する

[ストーリーボード]※1 ▶ 各項目(下表)を設定 ▶ (プレビュー) ▶ (保存)

アイコン	説明
(BGM設定)	バックグラウンドミュージックを選択
(ファイル取り込み)	写真または動画の選択と追加
(クリップマネージャ)	選択したメディアの順序変更や削除
(テキスト追加)	ストーリーボードに字幕画面を追加 (文字のサイズ)　(テキスト入力) (文字の色)　(背景色)

- 撮影した写真や動画を最大32個組み合わせて、1本の動画を作成することができます。
- (BGM設定)、(ファイル取り込み)、(テキスト追加)では、選択／入力後に(適用)をタップします。
- (ファイル取り込み)、(クリップマネージャ)時、ですべてを選択、ですべてを選択解除できます。
- (BGM設定)で選択した音楽は、ストーリーボードの長さの分だけ再生します。

※1 (メニュー)をタップすると…
設定、情報、基本画面

▶ [メニュー]
▶ [ビデオエディター] ▶

写真や動画を加工してストーリーボードを作成する

[ストーリーボード] ▶ (ファイル取り込み) ▶ 写真や動画を選択 ▶ (適用) ▶ ストーリーボードの写真または動画を選択 ▶ 各項目(下表)を選択して加工 ▶ (適用) ▶ (プレビュー) ▶ (保存)

アイコン	説明
(持続時間設定)	選択した写真を表示する時間を1秒から30秒間で設定
(クリップトリミング)	選択した動画の切り出し (サブメニュー) ▶ (再生) ▶ (開始) ▶ (終了)
(ダビング挿入)	選択した写真／動画にナレーションなどを音入れ (事前に「ポケットブック」(▶P.211)で10秒以上録音しておきます。) (サブメニュー) (microSDメモリカードに保存済みの音を選択) (挿入した音を削除) (挿入中の音の終了)
(字幕挿入)	選択した写真や動画上に字幕を挿入 (サブメニュー) (字幕挿入の開始点) (字幕挿入の終了点) (字幕の削除)
(切替編集)	次の写真や動画に移るときの動作を個別／すべてに設定
(エフェクト編集)	色彩効果を個別／すべてに設定
(フレーム選択)	動画の1画面をキャプチャーしてmicroSDメモリカードに保存

■ wmvファイルは編集できません。

▶ [メニュー] ▶ [ビデオエディター] ▶

スライドショー風動画「音楽映画」を作成する

[音楽映画] ▶ スタイルを選択 ▶ 写真を選択 ▶ 選択した写真の確認 ▶ BGMを選択 ▶ タイトルを入力 ▶ (プレビュー) ▶ (保存)

- 写真の配置／切替動作／色彩効果／フレームなどのスライドショー設定が、スタイルを選択することで簡単に行えます。
- 各項目を選択／入力後、をタップすると次の画面に移ります。

「オートカット」を使う

[オートカット] ▶ スタイルを選択 ▶ 動画を選択 ▶ (プレビュー) ▶ (保存)

- 1本の動画を、「人物」の表情／「ものの動き」／「風景」の変化を中心に切り出します(自動編集)。
- スタイル／動画を選択後、をタップすると次の画面に移ります。

ビデオエディターを設定する

(メニュー) ▶ [設定] ▶ [解像度]／[モード保存]

- (メニュー) ▶ [情報]で、ビデオエディターのバージョンが確認できます。

▶ [メニュー]
▶ [Pon Pon Tiles 2] ▶

Pon Pon Tiles 2で遊ぶ

[ゲームスタート]

- 同じ絵柄のタイルをタップして、制限時間内に画面上のすべてのタイルを消してください。ただし、ペアとなるタイルは、直角に2回まで曲がる線でつなぐことができるタイルです。
- タイルを消すごとに50点が得点となるほか、5秒以内に次のペアを連続して消すと「COMBO」となり、ボーナスとしてCOMBO点数100点が加算され、コインを1枚獲得できます。また、制限時間内にクリアすると、残りタイムが1秒あたり100点で加算されます。
- ゲーム中に獲得したコインで、ステージクリアに役立つアイテム（ランダムで3組のペアを消す／制限時間を15秒増やす／シャッフルする／ランダムで1組のペアを消す）を購入できます。

8. 便利な機能

PANTECHプランナー
アラーム／目覚し時計
ドキュメントビューアー
ポケットブック
スマートノート

PANTECHプランナー

▶ [メニュー]
▶ [PANTECHプランナー][※1] ▶

日程／ダイアリー／記念日を書き込む

日付を選択 ▶ (メニュー)または (開く) ▶ [追加] ▶ [日程]／[ダイアリー]／[記念日] ▶ 内容を入力 ▶ (保存)

アイコン	説明
／	前／次の月に移動
	詳細を表示
／／	日程／ダイアリー／記念日
[カレンダー]	カレンダー表示にする
[プランナー]	日程／ダイアリー／記念日別の表示にする

アイコン	説明
今日 [今日]	今日の日付に移動
月別 [月別]	1ヶ月単位で表示
週別 [週別]	週単位で表示
日別 [日別]	1日単位で表示

- 1842年1月1日から2099年12月31日のカレンダーが利用できます。
- microSDメモリカードを装着した状態でご利用ください。
- 「カレンダーを同期」(▶P.239)を設定すると、ウェブサイトのGoogleカレンダーの「予定」とPANTECHプランナーの「日程」が同期します。

※1 (メニュー)をタップすると…
追加、通話履歴、一部削除

▶ [メニュー]
▶ [PANTECH
プランナー] ▶

PANTECHプランナーを利用する

日程／ダイアリー／記念日を確認する

日付を選択 ▶

■ 日程／ダイアリー／記念日が登録された日付を選択すると、画面の下側に該当アイコンとタイトルが表示されます。
■ 祝祭日は、変更・削除できません。
■ 記念日にアラームを設定すると、アラーム通知（1日前／3日前／1週間前／当日）の午前9時に鳴ります。
■ マーケットなどからダウンロードしたプログラムを利用して、PANTECHプランナーを強制終了すると、記念日通知機能が正常に動作しないことがあります。

通話履歴を確認する

日付を選択 ▶ （メニュー）または（開く）
▶ [通話履歴]

■ 該当日の通話履歴を時間順に表示し、履歴を使って電話をかけることができます。

日程／ダイアリー／記念日の期間を指定して削除する

（メニュー）または（開く） ▶ [一部削除]
▶ [日程削除]／[ダイアリー削除]／[記念日削除]
▶ 開始日と終了日を入力 ▶ [確認] ▶ [はい]

アラーム／目覚し時計

▶ [メニュー]
▶ [アラーム／目覚し時計]
▶

アラームを設定する

[アラーム] ▶ [簡単アラーム]／[1回指定アラーム]／[時間指定アラーム]／[曜日指定アラーム]
▶ 各項目を選択・入力 ▶ 簡単アラーム以外は（保存）

- アラームは、最大10件まで設定できます。2件目以降は、[アラーム] ▶ （メニュー）または（開く）▶ [追加]で設定できます。アラームを削除するときは、[アラーム] ▶ （メニュー）または（開く）▶ [全件選択]または個別に（チェック）▶ [削除]と操作します。
- アラームが鳴っても、約1分間そのまま放置すると、自動的に鳴り止みます。
- アラームを設定した時刻にIS06の電源がOFFの場合は、アラーム音は鳴りません。
- アラームを設定した時刻に通話中の場合、無音でお知らせします。
- 設定した日時が過ぎた簡単アラームや1回指定アラームは、OFFになっています。それらを編集して新しい簡単アラームや1回指定アラームにする場合は、「アラーム」をONに設定してください。
- 目覚し時計とアラームが同時刻に設定されていた場合、目覚し時計が優先されます。ただし、スヌーズ（繰り返し）が設定された目覚し時計のスヌーズ時刻とアラームが同時刻の場合は、アラームが優先されます。目覚し時計のスヌーズ機能は有効です。
- マーケットなどからダウンロードしたプログラムを利用して、アラーム／目覚し時計を強制終了すると、アラーム機能が正常に動作しないことがあります。また、ダウンロードしたアラームと本アラーム／目覚し時計の設定データは連動しません。

▶ [メニュー]
▶ [アラーム／目覚し時計] ▶

スヌーズ機能とは？
目覚しをいったん停止しても、一定時間後に繰り返し目覚しが鳴る機能です。

目覚し時計を設定する

[目覚し時計] ▶ [＋追加] ▶ 各項目を選択・入力 ▶ (保存)

- 目覚し時計は、最大10件まで設定できます。2件目以降は、(メニュー)または(開く) ▶ [追加]で設定できます。目覚し時計を削除するときは、(メニュー)または(開く) ▶ [全件選択]または個別に(チェック) ▶ [削除]と操作します。
- 目覚し時計が鳴っても、約1分間そのまま放置すると、自動的に鳴り止みます。スヌーズ(繰り返し)が設定されていた場合も、約1分でいったん鳴り止みます。
- スヌーズ(繰り返し)が設定されている目覚し時計では、画面上の[スヌーズ]をタップするかIS06のサイドキー、ホームキーのいずれかを押すと、いったん鳴り止みますが、設定された間隔で目覚しが鳴ります。スヌーズを解除するには、画面上の[解除]をタップします。また、通知パネルを開いて目覚し時計の項をタップしてもスヌーズの解除ができます。
- 目覚し時計を設定した時刻にIS06の電源がOFFの場合は、目覚し音は鳴りません。
- 目覚し時計を設定した時刻に通話中の場合、無音でお知らせします。
- 目覚し時計とアラームが同時刻に設定されていた場合、目覚し時計が優先されます。ただし、スヌーズ(繰り返し)が設定された目覚し時計のスヌーズ時刻とアラームが同時刻の場合は、アラームが優先されます。目覚し時計のスヌーズ機能は有効です。
- マーケットなどからダウンロードしたプログラムを利用して、アラーム／目覚し時計を強制終了すると、目覚し時計機能が正常に動作しないことがあります。また、ダウンロードした目覚し時計と本アラーム／目覚し時計の設定データは連動しません。

ドキュメントビューアー

▶ [メニュー] ▶ [ドキュメントビューアー] ▶

文書ファイルを閲覧する

フォルダを選択 ▶ 文書ファイルを選択

アイコン	説明
⊕1 （ズーム）	拡大（10段階）
／	縦幅／横幅に合わせて表示
（検索）	文書内の単語検索
／	文頭／文末のページに移動
0007 / 0012	現在のページ／総ページ数
／	前／次のページに移動

- 拡張子がdoc/docx（MS-Wordの文書ファイル）、xls/xlsx（MS-Excelのブック）、txt（テキストファイル）、pdf（PDFファイル）、zip（ZIP形式の圧縮ファイル。ただし、元ファイルが前述の拡張子の場合のみ）の閲覧が可能です。
- アイコンやファイル名以外の画面をタップするか、何も入力しないで3秒が経過すると、自動的にアイコンやファイル名が消えて全画面表示になります。もう一度、画面をタップすると、アイコンやファイル名が表示されます。
- ⊕1（ズーム）をタップするとズームバーが表示されます。ズームバーをスライドさせて、拡大表示させます。また、画面をピンチアウト（▶P.47）すると拡大し、ピンチインすると縮小します。
- ミニマップは、現在表示されている箇所が、ページ全体のどのあたりかを示しています。ミニマップは、ページ全体が画面に表示されていないときにのみ表示されます。
- IS06本体の向きを変えると、文書の向き（縦／横モード）も自動的に変わります。
- 横モードで表示されるアイコンは、⊕1（ズーム）、＜／＞のみです。
- 0007 / 0012（現在のページ／総ページ）をタップすると、指定ページへ移動できます。

▶ [メニュー]
▶ [ポケットブック] ▶

録音する

[レコーダー] ▶ REC(録音) ▶ REC(録音) ▶ ■

■ 録音中に電話がかかってきた場合は、自動で録音を終了し保存されます。
■ 録音時間は最大60分、録音件数は最大20件です。(録音件数が20件に満たない場合でも、microSDメモリカードの残り容量により録音できない場合があります。)
■ 録音を保存せずに中止したい場合は、(戻る)を押してください。

再生する

ファイルを選択

アイコン	説明
[音量]	音量調整用のスライドバーが表示されます。
/	一時停止／再生
	前のファイルへ
	次のファイルへ
[一覧]	録音リスト一覧画面へ移動
[1回再生]※	選択したファイルを1回再生
[連続再生]※	選択したファイルのみを繰り返し再生
[順次再生]※	選択したファイルから順次再生

■ ファイル名をタップすると、ファイル名を変更できます。
■ 「PLAY」をタップすると、ファイル情報が表示されます。
■ ※印はアイコンをタップするたびに順次表示され、設定が変更されます。

電卓を使用する

7×9を計算する場合

[電卓] ▶ 7 ▶ X ▶ 9 ▶ =

アイコン	説明
（保存）	計算結果を名前付きで保存
工学	工学用電卓モードへ

アイコン	説明
（リスト）	保存した名前付き計算結果を一覧表示

■ 入力は、最大16桁（小数点を含む）、小数点以下は9桁までです。計算結果が17桁以上の場合、指数で表示されます。
■ 工学用電卓モードでは、メモリ計算や三角関数計算、10進数／16進数変換が可能です。（16進数の演算はできません。）

世界の時刻を設定する

サマータイムとは？
夏の期間、明るい時間帯を有効に使うために、その地方の標準時間より1時間早めた時間を採用する制度。

[世界の時刻] ▶ [お気に入り] ▶ （メニュー）または（開く） ▶ [追加] ▶ 都市に（チェック） ▶ （保存）

アイコン	説明
[DST]	サマータイム設定

アイコン	説明
[お気に入り]	世界の時刻を表示したときに、時刻を表示する都市を設定（最大6都市）

■ 「お気に入り」に設定する都市は、東京を含んだ41都市から選択できます。
■ 「お気に入り」として6都市が設定されている場合は、[追加] メニューが表示されません。削除して5都市以下にすると表示されます。
■ ＋／－の時間は、日本標準時との時差です。
■ サマータイムが実施されている都市は、DST（Daylight Saving Time）でサマータイムの期間を設定してください。

ストップウォッチを使用する

[ストップウォッチ] ▶ Start ▶ Stop

アイコン	説明
Restart	Stopした時間から再び計測を開始

アイコン	説明
Reset	ストップウォッチの値をクリアして、初期画面に移動

■ ストップウォッチ作動中に中間記録が必要な時には Lap をタップします。

スマートノート

▶ [メニュー] ▶ [スマートノート] ▶

ノートを作成する

保存されたノートがない場合

内容を入力 ▶ (保存)

保存されたノートがある場合

(新しいメモ) ▶ 内容を入力 ▶ (保存)

アイコン	説明		
(写真追加)	ギャラリーから選択して写真を貼り付けたり、カメラを起動して写真を貼り付け		
(テキスト)	文字を入力(フォントの大きさ・色・位置は変えられません。)		
(ペン)	ペンを選択		
	:筆記ペン	:消しゴム	:蛍光ペン
(ペン設定)	現在選択されているペンの太さ、軌跡(消しゴムを除く)、色(消しゴムを除く)を設定		
	:ペンの太さ	:ペンの軌跡	:ペンの色
(壁紙)	ノートの紙の模様を設定		
(クリア)	全クリア/絵クリア		

- 写真は、1枚のノートに4枚まで配置できます。
- 写真をドラッグして、任意の位置に再配置できます。また、写真をタップして「編集」を選択すると、ギャラリーに移動し、貼り付ける写真を変更できます。
- 「全クリア」を選択すると、作成中のノートのテキスト・ペン・壁紙・写真がすべて削除されます。「絵クリア」を選択すると、ペンで描いた絵だけを消すことができます。

▶ [メニュー]
▶ [スマートノート] ▶

ノートを編集する

ノートを選択 ▶ (編集) ▶ 内容を変更 ▶ (保存)

- ノートを選択後、左/右にフリックすると、保存された他のノートを選択(閲覧)できます。
- ノートを選択後、(共有)でBluetooth®で送信/Eメールに添付/Gmailに添付/PCメールに添付/Picasaに公開/フォトエディターで編集、でギャラリーに保存、で削除ができます。
- ギャラリーに保存すると、ギャラリーの[カメラ]フォルダで保存したノートの閲覧ができます。

ノートを削除する

(メニュー)または(開く) ▶ [全体選択]または個別に(チェック) ▶ [削除] ▶ [はい]

9. auのネットワークサービス

サービス一覧

標準サービス

サービス名	説明
お留守番サービス	電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方の伝言をお預かりするサービスです。(▶P.219)
着信転送サービス	電話がかかってきたときに、登録した別の電話番号に転送するサービスです。(▶P.220)
割込通話サービス	通話中に別の電話がかかってきたとき、通話を一時的に保留して後からかかってきた電話との通話ができるサービスです。 サービス開始：▶1451▶ サービス停止：▶1450▶
発信番号表示サービス	相手の方にお客様の電話番号を通知したり、着信時に相手の電話番号をIS06のディスプレイに表示するサービスです。(▶P.221)
番号通知リクエストサービス	相手の方が電話番号を通知していない場合、番号通知をしてかけ直すようガイダンスで伝えるサービスです。(▶P.221)

有料オプションサービス

サービス名	説明
三者通話サービス	通話中に他の人に電話をかけて、3人で同時通話できるサービスです。
迷惑電話撃退サービス	迷惑電話などのとき、通話後「1442」にダイヤルすると、次回からその番号からの電話を「お断りガイダンス」で応答するサービスです。
通話明細分計サービス	分計したい通話時に相手先電話番号の前に「131」を付けてダイヤルすると、通常の通話明細書に加えて、分計通話分について分計明細書を発行するサービスです。

■ 有料オプションサービスは、別途ご契約が必要になります。お申し込みやお問い合わせの際は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。

お留守番サービス

電話に出られないときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりするサービスです。
電源を切っているときや、電波の届かない場所にいるとき、一定の時間が経過しても電話に出られなかったときなどに、留守応答して相手の方からの伝言をお預かりすることができます。

サービス名	説明
お留守番サービス総合案内	ガイダンスに従って操作することで、伝言の再生や、応答メッセージの設定などができます。 ▶ 1 4 1 ▶
留守番伝言再生	録音された伝言を聞くことができます。 ▶ 1 4 1 7 ▶
留守番開始1	お留守番サービスを開始します。 ※ 通話中にかかってきた電話にも留守応答します。 ▶ 1 4 1 1 ▶
留守番開始2	お留守番サービスを開始します。 ※ 通話中にかかってきた電話には留守応答しません。 ▶ 1 4 1 3 ▶
留守番停止	お留守番サービスによる応答を停止します。 ▶ 1 4 1 0 ▶
応答内容変更	現在設定されている応答メッセージの内容を確認したり、録音・変更することなどができます。 ▶ 1 4 1 4 ▶

■ IS06ご購入時や、機種変更や電話番号変更のお手続き後、修理時の代用機貸出しと修理後返却の際には、お留守番サービスは開始されています。
■ お留守番サービスと着信転送サービスは同時に開始できません。お留守番サービスを開始しているときに着信転送サービスを開始すると、お留守番サービスは自動的に停止されます。
■ 「留守番伝言再生」～「応答内容変更」は、[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [通話設定] ▶ [留守番電話] ▶ サービスを選択 ▶ [はい]で、各番号に発信できます。

お預かり伝言・ボイスメールについて

お預かり（保存）する時間	48時間まで※1
お預かりできる件数	20件まで※2
1件あたりの録音時間	3分まで

※1 お預かりから48時間以上経過している伝言は、自動的に消去されます。
※2 件数は伝言とボイスメールの合計です。21件目以降の場合は、電話をかけてきた相手の方に、伝言をお預かりできないことをガイダンスでお知らせします。

着信転送サービス

電話がかかってきたときに、あらかじめ登録した別の電話番号に転送するサービスです。
電話を転送する際の条件を、無応答転送、話中転送、フル転送、選択転送の4つから選ぶことができます。

サービス名	説明
無応答転送	電波の届かない場所にいるときや、電源が切ってあるとき、かかってきた電話に出られないときに電話を転送します。 着信音が鳴っている間は、電話に出ることができます。 ▶ 1 4 2 2 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶
話中転送	通話中にかかってきた電話を転送します。 ▶ 1 4 2 3 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶
フル転送	かかってきたすべての電話を転送します。 フル転送を設定している場合は、お客様のIS06は呼び出されません。 ▶ 1 4 2 4 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶
選択転送	かかってきた電話に出られないときなどに、手動で転送します。着信中にを押し、「着信転送」をタップすると、転送先電話番号に転送します。 ▶ 1 4 2 5 ▶ 転送先電話番号を入力 ▶
転送停止	着信転送サービスを停止します。 ▶ 1 4 2 0 ▶

- 着信転送サービスとお留守番サービスは同時に開始することはできません。着信転送サービスの設定中にお留守番サービスを開始すると、着信転送サービスは自動的に停止されます。
- 無応答転送、話中転送、選択転送は同時に設定が可能です。同時に開始している場合の優先順位は、次の通りです。
  ①話中転送　②選択転送　③無応答転送
- 無応答転送、話中転送、選択転送を開始した後でフル転送を開始すると、フル転送のみ有効となります。
- [メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [通話設定] ▶ [転送電話] ▶ サービスを選択 ▶ [はい]で、各番号に発信できます。

発信番号表示と番号通知リクエスト

発信番号表示サービス

相手の電話機に電話番号を通知するサービスです。
IS06ご購入時のご契約によって、発信番号表示サービスの設定がなされています。ご契約内容（通知／非通知）を変更したい場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。
上記の設定にかかわらず、通話ごとにお客様の電話番号を通知する／しないを指定することができます。

電話番号を通知する（通話ごと）

▶ 1 8 6 ▶ 相手先電話番号 ▶

電話番号を通知しない（通話ごと）

▶ 1 8 4 ▶ 相手先電話番号 ▶

- 発信者番号（IS06の電話番号）はお客様の大切な情報です。お取り扱いについては十分にご注意ください。
- 電話番号を通知しても、相手の電話機やネットワークによっては、お客様の電話番号が表示されないことがあります。

番号通知リクエストサービス

電話をかけてきた相手の方が意図的に電話番号を通知していない場合、相手の方に電話番号の通知をしてかけ直すようガイダンスでお伝えするサービスです。

番号通知リクエストサービスを開始する

▶ 1 4 8 1 ▶

番号通知リクエストサービスを停止する

▶ 1 4 8 0 ▶

- 相手には「こちらはauです。お客様の電話番号を通知しておかけ直しください。」とガイダンスが流れ、相手に通話料がかかります。
- 初めてご利用になる場合は、停止状態になっています。
- お留守番サービス、着信転送サービス、割込通話サービス、三者通話サービスのそれぞれと、番号通知リクエストサービスを同時に開始すると、番号通知リクエストサービスが優先されます。
- 番号通知リクエストサービスと迷惑電話撃退サービスを同時に開始すると、迷惑電話撃退サービスが優先されます。

10. 設定

着信音／バイブ
音量
ディスプレイ
サウンド
通話モード
システム

着信音／バイブ

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [着信音／バイブ] ▶

着信音／バイブを設定する

各項目を選択

- 着信時のメロディや音、マナーモードのON／OFF、バイブレーションの使用条件、着信音の鳴動時間、バイブレーションパターン、バイブレーションの強さを設定できます。
- microSDメモリカードに保存した楽曲などを着信音に設定したいときは、[音楽]のサブメニューで「着信音に設定」(▶P.199)を実行します。
- microSDメモリカードに保存した楽曲などを着信音に設定したときに、そのmicroSDメモリカードを取り外したり音源を削除した場合の着信音は、初期値の「サウンド1」になります。

音量

▶ [メニュ ー]
▶ [設定]
▶ [音量] ▶

音量を設定する

各音量を調節

- 着信音量、通知音量、アラーム音量、音楽や動画再生時のメディア音量、ダイヤル操作音やタッチ音などのシステム音量を調節します。
- 「通知音量を音声着信音量と同一に設定する」を「OFF」にしている場合でも、「着信音量」の音量を0に設定したときは、「通知音量」の設定は無効になります。

ディスプレイ

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [ディスプレイ]
▶

フォントサイズを設定する

[フォント] ▶ フォントサイズをスライドバーで設定

■ 画面によっては、設定したフォントサイズが適用されない場合があります。

画面の照明を設定する

[照明] ▶ 各項目を選択

■ バックライトの点灯時間(照明時間)、明るさを設定します。
■ お買い上げ時、バックライトの[照明時間]は[15秒後]に設定されています。

LEDランプを設定する

[ランプ] ▶ 各項目を[ON]/[OFF]

■ 着信時、メール受信時、アラーム/目覚し時計の鳴動時、画面ロック解除時に、(ホーム)キーのLEDランプを点灯させるかどうかを設定します。
■ 各項目の「ON」をタップすると、(ホーム)キーのLED点灯パターンが確認できます。

ダイヤル画面を設定する

[ダイヤル] ▶ デザインを選択

■ < / > で、ダイヤル画面のデザインを選択します。

サウンド

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [サウンド]
▶

タップ効果を設定する

[タップ効果] ▶ 各項目を選択

■ 画面をタップしたときに、音を鳴らしたりバイブレーションを動作させるかどうかを設定します。また、そのときのバイブレーションの強さを設定します。

効果音を設定する

[効果音] ▶ 各項目を選択

■ ダイヤルをタップしたときの効果音、ポップアップ画面が表示されたときの効果音、電池切れの警告音を設定します。

QSoundを設定する

[QSound] ▶ 各項目を選択

QXpander	ONにすると、イヤホンまたはBluetooth®ヘッドホン使用時に、3Dステレオサウンドで再生します。
QSizzle	ONにすると、中高音の周波数帯の音質を補正して、自然なサウンドを再生します。
QRumble	ONにすると、低音の周波数帯を強調し、パワフルなサウンドを再生します。
QSound Equalizer	多様なイコライザーの中から、適用するイコライザーを選択します。

■ QSoundはイヤホン装着時・Bluetooth®ヘッドホン使用時にのみ有効な機能で、イヤホン装着時・Bluetooth®ヘッドホン利用時にのみ設定できます。
■ 「QSound Equalizer」で「Normal」以外を選択すると、「QSizzle」、「QRumble」の設定は無効になります。

通話モード

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [通話モード]
▶

自動付加する番号を設定する

[番号付加設定] ▶ [ON]／[OFF] ▶ ON時は市外局番を入力 ▶ (保存)

市外局番設定：お住まいの地域の市外局番など、よくかける地域の市外局番を設定すると、その地域の固定電話へ電話をかけるときに、市外局番を省略できます。（自動付加されます。）

■ お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

イヤホン接続時の自動応答を設定する

[外部機器オプション] ▶ [ON]／[OFF]

■ 「イヤホンマイク自動着信」をONに設定すると、イヤホンマイク接続時の着信に対して、約10秒間電話を受けないでいると自動応答します。
■ パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03を利用して、イヤホンおよびマイク付きイヤホンを接続したときのみ動作します。
■ お買い上げ時は、「OFF」に設定されています。

着信拒否を設定する

特定の電話番号のみ着信拒否する

[着信/拒否設定] ▶ [指定番号拒否設定] ▶ 電話番号を入力 ▶ (保存) ▶ [着信拒否設定] ▶ [ON] ▶ 選択欄をタップ ▶ [指定番号拒否設定] ▶ (戻る) ▶ (保存)

■ 「指定番号拒否設定」に登録された番号のみ着信拒否します。
■ 電話番号入力時、(開く)をタップすると、電話帳、着信履歴、発信履歴から選択して登録できます。
■ 登録済みリストの をタップすると、登録した電話番号を削除できます。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [通話モード]
▶

特定の電話番号からのみ着信を受ける

[着信/拒否設定] ▶ [指定番号着信設定] ▶ 電話番号を入力 ▶ (保存) ▶ [着信拒否設定] ▶ [ON] ▶ 選択欄をタップ ▶ [指定番号着信] ▶ (戻る) ▶ (保存)

- 「指定番号着信設定」に登録された番号からの着信のみ受け、他は拒否します。
- 電話番号入力時、(開く)をタップすると、電話帳、着信履歴、発信履歴から選択して登録できます。
- 登録済みリストのをタップすると、登録した電話番号を削除できます。

すべての着信を拒否する

[着信/拒否設定] ▶ [着信拒否設定] ▶ [ON] ▶ 選択欄をタップ ▶ [全ての番号拒否] ▶ (戻る) ▶ [はい]

- Cメールは受信します。(Cメールは受信フィルターで設定してください。)

着信制限を解除する

[着信/拒否設定] ▶ [着信拒否設定] ▶ [OFF] ▶ (保存)

システム

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

通信・ネットワーク関連を設定する

[無線とネットワーク] ▶ 各項目を選択

航空機モード	航空機モードをON／OFF
Wi-Fi	無線LANをON／OFF
Wi-Fi設定	オープンネットワーク通知をON／OFF、検出されたアクセスポイント一覧でアクセスポイントを設定、手動でアクセスポイントを追加
Bluetooth	Bluetooth®機能をON／OFF
Bluetooth設定	本製品のBluetooth®装置名の変更、検出の許可設定、Bluetooth®デバイスのスキャン（検出）
VPN設定	VPNの設定と管理
モバイルネットワーク	3Gによるデータ通信のON／OFFを設定
Webフィルタリング設定	危険なウェブサイトの閲覧を制限

■ 航空機モードをONに設定すると、「Wi-Fi」、「Bluetooth」、「モバイルネットワーク」が自動的にOFFになります。電話の発着信もできません。
■ 3Gによるデータ通信接続時、画像を含むウェブページの閲覧や動画データのダウンロードなど大容量の通信を行うと、パケット通信料が高額となることがあります。パケット通信料定額サービスへのご加入をおすすめします。

▶ [設定]
▶ [システム]
▶

auネットワークサービス関連の設定をする

[通話設定] ▶ 各項目を選択

留守番電話	留守番伝言の再生時や、留守番電話サービスの設定変更時に、それぞれの番号に発信します。(▶P.219)
転送電話	着信転送サービスの設定変更時に、それぞれの番号に発信します。(▶P.220)

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

音を設定する

[音] ▶ 各項目を選択

マナーモード	マナーモードのON／OFF(ONに設定すると、メディア音およびアラーム音を除くすべての音がOFFになります。)
バイブ	着信時のバイブレーションを設定
音量	着信音量、メディア音量(音楽や動画再生時の音量)、アラーム音量、システム音量などを設定
着信音	着信時のメロディ・音を選択
通知音	各種お知らせ時の音の種類を設定
ダイヤル操作音	キーパッドの操作音のON／OFF
選択時の操作音	画面上で項目を選択(タップ)したときの効果音をON／OFF
画面ロックの音	画面ロック解除時の効果音のON／OFF
入力時 バイブレーション	ソフトキー入力時など、画面をタップしたときのバイブレーションのON／OFF

ディスプレイを設定する

[ディスプレイ] ▶ 各項目を選択

画面の明るさ	画面のバックライトの明るさを設定
画面の自動回転	本体の向きに連動して、画面の縦／横表示を切り替えるかどうかを設定
アニメーション表示	画面を切り替えるときなどに、アニメーション表示をするかどうかを設定
バックライト消灯	操作を行わなかった場合、バックライトが自動消灯するまでの時間を設定

▶ [設定]
▶ [システム]
▶

GPS関連とセキュリティを設定する

位置情報を設定する

[現在地情報とセキュリティ] ▶ 各項目をON/OFF

無線ネットワークを使用	屋内や過密な場所など、GPS機能による位置情報の測定が困難なときに、アクセスポイント(無線LAN親機)のMACアドレスやその電波強度などをもとに位置情報を測定するかどうかを設定
GPS機能を使用	通信衛星を利用した位置情報の測位を行うかどうかを設定

遠隔制御ロックを設定する

- IS06を紛失したときなどに、特定の電話からIS06へ電話をかけて着信を繰り返すことにより、IS06を他人が使えないように画面ロックをかけることができます。事前に画面ロックの設定(▶P.235)でパターン/PINコード/パスワードのいずれかを設定しておくことをおすすめします。
- 画面ロックの設定(▶P.235)が「なし」の場合は、遠隔制御ロックをかけると、PINコード「1234」でロックされます。

[現在地情報とセキュリティ] ▶ [遠隔制御ロック] ▶ 各項目を選択

遠隔制御ロック	遠隔制御ロックの有効/無効設定(チェックを入れると、「有効番号リスト」~「着信回数」の設定ができます。)
有効番号リスト	電話番号を3件まで登録可
指定時間	最初の着信から「着信回数」で設定した回数の着信があるまでの制限時間を、1~10分の間で設定
着信回数	遠隔制御ロックが起動するまでの着信の回数を、3~10回の間で設定

■ 「デバイス管理者を選択」(▶P.236)で、「遠隔制御ロック」にチェックが入っていない場合は、「遠隔制御ロック」をタップすると「デバイス管理者を有効にしますか？」画面が表示されます。遠隔制御ロックの設定を行う場合は、「有効にする」をタップしてください。
■ 画面ロックが設定されている場合は、「遠隔制御ロック」をタップすると、ロック解除画面が表示されます。パターン／PINコード／パスワードを入力してロックを解除してください。

登録した電話から遠隔制御ロックを実行する

「有効番号リスト」に登録した電話から、「指定時間」内に「着信回数」、IS06に電話をかける

■ 発信者番号を通知して電話をかけてください。
■ IS06の電源が入っていない場合や、IS06がサービスエリア外にある場合や、「航空機モード」(▶P.229)が「ON」に設定されている場合は、遠隔制御ロックを起動できません。また、電波の弱い場所にIS06がある場合は、遠隔制御ロックを起動できない場合があります。
■ au ICカードが挿入されていない場合や、お客様のau ICカード以外のカードが挿入されている場合は、遠隔制御ロックの起動ができません。
■ 着信回数のカウント中に次の操作を行うと、それまでにカウントした着信の回数がリセットされます。
- 「遠隔制御ロック」の設定を行った場合
- 「データの初期化」を行った場合

■ 次の場合は、着信回数はカウントされません。
- 非通知または通知不可能により発信者番号が通知されない場合
- 話中転送またはフル転送により着信を転送した場合
- 通話中の割込着信の場合

■ 着信回数は、登録してある電話番号ごとにカウントされます。
■ 遠隔制御ロック操作中にIS06で電話に出たり、着信拒否しても、その着信はカウントされます。しかし、「着信/拒否設定」で着信拒否を設定した電話番号からの着信はカウントされません。
■ 遠隔制御ロック起動時、おかけになった電話にガイダンスは流れません。また、通話は自動的に切断されます。

遠隔制御ロックを解除する

■ 画面ロックを解除します(▶P.52「画面ロックの解除方法」)。画面ロックの設定が「なし」になっていたユーザーは、スライド解除後、1234を入力して[OK]をタップすると、遠隔制御ロックが解除できます。
■ 安心ロックサービスを利用して遠隔制御ロックをかけた場合(▶下記)も、お手元にIS06が戻ってからIS06で画面ロックを解除してください。

安心ロックサービスで遠隔制御ロックをかける

■ あらかじめ遠隔制御ロックの設定をしていない場合でも、お客さまセンターへ電話したり、パソコンからのお手続きをすることで、遠隔制御ロックをかけることができます。ただし、「デバイス管理者を選択」(▶P.236)で「遠隔制御ロック」を有効にしておく必要があります(お買い上げ時は無効に設定されています)。
■ 安心ロックサービスは、無料で利用できます。
■ 安心ロックサービスを初めてご利用になる際には、お申し込みが必要です(紛失後のお申し込みでもご利用になれます)。
■ 遠隔制御ロックを解除したいときは、お手元にIS06が戻ってからIS06で画面ロックを解除してください。安心ロックサービスを利用しての解除はできません。

お客さまセンターに電話して遠隔制御ロックをかける

【au電話から】 局番なし113(無料)
【au以外の携帯電話、一般電話から】 フリーコール0077-7-113(無料)

■ 受付時間は、24時間です。
■ 音声ガイダンスに従ってお手続きをしてください。

auお客さまサポート(https://cs.kddi.com/)で遠隔制御ロックをかける

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

画面ロックの設定をする

[現在地情報とセキュリティ] ▶ [画面ロックの設定]
▶ [パターン]/[PIN]/[パスワード]
▶ パターン/PINコード/パスワードを入力 ▶ [次へ]
▶ もう一度パターン/PINコード/パスワードを入力
▶ [OK]/[確認]

- はじめて「パターン」によるロックを設定する場合、パターンロックの説明とパターン作成例が画面に表示されます。[次へ] ▶ [次へ]で、パターンの入力画面に進んでください。
- すでに画面ロックの設定が行われている場合は、「画面ロックの設定」の代わりに「画面ロックの変更」が表示されます。「画面ロックの変更」をタップすると、ロック解除画面が表示されますので、パターン/PINコード/パスワードを入力してロックを解除してください。

なし	画面ロック時には、アイコンをスライドして解除(▶P.53「スライド解除」)
パターン	画面上の9点のうち、4点以上をつなぐ任意のパターンを登録
PIN	4桁以上17桁未満の任意の数値をPINコードとして登録
パスワード	4文字以上17文字未満の任意の半角英数字記号をパスワードとして登録

- 「パターン」によるロックを設定すると、新たな設定項目「指の軌跡を線で表示」が表示されます。
- 画面ロックの設定は定期的に変更することをおすすめします。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

UIMカードロック設定

[現在地情報とセキュリティ] ▶ [UIMカードロック設定] ▶ 各項目を選択

UIMカードをロック	第三者によるau ICカード(UIMカード)の無断使用を防止するために、IS06の電源を入れるたびにPINコードの入力を必要とするかどうかを設定
UIM PINの変更	UIM PINコードの変更

■ お買い上げ時のUIM PINコードは「1234」です。

パスワード

[現在地情報とセキュリティ] ▶「パスワードを表示」をON／OFF

パスワードを表示	パスワード入力時、正しく入力できたか確認できるように、入力直後の1文字を入力欄に表示するかどうかを設定

デバイス管理者

[現在地情報とセキュリティ] ▶ [デバイス管理者を選択] ▶ [遠隔制御ロック] ▶ [有効にする]／[無効にする]

■ 本項目を無効に設定すると、遠隔制御ロック(▶P.232)の設定が無効になります。遠隔制御ロックの設定を再び有効にする場合は、本項目を有効に設定するだけでなく、「遠隔制御ロック」内の「遠隔制御ロック」(▶P.232)にチェックを入れてください。
■ 本項目を無効に設定すると、「安心ロックサービス」(▶P.234)による遠隔制御ロックの設定も利用できません。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

認証情報

[現在地情報とセキュリティ] ▶ 認証情報ストレージの各項目を選択

安全な認証情報の使用	安全な証明書とその他の認証情報へのアクセスをアプリケーションに許可するかどうかを設定
microSDからインストール	暗号化された証明書をmicroSDメモリカードからインストールするときにタップ
パスワードの設定	認証情報ストレージパスワードを設定・変更
ストレージの消去	認証情報ストレージのすべてのコンテンツをクリアし、パスワードをリセット

アプリケーションを設定する

[アプリケーション] ▶ 各項目を選択

提供元不明のアプリ	提供元が不明なアプリケーションのインストールを許可するかどうかを設定
アプリケーションの管理	インストールしたアプリケーションの削除や管理
実行中のサービス	現在実行中のサービスの表示と、管理および中止
開発	アプリケーション開発時の設定(USB接続時にデバッグモードへ移行、スリープモードの停止、擬似ロケーションの許可)

▶ [設定]
▶ [システム]
▶

アカウントと同期を設定する

同期の全体設定

[アカウントと同期] ▶ 各項目を選択

バックグラウンドデータ	バックグラウンドでデータを送受信して同期化
自動同期	データを自動的に同期化

アカウントの追加

[アカウントと同期] ▶ [アカウントを追加] ▶ 項目を選択

コーポレート	Exchangeアカウントの設定
Google	Googleアカウントの新規作成と、既存のGoogleアカウントをIS06に設定

アカウントの削除

[アカウントと同期] ▶ アカウントを選択
▶ [アカウントを削除] ▶ [アカウントを削除]

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

アカウント別の各アプリケーションの同期

[アカウントと同期] ▶ アカウントを選択 ▶ 各項目をON／OFF

電話帳を同期	IS06の電話帳とGoogleアカウントの連絡先の同期
Gmailを同期	IS06のGmailとウェブ上のGmailの同期
カレンダーを同期	IS06のカレンダーおよびPANTECHプランナーと、Googleカレンダーの同期

プライバシー関連の設定をする

データのバックアップ

[プライバシー] ▶「データのバックアップ」をON／OFF

■ IS06でGoogleアカウントの登録とログインを行うと、次のデータをGoogleサーバーにバックアップします。
- Androidマーケットなどで入手したインストール済みアプリケーション
- 壁紙
- ブラウザのブックマーク
- ユーザー辞書(Androidキーボード用)
- 「設定」-「システム」内の「無線とネットワーク」、「音」、「ディスプレイ」、「現在地情報とセキュリティ」、「アプリケーション」、「言語とキーボード」-「言語を選択」の各設定値

■ 最初のログインから12時間後にバックアップを自動実行します。以降、1時間単位でバックアップを自動実行します。

■ ☑(チェック)を外すと、すでにあるGoogleサーバー上のバックアップファイルも削除されます。

データの復元

[プライバシー] ▶「自動復元」をON/OFF

■「データの初期化」や「ソフトウェアアップデート」(▶P.249)を実行後、Googleアカウントのログインを行うと、Googleサーバー上にバックアップしたファイルを元に、自動復元します。

設定・データのリセット

[プライバシー] ▶ [データの初期化] ▶ [携帯電話をリセット] ▶ [すべて消去]

データの初期化	IS06内のすべてのデータや設定をクリアして、お買い上げ時の状態に戻します。

■ ダウンロードしてインストールしたアプリケーションも削除されます。
■ microSDメモリカード内のデータはクリアされません。
■ 詳細は、「IS06をリセットする」(▶P.251)をご参照ください。

microSD／本体内部メモリの容量確認とフォーマット

[microSDと端末容量] ▶ 各項目を選択

microSDメモリカード

合計容量	装着されているmicroSDメモリカードの総容量を表示
空き容量	microSDメモリカードの残り容量を表示
microSDのマウント解除／microSDをマウント	装着したmicroSDメモリカードを安全に取り外すための操作。（microSDメモリカードにデータを書き込んでいるときは、マウントの解除はできません。解除したmicroSDメモリカードを再度認識させるには、「microSDをマウント」をタップします。）
microSDをフォーマット	microSDメモリカードを初期化。（microSDメモリカード内に保存されていたデータはすべて消去されます。）

■ 「microSDをフォーマット」は、「microSDのマウント解除」を行うと有効になります。

端末内部メモリ

空き容量	IS06本体の内部メモリの残り容量を表示

言語とキーボードを設定する

[言語とキーボード] ▶ 各項目を選択

言語の選択

言語を選択	日本語／韓国語／中国語／英語を切替

- 韓国語／中国語は表示のみ切替が可能です。
- すべてまたは一部の表示項目が言語の切り替えに対応していないアプリケーションもあります。

文字入力設定

Androidキーボード	英語専用キーボードの各種設定
iWnn IME	日本語キーボードのキーボードタイプやキー操作時の効果音設定／変換設定／辞書設定
ユーザー辞書	英語専用のユーザー辞書の登録済み単語の表示、編集・削除、追加登録

音声入力／出力機能を設定する

[音声入出力] ▶ 各項目を選択

音声認識装置の設定	Googleの音声検索を利用するときの言語やアダルトフィルタなどの設定
テキスト読み上げの設定	Androidマーケットなどからダウンロードした音声合成用の音声データをインストール後、テキストを読み上げる速度や言語などを設定(「言語とキーボード」の「言語を選択」(▶P.242)で「English」設定時のみ動作します。)

ユーザー補助の設定をする

[ユーザー補助] ▶ 各項目をON／OFF

- お買い上げ時は、ユーザー補助の各設定項目は登録されていません。Androidマーケットなどからダウンロードしてインストールする必要があります。
- インストール後に、その機能を有効にするか無効にするかを、チェックボックスで設定します。

ユーザー補助	ONにすると、インストールした「ユーザー補助サービス」の各機能をON／OFFできます。
電源ボタンで通話を終了	電源ボタンを押したときも通話を終了するかどうかを設定します。（画面上の「切断」のタップでも終了します。）

日付と時刻を設定する

[日付と時刻] ▶ 各項目を選択

自動	日付および時刻を、ネットワークを介して自動設定するかどうかを設定
日付設定	「自動」をOFFにしたときに、日付を手動で設定
タイムゾーンの選択	「自動」をOFFにしたときに、タイムゾーン（場所）を手動で設定
時刻設定	「自動」をOFFにしたときに、時刻を手動で設定
24時間表示	時刻の表記形式を設定（ONにすると24時間表記、OFFにするとAM/PMの12時間表記）
日付形式	日付の表記形式（年、月、日の表示順番）を設定

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

au one-IDを設定する

■ au one-IDを登録すると、au one Marketに掲載されている有料アプリケーションを「auかんたん決済」を利用して購入したり、各アプリケーションのコメント書き込み、アプリケーション提供者への質問が可能となります。「auかんたん決済」は、購入代金を月々のケータイ料金と合算してお支払いいただけるサービスで、クレジット番号などの入力が不要のため安心です。
■ 本機能を利用してau one-IDの設定を行うと、「ケータイPC連動設定」が自動的にONになります。ケータイPC連動設定済みのau one-IDで、jibeなどのパートナーサイトにログインできます。ひとつのau one-IDで複数のパートナーサイトにログインできるため、新たにパートナーサイトのIDを取得したり、その管理の必要がなくなります。

新規に登録する

■ 電話番号をau one-IDとして登録し、登録したau one-IDとパスワードをIS06に保存します。

[au one-ID設定] ▶ [OK] ▶ [au one-IDの設定・保存] ▶ セキュリティパスワードを入力 ▶ [OK] ▶ 任意のパスワードを入力 ▶ [利用規約に同意して登録] ▶ [設定画面へ] ▶ 生年月日、秘密の質問と答えを入力・選択 ▶ [入力完了] ▶ [設定] ▶ [終了]

■ セキュリティパスワードは、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。セキュリティパスワードを同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。
■ 電話番号以外をau one-IDとして登録する場合は、[お好きなau one-IDを登録したい方はこちら]をタップし、画面の指示に従って操作してください。

▶ [メニュー]
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

登録済みのIDを利用する

■ ケータイPC連動設定されていないau one-IDをお持ちの方は、本機能を利用して、ケータイPC連動設定を行い、au one-IDとパスワードをIS06に保存することができます。

[au one-ID設定] ▶ [OK] ▶ [au one-IDの設定・保存] ▶ セキュリティパスワードを入力 ▶ [OK] ▶ [取得済みのau one-IDを設定したい方はこちら] ▶ au one-ID・パスワードを入力 ▶ [設定] ▶ [終了]

■ セキュリティパスワードは、申込書にお客様が記入した任意の4桁の番号です。セキュリティパスワードを同日内に連続3回間違えると、翌日まで設定操作はできません。

IS06に保存したau one-IDやパスワードをクリアする

[au one-ID設定] ▶ [ID・パスワードをクリアする] ▶ [終了]

■ IS06に保存したau one-IDとパスワードはクリアされますが、au one-IDそのものやパスワードはクリアされません。別のau one-IDを設定したい場合は、現在設定されているau one-IDのケータイPC連動設定を解除する必要があります。ケータイPC連動設定を解除するには、[au one-ID設定] ▶ [OK] ▶ [au one-IDの設定・保存] ▶ [au one-IDのケータイPC連動設定を解除したい方はこちら]で、画面の指示に従って操作してください。

▶
▶ [設定]
▶ [システム]
▶

IS06本体の情報を確認する

[端末情報] ▶ 各項目を選択

ソフトウェアアップデート	ソフトウェアアップデートの要／不要の確認と、アップデートの実行（▶P.249）
端末の状態	本製品の電話番号、MACアドレス、ネットワーク情報、サービス状態などを表示
電池使用量	各機能での電池の使用状況を表示
法的情報	本製品で使われているオープンソースのライセンス規約、Google利用規約を表示
メモリ容量	本体内部メモリの総容量、残り容量を表示
モデル番号	本製品のモデル名を表示
Androidバージョン	本製品のOSバージョンを表示
ベースバンドバージョン	ベースバンド（基底帯域）のバージョンを表示
カーネルバージョン	Androidのカーネルのバージョンを表示
ビルド番号	本製品のファームウェアのビルド番号を表示
ボードとソフトウェア	ボードとソフトウェアのバージョンを表示

11. 付録／索引

周辺機器のご紹介
ソフトウェアアップデートをする
ISO6をリセットする
故障とお考えになる前に
アフターサービスについて
主な仕様
索引
利用許諾契約

周辺機器のご紹介

■ 電池パック(PTI06UAA)

■ パンテックイヤホンジャック変換アダプタ03(03PTQJA)

■ パンテックmicroUSB-18芯(充電器)変換ケーブル(01PTIHVA)

■ 本製品に同梱されているUSB-microUSB変換ケーブル(試供品)は、単品での販売を行っていません。紛失や故障などの際は、市販のmicro-USBケーブルをご購入ください。本製品のmicroUSB接続端子は、USB micro-B端子です。
■ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(http://www.au.kddi.com)にてご確認いただくか、お客さまセンターにお問い合わせください。
■ 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。

http://auonlineshop.kddi.com

■ 共通ACアダプタ01(0202PQA)(別売)
共通ACアダプタ02(0203PQA)(別売)
AC Adapter MIDORI(0205PGA)(別売)
AC Adapter AO(0204PLA)(別売)
AC Adapter SHIRO(0204PWA)(別売)
AC Adapter MOMO(0204PPA)(別売)
AC Adapter CHA(0204PTA)(別売)
AC Adapter REST(LS1P002A)(別売)
AC Adapter RANGERS(LS1P003A)(別売)
AC Adapter CHARGY(LS1P001A)(別売)
AC Adapter WORLD OF ALICE(LS1P004A)(別売)
AC Adapter KiiRoll (L01P005A)(別売)

※お使いのACアダプタによりイラストと形状が異なることがあります。
※共通ACアダプタ01は日本国内専用です。共通ACアダプタ02はAC100V〜240V対応ですが、IS06においては、日本国内でのみご利用いただけます。
※AC Adapter MIDORI、AO、SHIRO、MOMO、CHA、REST、RANGERS、CHARGY、WORLD OF ALICE、KiiRollは共通ACアダプタ02と共通の仕様です。

■ 共通DCアダプタ01(0201PEA)(別売)

■ ポータブル充電器01(0201PDA)(別売)

ソフトウェアアップデートをする

アップデートの前に

■ ソフトウェアアップデートを行うには、次の2つの方法があります。
- 無線LAN接続環境(▶P.164「Wi-Fiを利用する」)で、アップデートファイルを直接、サーバーからダウンロードしてアップデートする。
- アップデートファイルを、IS06やパソコンなどで事前にダウンロードし、microSDメモリカード内に保存しておく。

■「アップデートの自動確認」をON(お買い上げ時の設定)にしておくと、Wi-Fiまたは3Gデータ通信利用時、ソフトウェアアップデートが必要かを自動的に確認します。アップデートが必要な場合は、ディスプレイ上部のステータスバーに が表示されます。

■ ディスプレイ上部のステータスバーに が表示された場合は、速やかにソフトウェアアップデートを実行して、常に最新の状態にすることをおすすめします。

■ microSDメモリカードの空き容量を500MB程度確保して、アップデートを行ってください(Wi-Fi利用時も含む)。

■ microSDメモリカード内に用意するアップデートファイルは、下記のPANTECH SUPPORTページからダウンロードできます。
http://jp.pantech.com/support/download.html

■ IS06でアップデートファイルをmicroSDメモリカードにダウンロードする場合は、「ファイルをダウンロードする」(▶P.169)を参照してください。なお、パケット通信料定額サービスにご加入の場合でも、パケット通信料が上限に達することがありますのでご注意ください。

■ パソコンを使ってアップデートファイルをmicroSDメモリカードに保存する方法は、同梱の『ソフトウェアアップデートガイド』やPANTECH SUPPORTページをご参照ください。

■ アップデートファイルをmicroSDメモリカード内に用意する場合、バージョンの異なる複数のアップデートファイルを収納しないでください。複数のアップデートファイルがあると、ご希望のバージョンにアップデートされない場合があります。

■ ソフトウェアのバージョンによっては、microSDメモリカードを利用したアップデートでは対応できない場合があります。

■ ソフトウェアの更新にかかる情報料は無料です。

■ 十分に充電してからアップデートしてください。電池残量が少ない場合や、アップデート途中で電池残量が不足するとソフトウェアアップデートに失敗します。

■ Wi-Fiご利用時は電波状態をご確認ください。電波の受信状態が悪い場所では、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。

■ ソフトウェアを更新しても、IS06に登録された各種データや設定情報は変更されません。ただし、お客様のIS06の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合もございますので、あらかじめご了承願います。また、更新前にデータのバックアップをされることをおすすめします。

■ アップデート実行中にアラームが動作しないように、アップデート実行前にアラーム設定をOFFにしてください。

■ アプリケーションの中断中またはBGM再生中は、ソフトウェアアップデートをご利用できません。アプリケーションやBGM再生を終了してから、ソフトウェアアップデートを実行してください。

アップデートが正常にできなかった場合

- ソフトウェアアップデートに失敗したときや中止されたときは、もう一度、ソフトウェアアップデートを実行し直してください。
- ソフトウェアアップデートに失敗すると、IS06が使用できなくなる場合があります。IS06が使用できなくなった場合は、auショップもしくはPiPit(一部ショップを除く)にお持ちください。

ソフトウェアアップデートを実行する

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [端末情報] ▶ [ソフトウェアアップデート] ▶ [アップデート実行(Wi-Fi)]/[アップデート実行(microSD)] ▶ [実行] ▶ [はい] ▶ [OK] ▶(自動的に再起動します) ▶(ホーム画面)

- 無線LANが利用できない環境で、「アップデート実行(Wi-Fi)」をタップしても、アップデートは実行できません。
- microSDメモリカードにアップデートファイルが入っていない場合は、「アップデート実行(microSD)」をタップしても、アップデートは実行できません。
- 「最新バージョンです。」と表示されたときは、ソフトウェアアップデートは不要です。(戻る)をタップして、ソフトウェアアップデートを終了してください。
- アップデート中は操作できません。110番(警察)、119番(消防機関)、118番(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。
- アップデート中に電池パックを外さないでください。電池パックを外すと、ソフトウェアアップデートに失敗することがあります。
- アップデート中は、移動しないでください。
- 「アップデート実行(microSD)」が完了すると、microSDメモリカード内のアップデートファイルは自動的に削除されます。

※ 画面は「アップデート実行(Wi-Fi)」を実行した場合の画面です。「アップデート実行(microSD)」時は、画面の一部が異なりますが、全体の流れは変わりません。

IS06をリセットする

[メニュー] ▶ [設定] ▶ [システム] ▶ [プライバシー] ▶ [データの初期化] ▶ [携帯電話をリセット] ▶ [すべて消去]

- 各機能の設定をお買い上げ時の設定に戻し、本体内蔵メモリに保存されているすべてのデータを削除します。
- Androidマーケットなどで入手しインストールしたウィジェット／アプリケーションも削除されます。
- microSDメモリカード内のデータは削除されません。
- 「データの初期化」を実行する前に、本体内のデータをバックアップすることをおすすめします。
- 「すべて消去」をタップすると、IS06が再起動し、Androidのロボットのイラストが表示されます。以降の操作は、「Androidを使う」(▶P.62)をご参照ください。
- 画面ロックが設定されている場合は、「携帯電話をリセット」をタップすると、ロック解除画面が表示されます。パターン／PINコード／パスワードを入力してロックを解除してください。

故障とお考えになる前に

(電源)を押しても電源が入らない
- (電源)を長押ししていますか？（▶P.42）
- 電池パックは充電されていますか？（▶P.37）
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.36）
- 電池パックの端子が汚れていませんか？

電源が勝手に切れる
- 電池が切れていませんか？（▶P.37）

電源起動時の画面表示中に電源が切れる
- 電池が切れていませんか?(▶P.37)

電話がかけられない
- 電源は入っていますか？（▶P.42）
- au ICカードは挿入されていますか？（▶P.39）
- 電話番号が間違っていませんか？（市外局番から入力していますか？)(▶P.72)
- 電話番号入力後、(発信)をタップしていますか？（▶P.72）
- au国際電話サービスを取り扱わないように申し込み後に、海外にかけようとしていませんか？（▶P.74）
- 「航空機モード」が設定されていませんか？（▶P.229）

電話がかかってこない
- 電波は十分に届いていますか？（▶P.31）
- サービスエリア外にいませんか？（▶P.31）
- 電源は入っていますか？（▶P.42）
- au ICカードは挿入されていますか？（▶P.39）
- 「着信拒否」が設定されていませんか？（▶P.227）
- 「航空機モード」が設定されていませんか？（▶P.229）
- 着信転送サービス(フル転送)が設定されていませんか？（▶P.220）

(圏外)が表示される
- サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？（▶P.31）
- 内蔵アンテナ付近を指などでおおっていませんか？（▶P.33）

Wi-Fiがつながらない
- アクセスポイントからの電波は届いていますか？
- Wi-Fiの設定はしましたか？（▶P.164）

LEDランプは点滅するが着信音が鳴らない
- 着信音量が0に設定されていませんか？（▶P.224）
- マナーモードが設定されていませんか？（▶P.42）

充電ができない
- 充電用機器は正しく接続されていますか？（▶P.37）
- 電池パックは正しく取り付けられていますか？（▶P.36）
- USB-microUSB変換ケーブル(試供品)での充電はできません。

キー／タッチパネルの操作ができない
- 電源は入っていますか(▶P.42)
- 画面ロックの解除はしましたか？（▶P.52）

au ICカード(UIM)エラーと表示される
- au ICカードは挿入されていますか？（▶P.39）
- au ICカード以外のカードを挿入していませんか？（▶P.39）

▶ 充電してください、などと表示された

・電池残量がほとんどありません。充電してください。（▶P.37）

▶ イヤホン接続時、電話が勝手に応答する

・「イヤホンマイク自動着信」が設定されていませんか？（▶P.227）

▶ 電池パックを利用できる時間が短い

・電池パックが寿命となっていませんか？（▶P.16）
・電波が届きにくい場所での使用が多くありませんか？
・各機能を使用する設定にすると、電池を消耗します。利用しない機能はOFFにしてください。（▶P.38）

▶ 電話をかけたときに受話口から「プーッ、プーッ、プーッ…」と音がしてつながらない

・サービスエリア外か、電波の弱い所にいませんか？（▶P.31）
・回線が非常に混雑しているか、相手の方が通話中ですのでおかけ直しください。

▶ ディスプレイの照明がすぐ消える

・「照明時間」または「バックライト消灯」が短く設定されていませんか？（▶P.225、P.231）

▶ 相手の方の声が聞こえない

・受話音量が最小に設定されていませんか？（▶P.78）
・受話口を耳でふさいでいませんか？　受話口が耳に当たるようにしてください。（▶P.34）

▶ microSDメモリカードを認識しない

・microSDメモリカードは正しくセットされていますか？（▶P.41）
・microSDメモリカードのマウントが解除されていませんか？（▶P.241）

■ さらに詳しい内容については、以下のauホームページのauお客さまサポートでご案内しております。
http://www.kddi.com/customer/service/au/trouble/kosho/index.html

アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

修理についてはauショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

- メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 保証サービス、修理代金割引サービス、水濡れ・全損時リニューアルサービスにて交換した機械部品は当社にて回収しリサイクルを行いますのでお客様へ返却することはできません。

補修用性能部品について

当社はこのIS06本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

安心ケータイサポートについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポート」をご用意しています（月額315円、税込）。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細につきましては、auショップもしくはお客さまセンターへお問い合わせください。

- ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- 機種変更時・端末増設時・紛失時あんしんサービスなどにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポート」は自動的に退会となります。
- サービス内容は予告なく変更する場合があります。

au ICカードについて

au ICカードは、auからお客様にお貸し出ししたものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。

アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記お客さまセンターへお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難・故障・操作方法について)

一般電話からは　フリーコール 0077−7−113(通話料無料)

au電話からは　局番なしの113(通話料無料)

auアフターサービスの内容について

サービス内容抜粋	安心ケータイサポート会員	無料会員
① 保証サービス 注：保証内の場合、無償修理	5年保証サービス	3年保証サービス
② 修理代金割引サービス 注：水濡れ・全損以外の故障の場合、修理代金を割引	全額割引 （無料）	お客様負担額 5,250円（税込）
③ 水濡れ・全損時リニューアルサービス 注：水濡れ・全損の故障の場合、リニューアル代金を割引	お客様負担額 5,250円（税込）	お客様負担額 10,500円（税込）
④ 紛失時あんしんサービス	新しいau電話購入代金 最大18,900円（税込）OFF	新しいau電話購入代金 最大6,300円（税込）OFF
⑤ 電池パック無料サービス	同一au電話を1年以上（または3年以上）継続利用することで電池パックを1個プレゼント	なし
⑥ 無事故ポイントバック	同一au電話を継続利用で、1年間無事故の場合、auポイント1000ポイントプレゼント	なし

修理代金割引サービス

■ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
■ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
■ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は全額割引の対象となりません。

水濡れ・全損時リニューアルサービス

■ お客様の故意・改造（分解改造・部品の交換・塗装など）による損害や故障の場合は補償の対象となりません。

紛失時あんしんサービス

■ 「紛失時あんしんサービス」をご利用いただく場合、紛失・盗難の事由を警察署または消防署など公的機関へ届出された際の信憑書類が必要となります。警察署または消防署などより届出の信憑書類が交付されない場合は、届出先の機関名、届出年月日、受理番号を提示いただきます。
■ お客様の分解による事故、故意による事故は、補償の対象となりません。

電池パック無料サービス

■ ご購入から同一のau電話を1年以上継続利用経過時に1個、3年以上継続利用経過時に1個の電池パックを無料で提供いたします。（合計2回まで）
■ 電池パックの提供にあたっては、別途申し込み手続きが必要となります。お申し込み可能な期間は、au電話のご購入後1年～2年までの間、3年～4年までの間の計2回（各1個の提供）となります。

無事故ポイントバック

■ 「修理代金割引サービス」「水濡れ・全損時リニューアルサービス」「紛失時あんしんサービス」のご利用がなく、ご購入から1年間同一機種を継続してご利用された場合、「auポイントプログラム」のポイントを1000ポイント進呈します。
※ 1年間の起算は、安心ケータイサポート加入月、ポイント提供月もしくは事故発生月となります。

主な仕様

ディスプレイ	3.7インチ、480×800ドット、 最大1677万色、TFT液晶、 静電容量方式タッチパネル
質量	約109g(電池パック含む)
サイズ (幅×高さ×厚さ)	約60mm× 116mm× 11.7mm 最厚部約12.1mm
連続通話時間	約300分
連続待受時間	約200時間
充電時間	約190分(AC)、約250分(DC)
無線LAN	Wi-Fi、 IEEE802.11b/g WEP、WPA/WPA2
Bluetooth®	2.1 EDR
OS	Android 2.2
本体内部メモリ	ROM 8Gbit、RAM 4Gbit
ユーザーメモリ	約500MB
外部メモリ	microSD™/microSDHC™メモリカード(最大32GB)
カメラ	CMOSイメージセンサー、約500万画素(有効画素数2,608×1,960)、 静止画サイズ(2560×1920、W2560×1536、2048×1536、W2000×1200、1600×1200、W1600×960、1280×960、W800×480、640×480)、 録画サイズ(1280×720、800×480、480×272、640×480、320×240)
外部端子	micro USB Bタイプ端子 (USB 2.0対応)
センサー	近接センサー、3軸加速度センサー、 3軸地磁気センサー

■ 連続通話時間・連続待受時間は、充電状態・気温などの使用環境・使用場所の電波状態・機能の設定などによって半分以下になることもあります。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種IS06の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。
この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の側頭部におけるSARの最大値は0.801W/kgです。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。
この携帯電話機は、側頭部以外の位置でも使用可能です。KDDI推奨の「auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)」を用いて携帯電話機を身体に装着して使用することで、この携帯電話機は電波防護の国際ガイドラインを満足します(※2)。KDDI推奨の「auキャリングケースFブラック(0105FCA)(別売)」をご使用にならない場合には、身体から1.5センチ以上の距離に携帯電話機を固定でき、金属部分の含まれていない製品をご使用ください。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。もし個人的に心配であれば、通話時間を抑えたり、頭部や体から携帯電話機を離して使用することができるハンズフリー用機器を利用しても良いとしています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。
(http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm)
SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、以降に記載の各ホームページをご参照ください。

- ○ 総務省のホームページ：
  http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
- ○ 一般社団法人電波産業会のホームページ：
  http://www.arib-emf.org/index02.html
- ○ auのホームページ：
  http://www.au.kddi.com/

※1 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

※2 携帯電話機本体を側頭部以外でご使用になる場合のSARの測定法については、2010年3月に国際規格(IEC62209-2)が制定されましたが、国の技術基準については、情報通信審議会情報通信技術分科会に設置された電波利用環境委員会にて審議している段階です。(2011年3月現在)

索引

数字／アルファベット

あ

か

さ

た

な

は

ま

や

ら

利用許諾契約

ArcSoftエンドユーザライセンス契約

本エンドユーザライセンス契約は、ソフトウェアのエンドユーザであるお客様とArcSoft, Incとの間に締結される法的なソフトウェアライセンス契約です。本ArcSoftソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と称します)を使用する前に、本契約をよくお読みください。携帯機器に本ソフトウェアをインストールして使用すると、本契約を読んだ上で契約条件に同意したものとみなされます。

1. ライセンスの許諾　本ライセンスにより、お客様は、本パッケージまたは製品に含まれる本ソフトウェアを1台の携帯機器で使用することができます。ソフトウェアの被許諾者はそれぞれ、プログラムを一度に1台の携帯機器でのみ「使用」することができます。本ソフトウェアは、RAMに読み込まれたとき、または携帯機器のメモリーカードもしくはその他の固定記憶装置にインストールされたときに「使用」されたものとみなされます。お客様は、改変、変換、リバースアセンブル、逆コンパイル、逆アセンブルを行ってはならず、(i)本ソフトウェアのソフトウェア保護メカニズム(本ソフトウェアの機能を制限もしくは制御するために使用されるメカニズムを含みますがこれに限定されません)の無効化、迂回、除去、解除もしくは回避、または、(ii)本ソフトウェアのソースコードもしくは基本となるアイデア、アルゴリズム、構造もしくは構成の抽出を試みてはならないものとします(適用法により当該行動を禁止できない場合は除きます)。

2. 著作権　本パッケージまたはデバイスに含まれるソフトウェアは、米国著作権法、国際協定の各規定、および適用される他のあらゆる国内法によって保護されています。本ソフトウェアについては、他のあらゆる著作物(書籍、音楽録音など)と同様に扱う必要があります。本ライセンスは本ソフトウェアの貸与または賃貸を許可するものではなく、また、本ソフトウェアに添付資料がある場合にはその資料のコピーは禁止されています。

3. 所有権　本ソフトウェアおよび添付ドキュメンテーションならびに上記のコピーに関する権利、所有権、およびあらゆる知的財産権は、ArcSoftまたはその第三許諾者にのみ帰属するものとします。お客様は、著作権法その他あらゆる準拠法に従うことに同意するものとします。お客様は、本ソフトウェアに、ArcSoftまたはその第三許諾者の貴重な機密情報およびトレードシークレットが含まれていることを認めるものとします。

4. ソフトウェアのアップデート　本ソフトウェアは、ArcSoftのサーバと同期化して、バグ修正、パッチ、拡張機能、補足プラグイン、新規バージョンなど、本ソフトウェアで利用可能なアップデート(以下「アップデート」と総称します)がないかどうかを確認することがあります。本ソフトウェアから、本ソフトウェアの最新版に関する情報のリクエストがArcSoftのサーバに送信されます。アップデートが利用可能な場合は、お客様はダウンロードするかどうかを選択することができます。アップデートをダウンロードする前に、本ソフトウェアがお客様の許諾を求めます。本ソフトウェアをインストールし、アップデートの自動確認を無効にしない場合は、ArcSoftのサーバにリクエストを自動送信してアップデートを受信することに同意したものとみなされます。

5. 保証の否認　ArcSoftは、商品性および特定目的適合性に関する黙示保証、知的財産の非侵害に関する保証などを含め(これに限定されません)、明示、黙示を問わず、本ソフトウェアについて一切の保証を行わず、本契約に明記されていないすべての保証を明示的に否認します。お客様は、本ソフトウェアの品質および性能に関する全リスクを負担するものとします。本ソフトウェアに欠陥があることが判明した場合、必要なサービス、修理または修正の全費用を負担するのは、ArcSoftまたは指定再販業者ではなく、お客様です。但し、ArcSoftに故意または重過失がある場合を除きます。

6. 限定責任　お客様の唯一の救済手段として、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様に保証する責任範囲は、第5条に定める内容に限定されます。本ソフトウェアの使用または使用不能から生じる結果的もしくは付随的損害、出費、利益もしくは財産の逸失、またはその他の損害に関しては、たとえArcSoftまたはそのライセンサが損害の可能性を予見していた場合にも、ArcSoftおよびそのライセンサがお客様や第三者に対して責任を負うことはありません。法域によっては結果的または付随的損害に対する免責や責任制限を認めていないため、上記の制限がお客様に適用されない場合があります。

7. 輸出　お客様は、米国またはその他の国の政府から適切な許可を得ることなく、本ソフトウェアを組み込んだ製品を輸出または再輸出しないこととします。

8. 米国政府の権利の制限　お客様が米国政府の部署または機関である場合、本ソフトウェアおよび関連ドキュメンテーションはそれぞれ、適宜、DFAR Section 227.7202およびFAR Section 12.212(b)に定められた「商用コンピュータソフトウェア」「商用コンピュータソフトウェアドキュメンテーション」とみなされます。米国政府による本ソフトウェアまたは関連ドキュメンテーションの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示については、本契約の諸条件のみが適用されるものとし、本契約の条件によって明示的に許可されていない限り、禁止されるものとします。提供された技術データのうち、上記の規定が適用されないものについては、DFAR Section 227.7015(a)に定められた「技術データ商用品目」とみなされます。当該技術データの使用、改変、複製、発表、実行、表示または開示には、DFAR Section 227.7015(b)の条件が適用されるものとします。

9. 高リスク行為　本ソフトウェアはフォールトトレラントではなく、フェールセーフ機能を必要とする危険な環境下における使用には適していません。また、本ソフトウェアの障害が、死亡、傷害または深刻な物的損害にただちにつながる恐れがある他の用途(以下「高リスク行為」と総称します)にも適していません。ArcSoftは、高リスク行為への適用性に関する明示または黙示の保証を明確に否認します。

10. プライバシーポリシー　本ソフトウェアの登録およびアクティベーションのプロセスにおいて、お客様の氏名、電話番号、住所、Eメールアドレスなどの個人情報の提供をお願いすることがあります。ArcSoftは、お求めの製品をお届けするために必要な場合を除いては、お客様の個人情報をいかなる第三者とも共有することはなく、また、いかなる第三者に売却することもありません。

11. 使用状況の追跡　ArcSoftは、製品の使いやすさを高めるために、特定の製品機能の使用状況に関する情報を記録することがあります。匿名性を維持するため、収集する使用状況の情報には、対応する個人情報は一切含まれません。

12. ライセンスの終了 お客様が本ソフトウェアを無断で複製した場合、または本ライセンス契約の条件に従わなかった場合には、お客様の本ソフトウェアに関する権利は、直ちに、または30日以内の通知をもって終了します。本ライセンスが終了した場合、お客様は、本ソフトウェアのすべてのコピーを本ソフトウェアの入手先へ返却しなければなりません。

13. 準拠法 本製品を米国内で購入された場合は、本契約はカリフォルニア州法に準拠します。それ以外の場合は、お客様が本製品を購入された各国法または各地域法に準拠します。

Aplixエンドユーザライセンス契約

ソフトウェアについて
この携帯電話機には当社以外の第三者が所有するソフトウェアが含まれています。ご利用のお客様には、この携帯電話機を使用する限りにおいて、インストールされているソフトウェアの非独占的で譲渡を禁止した使用権が許諾されています。この使用権の許諾をもって、お客様へのソフトウェアの販売と解釈されるものではありません。お客様はソフトウェアの一部または全部の複製・変更・頒布・公衆送信可能化・模倣・改変・リバースエンジニアリングをしたり、ソースコードを明らかにしてはいけません。ソフトウェアの所有者である第三者は、唯一独占的にソフトウェアを所有し、全ての権利を保持しており、利益を享受します。
この携帯電話機にインストールされているソフトウェアは、現状有姿でお客様に使用権を許諾されています。明示・黙示を問わず、すべてのソフトウェアに関して第三者知的財産権の不侵害、商品性、特定目的への適合性等は何ら保証するものではありません。更に、ソフトウェアが連続的に正しく動作することも保証するものではありません。黙示の保証の排除を許さない法域では、黙示の保証は排除されず限定されます。

オープンソースソフトウェアについて

本製品には、Google社が開発したAndroidのソフトウェアに基づいたオープンソースソフトウェアが含まれています。詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。
http://opensource.pantech.com/

本製品に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳・翻案、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アッセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。

■輸出管理規制
本製品および付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

microSD、microSDHCは、SDアソシエーションの商標です。

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash® Lite™テクノロジーを搭載しています。
Adobe、Adobe Acrobat、Flash、FlashLiteおよびMacromediaはAdobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、Pantechは、これら商標を使用する許可を受けています。

Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。

DivX®、DivX Certified®、およびこれらの関連ロゴは、DivX, Inc.の登録商標であり、ライセンス許諾に基づき使用しています。

DOLBY、ドルビーおよびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

DTS 2.0 ChannelとDTSロゴはDTS Inc.の登録商標です。

QSound®はQSound Labs. Inc.の登録商標です。

日本語変換は、オムロンソフトウェア(株)のiWnnを使用しています。
iWnnはオムロン株式会社の登録商標です。

Microsoft®、Microsoft® Excelは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。
Microsoft® Word、Microsoft® Officeは、米国Microsoft Corporationの商品名称です。

「Google」、「Google」ロゴ、「Android」、「Android」ロゴ、「Androidマーケット」、「Androidマーケット」ロゴ、「Gmail」、「Google Apps」、「Google Calender」、「Google Checkout」、「Google Earth」、「Google Latitude」、「Google Maps」、「Google Talk」、「Google News」、「Picasa」および「YouTube」は、Google Inc.の商標です。

「Twitter」はTwitter, Inc.の登録商標です。

Skype、関連商標およびロゴ、「S」記号はSkype Limited社の商標です。

「jibe」はJibe Mobile株式会社が提供するソーシャルアプリです。
「jibe mobile」はJibe Mobile株式会社の商標です。

Powered by emblend™ Copyright 2009-2011 Aplix Corporation. All rights reserved.
emblendは、日本および他の国における株式会社アプリックスの商標です。

ArcSoft and the ArcSoft logo are registered trademarks of ArcSoft, Inc. in the United States, P. R. China, EU, and Japan.

This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See http://www.mpegla.com.
This product is licensed under the MPEG-4 Systems Patent Portfolio License for encoding in compliance with the MPEG-4 Systems Standard, except that an additional license and payment of royalties are necessary for encoding in connection with (i) data stored or replicated in physical media which is paid for on a title by title basis and/or (ii) data which is paid for on a title by title basis and is transmitted to an end user for permanent storage and/or use. Such additional license may be obtained from MPEG LA, LLC. See http://www.mpegla.com for additional details.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)AVC規格準拠のビデオ(以下「AVCビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、及び／又は(ii)AVCビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、及び／又はAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。更に詳しい情報については、MPEG LA,L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

本製品は、VC-1 Patent Portfolio Licenseに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的な使用のために(i)VC-1規格準拠のビデオ(以下「VC-1ビデオ」と記載します)を符号化するライセンス、および／または(ii)VC-1ビデオ(個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたVC-1ビデオ、および／またはVC-1ビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したVC-1ビデオに限ります)を復号するライセンスが許諾されております。その他の使用については、黙示的にも一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C.から入手できる可能性があります。http://www.mpegla.comをご参照ください。

その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

IS06取扱説明書 第1版のお詫びと訂正

このたびは、IS06をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
取扱説明書 第1版の内容に一部誤りがございましたので、お詫びするとともに、ここに訂正いたします。
なお、取扱説明書 第2版には、2011年10月に追加・拡張された次の機能についての説明が追加・修正されています。

- 緊急地震速報
- Cメールの機能拡張

取扱説明書 第3版には、2011年11月に変更された次の機能についての説明が追加・修正されています。

- 本体電話帳とEメールアドレス帳の統合

第1版訂正箇所	誤	正
96ページ Eメールの初期設定を行う 操作手順	**(メニュー) ▶ [設定] ▶ [Eメール設定] ▶ [設定更新] ▶ [OK]**	**[OK]**
96ページ Eメールの初期設定を行う ■ 3項目目	■ au電話からの機種変更の場合、初期設定は不要です。	■ au電話からの機種変更で、以前ご使用の機種でEメールを利用していた場合は、初期設定は不要です。

第1版訂正箇所	誤	正
257ページ オープンソースソフトウェアについて	本製品には、Google社が開発したAndroidのソフトウェア、及びApache License, Version 2.0(http://www.apache.org/licenses/)に基づいた下記のオープンソースソフトウェアが含まれています。 ・ httpmime-4.0.1.jar ・ httpmime-4.1-alpha2.jar ・ apache-mime4j-0.6.jar ・ signpost-commonshttp4-1.2.1.1.jar ・ signpost-core-1.2.1.1.jar 本製品にはGNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License(LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。 http://www.fmworld.net/product/phone/sp/android/develop/	本製品には、Google社が開発したAndroidのソフトウェアに基づいたオープンソースソフトウェアが含まれています。詳細については、以下のサイトの本製品に関する情報をご覧ください。 http://opensource.pantech.com/

お問い合わせ先番号 お客さまセンター

総合・料金について（通話料無料）

一般電話からは | au電話からは

0077-7-111 | 局番なしの157番

PRESSING ZERO WILL CONNECT YOU TO AN OPERATOR AFTER CALLING 157 ON YOUR au CELLPHONE.

紛失・盗難・故障・操作方法について
（通話料無料）

一般電話からは | au電話からは

0077-7-113 | 局番なしの113番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号にお電話ください。（無料）

0120-977-033（沖縄を除く地域）

0120-977-699（沖縄）

この取扱説明書は大豆油インキで印刷しています。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
このマークのあるお店で回収し、循環再生紙として再利用します。お近くのauショップへお持ちください。

携帯電話•PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

2011年11月 第3版

発売元：KDDI（株）・沖縄セルラー電話（株）
製造元：Pantech Co., Ltd.